十二月十七日發行
發行人 鈴木 昇
編輯人 橋本 代治
印刷人 村木 武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社 滿洲日報社

起草委員を歴訪して 決議案根本修正要求

要求を容れざれば聯盟を脱退 わが代表部頗る緊張

【ジュネーヴ十六日發】わが代表部は今朝二時半まで全體會議後長岡、佐藤、澤田事務局長居殘り午前四時まで協議、本日東京に請訓中の旨を報告し午後三時よりの起草委員會の豫定を中止せしめおき各代表手分けして起草委員諸氏を歴訪し、目下請訓中なるも日本としてはかゝる無理解極まる案は從來の帝國の主張を無視せるもので心外に堪へず根本修正若しくは重大決意を具體化する外なかるべき旨請訓中に添へたる旨率直に述べ再考を求め、回訓到着まで形勢緩和の努力を爲すことゝなつたが、若し緩和し得されば右が總會に移さるゝを待ち松岡代表の最後的演説を以つて脱退意思を發表する決意を固めをりわが代表部は緊張し悲壯な色が漲つてゐる

【ジュネーヴ十六日發】松岡氏はじめわが三代表が手分して起草委員會の首腦部に對し回訓に先立ち非公式にわが代表部の表明せる所は左の如くで、若し容れられざれば斷然脱退の他なかるべき旨附言されてゐる

一、決議案中報告書を採用する部分を削除する事
一、不戰條約、九國條約に關する言及を避ける事
一、聯盟規約第十五條第四項に移す如き凡ゆる前提的字句を削除する事
一、説明書中滿洲國の現狀維持と調和せぬ如き一切の文句を撤回する事
一、新くして決議案を單に和協の機關としての第十五條第三項に依る委員會の構成に關する決議案たらしめる事
一、和協委員會の審議に先立ち、研究を遂げずしてかゝる具體重要案件を輕々しく決ぜんとする非實際的態度を以つてしては日支問題の解決は全く期待し難くこの點につき誠意ある態度を必要とする事

わが要求を容認せば 總會で棄權か留保附宣言

【東京十七日發】聯盟決議案に對する帝國政府の態度は別電の如く既定方針に基ける強硬なもので、日本對聯盟の折衝は今後益々紛糾化するものと觀られるに至つた、然し日本としては既定方針を堅持するは勿論なるも、他方聯盟側の面目をも充分考慮するところなるが故に我要求の精神が貫徹さるゝにおいては右決議案を成立せしめんとする充分の雅量を有してゐるよつて右決議案が我國の修正要求を容認して總會に附議された際は棄權か留保附宣言で善處する筈である

修正要求の重點

けふ閣議で決定の上回訓

【東京十七日發】聯盟決議案全文内容並に我代表部の意見を附した請訓は十六日午後三時に至り全部外務省へ到着した、よつて外務省は可及的速かに帝國政府の態度を決定すべく軍部側の出席を求め外務次官室に三省連絡會議を開き凝議の結果、決議案は原文の儘では到底受諾し得ざるものなるを以て我既定方針に基き大體次の諸點に亙り修正を要求することに意見一致したので、十七日午前中迄に修正案を脱稿同日の臨時閣議に附議の上同日夕刻迄にはジュネーヴの代表部宛回訓することに決した

一、總會が本年三月十一日の決議を再確認せんとするは不當である、これは單に條約の精神を想起するに留むべし
一、交渉委員會に非聯盟國たる米露を招請せんとするは不當である
一、委員會に對し日本は説明の勞を惜まざるも之と協力するを得ず、考慮すべし
一、決議案文中「リットン報告書は良心的且公平云々」とあるは認め難し
一、日支紛爭解決のためリットン報告書第九、十章を採用する事は滿洲國の存在を否定する事となるを以つて、この點斷じて承服するを得ず、委員會は須く全然白紙の態度を以つて解決案を[illegible]得ず
一、即ち日本は第三國介入の下に日支紛爭解決の直接交渉を行ふを[illegible]
一、帝國政府は兩決議附屬文書がその「エキスポゼ」を説明したる性質に鑑み、規約第十五條第四項以下並に第十六條の制裁規定に使用せる「レポート」と「報告書」とは全く異なる事を總會議長の宣言に明確にすべし

行詰つた起草委員會

明年一月まで總會を延期して 打開策の發見に努力

【ジュネーヴ十六日發】起草委員會による決議案に對する日本代表部の斷乎たる反對に加ふるに、支那代表部も又反對を説明したゝめ最後の起草を終るべく豫想された本日の起草委員會は俄然混亂に陷り、三時間十分の長時間に亙り討議の結果、遂に何等の結果を見ずして十七日更に審議する事になつたが、起草委員會は日本の強硬態度に立往生となり何等かの轉換策を講ずる必要を痛感し、左の如き對案を立てゝゐる、即ち

一、起草委員會と十九國委員會とが會合し日支紛爭兩國を滿足せしむる方針を發見し、來議席に總會の承認を得るやうにし來年一月初め和協委員會の開催をみるやうにする事、しかし兩國を滿足させ得る方式發見の困難及び兩委員會が合體するも何等局面の轉換を見るに至らざる點よりこれは最も實現困難とされてゐる

二、十九國委員會としては總會に對し目下の處和協委員會をしてこの仕事を開始せしむべき方式の發見不可能なるを報告し、來年一月迄委員會を延期し時の經過により何等かの方式を見出さんとする事、而して本案は最も實現性ありと思惟さる

三、以上の二案に對し小國側は反對で彼等は和協起草案發見の困難な總會が承認し來年一月早々規約第十五條第四項に依り日支兩國の協力を俟たず、直ちに總會としての勸獎案を起草すべしと主張すべし

之によると半見目下の形勢では第二の審議延延案による外なしと觀られてゐる、スペイン代表マダリアガ氏は本日小委員會散會後漏れながら「愈々總會はクリスマス前に開會される筈だ、しかし何時のクリスマスか判らぬ」と語つた

【ジュネーヴ十六日發】目下の所日本と聯盟の衝突は免れ難い形勢にあるので聯盟側はこれが態度に惱んでゐる、これ之が對案としては總會を延期し今年は結局總會を開かず有耶無耶に過ごして危機を回避するといふ説が傳へられて居る

我代表部首腦 各方面と折衝

【ジュネーヴ十六日發】十九國委員會を前にしわが代表部首腦者は十六日夫々手分けして各方面に多角的な折衝を行つた、即ち松岡代表は午前十一時半ホテルボーリヴァージュにベネッシュ氏を訪ひ約一時間に亙り率直に意見交換を遂げ、又佐藤代表はウイアルト委員長代理をはじめマダリアガ氏らを歴訪、我主張貫徹に努め一方杉村事務次長はドラモンド總長と會見、更に松平代表、吉田代表は伊藤述史氏と共に夫々關係各方面と折衝した

聯盟總會は數日遲る

委員長代理言明

【ジュネーヴ十六日發】和協機關の構成その他につき委員長代理ウイアルト氏は十六日左の如く言明した

余は十五日十九國委員會の決定に基き事務總長ドラモンド氏に決議案に關する日支兩國政府の内意を徴する事を委囑し、同氏は決議案に規定された如き和協手續に關し日支兩國の同意を得るため既に日支代表と會談を遂げた、目下東京及び南京兩政府からの回訓到着を待つてゐる譯であるが之がため總會は數日遲れる事となろう

草案は未決定

クリスマス後まで持ち越すか きのふの起草委員會

【ジュネーヴ十六日發】起草委員會は日本の正式回答の如何に拘らず本日午後三時四十分(滿洲時間午後十時四十分)事務總長室で非公開を以て開會された

【ジュネーヴ十六日發】起草委員會は日支代表よりの非公式意見につき研究午後六時四十五分散會したが十七日は午後三時半開會する事となつた

【ジュネーヴ十六日發】本日午後三時四十分開會された五國起草委員會は審議約三時間の後午後七時近くに至り漸く散會したが、なほ最終決定に至らぬので十七日午後繼開される事となつた、本日の會議においては事務總長ドラモンド氏及び委員長ウイアルト氏が昨日の十九國委員會以來日本代表松岡氏、支那代表顏恵慶兩氏間に行つた交渉の經過を報告し、兩代表共未だ何れも本國政府の回訓に接して居らぬため單に從來うけてゐた一般的訓令に準據して暫定的に代表部としての豫備的意向を述べたるに止まる旨を報告した、この結果本日の會議では決議草案並に理由書につき未だ最終的決定をみるに至らず、明日中に東京、南京兩政府より回訓を接受する見込のもとに明日午後起草委員會を續開する事となつたものであるこの見込通り運べば十九日の月曜に十九國委員會を開く段取りである、一般の豫想では[illegible]

チ國代表の態度を難詰

【ジュネーヴ十六日發】松岡全權は午前十一時起草委員會のチェッコ代表ベネッシュ氏を訪ひ代表部の意見を率直に述べたる後、嚴重なる態度で總會四國決議案に對するわが方針は余の演説その他で御承知さと問ひ詰め、若し日本が脱退せば其の責は彼等の無誠意な態度に在る事を難じて釘を刺した、ベネッシュ代表は松岡全權の難詰に遭ひ斷然たる態度を見せた

思ふ、それにも拘らず斯かる決議案を作成された事は、日本の立場を無視し東洋の狀態の不安定を惡化させる譯で、好んで日本と聯盟の正面衝突の機會を作るに非ずや如何

大國態度陰險

我代表部憤慨

【ジュネーヴ十六日發】決議草案が今日の如く逆轉したのは十九國委員會の構成そのものが小國を多數含む事にもよるが、この際最も注意すべきは大國筋は必ずしも右を以つて最終案とは察し居らず、日支兩國に異存ある場合は再考する意向をもつてゐるが、總會で西ケ國決議案に對し斷乎撤回を求めた日本の方針を承知しながら再び類似の案を内示し來た陰險なる態度に對し我代表部の憤慨一方ならず小國は日本の脱退に痛痒を感ぜぬ立場にあるため飽迄原案を支持する態度に出づべく形勢は逆睹し難い

理由書には反對なので問題は到底解決に至らず審議は總會にかけられるに先立ちクリスマス休暇後に持越される事となるものと觀られるに至つた

佛の戰債不拂に 米國朝野憤慨

佛政府と單獨商議か

【ワシントン十六日發】フランスの戰債支拂拒絶に對しアメリカ朝野は非常に憤慨してゐるが側聞するにアメリカ政府は戰債協定の改訂につきフランス政府と單獨商議をなす用意を有してゐると、然し戰債々務國全部を含む一般會議の形式には反對であるといはれてゐる

兩代表歸國

【ジュネーヴ十六日發】ソウエート外務人民委員長リトヴイノフ氏は本日午前十一時ジュネーヴ發モスクワへ向つた、驛頭には支那代表顏恵慶、トルコ代表ヒユスニウ氏等見送つた、リトヴイノフ氏は途中ベルリンで數日間滯在の豫定なほ小國側反日中心であつたチエッコ代表ベネッシュ外相は十六日夜歸國した

蘇炳文

十六日露都着

【北平十六日發】支那側公電に依れば蘇炳文一行は十六日モスクワ到着の筈で同地に一週間滯在し旅券手續を了しドイツを經て更にジユネーヴに向ふと

松岡代表謝電

在滿日本人時局後援會では過般市民大會の際諸府の松岡全權に對し激勵電を打電してあつたが十七日外務省を通じ左の謝電があつた

御激電を深謝す、同僚全權等の驥尾に附し只微力を致さんことを期す

壽府　松岡洋右

けふの閣議

【東京十七日發】政府は十七日午前十一時より首相官邸に臨時閣議を開き殖民地及鐵道特別會計豫算案並にジユネーヴの我代表部に對する回訓案を附議決定することゝなつた、なほ閣僚に對し藏相提出を求めてゐた、財政經濟建直し案の急速提出を求むる筈

協和會各地に訴願公斷所

滿洲協和會では人民の一般訴願事務を取扱ふことになつたが、各地において既に多數の訴願者あり、チヤムスにては數件の訴願が滿足なる解決を得たので各地分會にても訴願公斷所の設置が期待されてゐる【奉天電話】

學堂長會議

大連民政署では二十一日午前九時半より同署において管内普通學堂長會議を開催、左記事項について審議すると

一、普通學堂規則改正の件
二、郷土調査に關する件
三、日本語教授正式向上に關する件
四、農業教育改善充實に關する件
五、書方教授の改善に關する件

眞崎參謀次長恩師と四十年振りに對面

今を時めく參謀次長眞崎中將が腕白で鳴らした佐賀中學時代英語の教授として教鞭をとつてゐた南カリフオルニア大學東洋史教授ジエムス・A・B・シエラー博士が研究論文作成のため四十年振りでやつて來た、シエ博士が佐賀中學時代を思出しふと頭に浮んだのが當時の「ジンザブロウ・マサキ」であつた博士は早速ゼネラル・マサキに會見を申込んだ處、眞崎中將も大喜んで四十年振りに恩師との對面となり、十四日午後一時から參謀本部の次長室で劇的會見の段取りとなつた譯である、寫眞は對談中の恩師シエ博士と眞崎參謀次長

露支復交を非難し 反蔣運動熾烈化す

支那の赤化を虞れて

【上海十六日發】露支國交恢復の成立に國民政府側は懸念された日露滿三國提携を遲延せしめると共に、滿洲問題解決對聯盟問題が支那側に有利に展開しつゝありとて有頂天になつてゐるが、之に對し最近國家主義者は露支國交恢復の結果支那にボルシエヴイキの侵入するは必然的で、惹いて第二、第三の武漢政府時代を現出し支那は又も赤化に惱むに至るべしと猛烈に政府の措置に反對の聲をあげ、一方反蔣各派はその情勢に乘じ蔣介石は廣東時代の容共政策に復歸せんとするものだと反蔣派に合流し、露支復交は反蔣運動熾烈化を助長する形勢となつた

旅順市長詮衡難

けふの市會に有給制案上程

旅順市長後任問題は去る十四日夜全會員の懇談會開催、妥協點を發見すべく力めたが有給無給の根本問題において意見相反し水田市長の任期僅か四日を餘す十六日に至るも依然

兩派間の空氣緩和を見ざる

上、宮地市長推載派は十七日の市會に緊急動議として有給制案を上程すべく着々密議を重ね某議員の如きは縣案を作成、名譽職派議員の切崩しを始めたといふので事態は愈々惡化し今や旅順市民の視聽はこれに集中さるゝに至つたそのため各町内有志は十五日夜來諸所に會合し又來る十九日午後六時より聖德殿に町内總代の臨時總會を招集、場合によつては市民大會を開催の上、市民眞個の總意を表示すべしと鼓の醸達氣分に一層の緊張味を與へてゐる、又若間の一部では有給派議員中「旅順市民の一部が宮地、木下兩將軍に

反對の意思を表明した」との意味の電報を某方面に行つたと傳へ、右は旅順市民の最も遺憾とする處で市民は猶嚴重に抗議して[illegible]の人物については最高の誠意を表しこれに言議を挾みたる事なく、ただ市財政の現狀から有給制尚早を唱道するのみ、然るにかかる惡宣傳を爲すは實にその手段卑劣なりとて非難の聲喧しい

社員會評議員 一月に改選

滿鐵社員會では廿日午後三時から本年最終の役員會を開くが當日は來る一月廿一日開催の評議員會の準備および明年度評議員の改選についての打合せる筈で、大體評議員の改選期は例年の二月を繰上げて一月に行ふことに決定する模樣である

雄基築港擴築 期成陳情

雄基地方居住民一同は結束雄基築港擴築期成會を組織し中村會長以下委員九氏は十四日夜來連したが滿鐵本社を訪問、計畫部、鐵道部等各關係方面を訪問、同趣旨の陳情書を提出して運動をつゝけてゐる

人事

▲うすりい丸　十八日午前八時三十分大連港外着豫定

▲村岡樂童氏　十七日午前八時大連驛着連
▲大橋正次氏(滿海線車務課長)同上
▲成瀨勘次郎氏(鮮銀社員)同上
▲里見甫氏(滿洲國通信社主幹)同上
▲林壽夫氏(關東廳警務局長)同日午前九時發新京へ
▲池田敬一氏(關東廳警部)同上
▲石村長七氏(滿鐵技師)同上
▲鈴木格三郎氏(青島系廠社長)同日午前十一時出帆奉天丸にて歸青

蛇の目

◇十九國委員會の決議に日本も反對、支那も反對、但し同じ反對でもその内容は正反對。

◇白耳義では濁酒麥酒(ドブロクビル)氏、再組閣。

◇佛蘭西では小膽(ショータン)氏組閣を斷念。

◇芝罘の騷ぎ、クーデターの實行者は火の氣と判明。

◇劉珍年軍の濡れ衣?火事だけに乾くのも早い。

◇でも、火のないところに煙は立たぬ、行掛けの駄賃にやり兼ねない連中なンです。

滿蒙の戰慄 (176)

直木三十五 作
淺枝次朗 畫

大陸晴る(三ノ八)

「醉つて、こういふ事を云ふんぢやありません。全く、私は――何うしていゝんだか――」

「上束君」

と、道木が云つて、盃を下へ置いて

「結婚するつて事は、現在の社會に於て、決して、幸福な事ぢやないよ――僕なんか、結婚を、幸福のシンボルのやうに考へてゐるか知れんが――結婚は、戀愛の墓なり、といふ諺以外の意味で、結婚は人生の波濤の中へ乘出す第一歩だよ。喜んでいゝか、悲しんでいゝか、わからんとおもふね」

「えゝ、本當に」

と、鯱は答へて、西城と、誓つた夜の事を思ひ出した。

(一寸、お小使を使ひすぎると、すぐに、もう、財布の空になるやうな生活――お小使があれば、まだいゝ方――いつ、鹹になるか知れない生活、そうした男を頼みとして、自分の一生を任せるなんて、全く、人生の冒險の中の、何よりも冒險な事だわ)

鯱は、そう考へると、西城よりも、道木の方が、ずつと、しつかりしてゐるやうに思へて

(矢張、鯱は、やまりすぎたかも知れないわ)

と、思つた。だが、西城の、憐れ深さと、男らしさとを思ふと

(共稼ぎしたつて)

と、いふ氣にもなつた。

「そうだらう。全く、現在の僕の中では、戀愛さへ、生活――といふよりも、金がなくては完全に成らないんだ。むしろ、出來ないと云つてもいゝ。僕なんか、いつ死ぬかも知れん軍人だが、その點は――知れぬ命以外に、この經濟的の見地からして、結婚する資格が無いと、思つとる」

「全くだ」

と、大井が、叫んで

「吾々は、夫婦共稼ぎつて事が出來ないからね。帝國軍人の女房が、まさか、女給にもなれないし――勤めさせておく譯には行かんものなう」

「そうだ」

上束が

「全く、その點で――」

と、うなづくと

「同情してくれるかい」

と、笑つて

「それに、忌憚なく云へば、經濟的に、僕等のサラリーなど、收入は多いからね――」

「そんな事ありませんわ」

「いや、假りに少ないとしてもだ、それだけの收入なすて、僕らのサラリーで生活しろといふ事は出來やせんし、又、女で、相當の收入のある者を、吾々が、無理に引かして女房にして、よさせるなど、大いにいかんよ、現在の經濟中心生活では、罪惡だ」

鯱が

「本當に、女給なんて、人間外のやうに、見られて――」

「そうだ、大いに、それがある。同じ、職業でも、小學校の教員なら、軍人の妻として許してくれるが、女給を働かしといちやあいかんといふのは、明かに、女給を低劣視してゐる思想からだ」

「そうだ」

「この古さを破らんといかんね」

「ぢや、一つ、君が破れ」

道木は、笑つて

「僕は、戰爭の外、何もでけん」

と、云つて、盃を口へ當てた。

師走の懐を脅かす 物價暴騰の大嵐

爲替安や銀高の影響で諸物價の鰻上りの暴騰は直接市民生活を脅かし、タクシー料金の値上を筆頭に麵類、飲食代、カフエーさては車馬賃、貨物自動車賃に至るまで値上げを計畫、各組合で協議中のところ麵類値上げは十七日附所轄警察署の許可となり、車馬賃値上げは兩三日中に許可ある模樣であり、續いて貨物自動車賃金も今年末か來春早々に値上げ實現するものと見られいよいよ師走をめがけて諸物價暴騰時代を現出するに至つた

『かけそば』十錢 麵類の値上げ認可

大連麵類業組合ではさきの大連飲食店聯合組合總會における値上決議に基き十一月卅日總會に於て値上問題協議の結果、麵類及び丼物一式を一、二等級共に一割乃至一割五分の値上を決議し大連署保安係に認可申請中のところ、十七日附認可となつた

即ち一等級の店では「かけうどん、そば」九錢のところ十錢、二等級は八錢を九錢に其他麵類及び丼物も一割五分の値上げである

なほ飲食店及びカフエーの値上げは各營業者が各自適當に行ふことゝなつてゐる

車馬組合の値上げを保留中 五錢玉一つで乘れぬ

銀高時代の今日、銀安時代の舊料金ではやり切れぬと悲鳴を擧げた大連車馬組合では去る十二日總會に於て

	一區	二區
人力車	八錢	十五錢
客馬車	十五錢	三十錢

右の如く値上げするに決定直に大連署保安係に認可申請を行つたが同署では一氣に五、六割の値上げは考慮の餘地ありといふので認可保留となつてゐるが結局右の新料金から二、三錢値上げして兩三日中に認可ある模樣である

値上げして料金協定 貨物自動車

大連貨物自動車組合では從來公定料金といふものがなく各自別々の料金を以つて營業してゐたが近來爲替高の影響でガソリンを筆頭に車體附屬品共に六、七割の暴騰を來し料金値上の必要に迫られてゐるので、この機會に組合協定料金を作り無謀の競爭を避けやうとの議が擡頭、過般來から料金値上の協定を協議中で、來春早々實現の見込みである

司法官訓練所

滿洲國司法部は治外法權撤廢の準備として司法官の素質向上を圖るため來年度の新規事業として司法官吏訓練所を設置する事となり目下具體案の作成を急いでゐる【奉天電話】

埠頭送迎人用 スタンド增設

年末埠頭の警戒に關し例年警備會議が催されるが十六日午後一時より埠頭事務所會議室において水上署、福昌華工、大連署、機關區、入船驛、埠頭等各機關の代表參會の上第九回警備會議を開催した、この會議の內容は提案計二十五、このうち主なるものは

一、待合所送迎人用スタンド增設の件(近く增設に決定した)
一、手荷物赤帽の增員(目下四十三名だが研究の上增員する)
一、構內主要踏切に自動遮斷器增設の件(研究の上早速實行)
一、構內のルンペンに對しては日支人を問はずもつと嚴重出入を取締る
一、藝妓酌婦の構內出入は一層嚴重に取締る

等々で會議は午後六時散會

御避寒御取止め 御內沙汰を拜す

【東京十七日發】天皇陛下には時局重大殊に歲末も迫り御政務、御軍務御多忙に渡らせられ御日常は例年になく御繁多にて側近者は御精勵に恐懼し成可く御靜養遊ばす樣、御進言申し上げてゐるが、一木宮相、鈴木侍從長、關屋次官は十五日午後宮中に會し明春一月八日の陸軍始觀兵式等大體の宮中新年儀式終了後暫く御政務から離れさせ給ひ議會休會明迄葉山御用邸に行幸あらせらるゝ樣侍從長より御內意を奉伺せしに時局重大の折宮城にて諸政を御總攬御親裁は御取止め遊ばさるゝ旨御內沙汰あり恐懼し畏きにて側近者は聖慮に感激してゐる、關屋次官は謹んで語る

正式に仰出されたのではないが行幸啓はない樣承つてゐます、御靜養遊ばす御暇もなき御多忙さには誠に長い次第で感激の外ありません

婦人社員のお手並

滿鐵社員會婦人部大連支部滿鐵婦人協會では十七日から社員俱樂部二階で會員自作の手藝品、活花展覽會を開き、席上製品は實費で即賣をしてゐるが、勤務の餘暇の作品とも思へない優秀品が多く、見物人を驚かせてゐる、なほ展覽會は十八日も午前九時から午後五時まで開く【寫眞は會場】

馬軍敗兵を續々掃蕩 索倫部隊活躍

索倫兵團の自動車部隊は既報の如く氷原を馳驅して敗殘兵を掃蕩中であるが十四日正午頃再び金銀溝の西方にて約三百五十の敗殘兵が退却中を發見し遂にこれを追擊して殆ど一兵を殘さゞるまで擊滅し更に續いて北方地區を討掃中折から七八百の南下せる敵を邀擊し日沒までにこれまた擊滅した

敵は馬占山系の步騎兵で數日來我軍に依つて擊滅せられし敵と同樣關門山を棄てゝ逃げ込んで來たもので酷寒の曠野を連日の行軍で人馬は極度に疲勞し更に糧食も缺乏し車馬を喰ひながら戰線上に彷徨しながら南下したもので全く我自動車部隊の術策に陷り不意の攻擊に大混亂となり死者二十四を出しその他は全部投降した

本戰鬪に我軍の損害は一名もなく俘虜三百五十を得武裝解除した外、輕機關銃六、迫擊砲二、小銃約三百八十、小銃彈三萬六千、迫擊砲彈二、手榴彈二百九十一、電氣機十四その他多數の軍需品を鹵獲した【新京電話】

學良の抗日戰備進む 馮占海軍に軍需品を提供

熱河の下窪より北票を經て歸來した者の談によれば數日前關內から彈藥被服を滿載した駱駝三十貨物自動車二臺下窪方面に向つたとてその事實調査中のところこれは學良の密令をうけて高維嶽から下窪開魯一帶に在る馮占海軍に搬行提供したもので高維嶽は現在馮占海軍にあつては同軍の改編に着手してゐることが判明するに至つた、卽ちこの事實は愈々張學良が積極的に義勇軍をして排日戰爭に備ふべき既定行動で又馮占海が極度に窮迫狀態にありながら目下盛んに募兵しつゝあるのは馮占海が張學良のこの計畫の密令を豫め受けて實行に着手したものである【新京電話】

行方不明の三千元 滿鐵で全額賠償 規定の要償額表示がないが 信用保持のために

去る十一月廿四日夜滿鐵線で起つた銀貨三千元の行方不明事件は遂に迷宮に入つたが滿鐵々道部ではこれが賠償方法を種々研究の結果近く荷物託送主大連市岩代町二六福順錢莊內福順仁氏に對し全額賠償をなす模樣である、卽ち滿鐵の輸送規定からすれば荷物の託送に際し要償額表示をなして託送しなかつた小荷物の被害は全額賠償に應じ得ない旨を明記しており、今回の銀貨輸送も要償額表示を行つてゐないが、滿鐵としては鐵道輸送の信用保持と今回の支拂が要償額表示の規定を必ずしも無價値なものとするものでないとの見地からこの意見に一致した模樣で近く總裁の決裁を求めて最後の決定をなす筈である

海上嚴重警戒

十七日午前十一時海軍駐在武官發表＝大孤山方面警戒部隊の動靜左の如し

一、十二月十六日午前九時警戒中のわが長風丸は東徑百二十三度二十五分の海岸(青堆子附近)に引揚げある十四隻の戎克を求めに來れる敵匪と覺しき人馬約百を認めたるも彼等はわが監視船の存在を知り急ぎ北方へ姿を消せり
二、その他海上警戒に異狀なし

土城子で擊退

靖安遊擊隊の步兵部隊は十六日早朝莊河北方土城子に於て約五百の大刀會匪と交戰してその三十名を殪しこれを擊退した、この戰鬪で靖安遊擊隊の死傷者は約十名である【新京電話】

板倉機航空葬

板倉機遭難の板倉、岩村、佐山三氏の航空葬は十六日午後一時奉天葬儀場にて滿洲航空會社主催の下に執行

佛教聯合會の讀經後葬儀委員長の弔辭に井上守備隊司令官、板垣特務機關長、大村關東軍交通監督、中野總領事代理、丁鑑修閻市長、教育廳長その他各代表の弔辭、遺族者同僚、富山縣人會、廣島縣人會よりの弔辭あり又武藤軍司令官、鄭國務總理その他各方面よりの弔電百數十通を朗讀、午後二時半莊嚴裡に式を終了した

朱春山氏お灸

市內西崗街九番地資家業朱春山氏(六三)は昭和三年十一月市內得勝街七番地飲食店石野軍市(六二)より米國製二連獵銃を所轄署の不認可で讓受せしものをこの程小崗子署で判明十六日小崗子署では朱春山氏に對し罰金二十圓に處した

日章旗を手にく 皇軍の入城を歡迎 岫巖縣城から敵匪は脫出し 討匪進む三角地帶

十三日行動を開始した天野部隊主力は途中救國軍、正規軍を攻擊潰走せしめ寒氣と惡路を衝いて十六日午前十一時三十分

步武 堂々岫巖に入城したが、岫巖は周圍に峨々たる峻嶺をめぐらし人口約二萬の山間の一大都邑で早くより劉景文が縣長となり苛斂誅求の暴政を布き民衆の怨府の的となつてゐたもので正義の討伐に都市の民衆は日章旗を手に手に皇軍の入城を迎へた、殊に目立つたのは岫巖のカトリック宣教師で教會堂の屋根一面に日章旗と赤十字の旗を立てたことである、一方劉景文は十日前より岫巖縣城の周圍に塹壕を築いてゐたがわが軍の

猛進 を知るや一昨日縣城を脫出行方を晦ました、皇軍入城するや奉天より同道の李縣長を正式に任命し政治工作員、宣撫班は早くも豫定の行動に移り閉ざされた山谷都邑に早くも春が訪れた、かくて我が軍は青堆子、岫巖縣道洋河、黃土坎をつなぐ地域內に李子榮、鄧鐵梅、邱良臣の匪賊約三千を追ひ込んだわけであるが、鄧首魁はわが包圍網を巧にくゞり鷄冠山方面へ逃亡、邱良臣の大刀會約一千は十五日公安隊と交戰隊員三名の負傷者を出したが匪賊の

巢窟 といはれる一面山の山寨に潛入した形跡あり捜査中十五日莊河西北方約二五粁の地點に宿營した靖安遊擊隊三百に對しまたまた夜襲し來り正午に及ぶも尚激戰中而してわが警戒網は俄然緊張し殘留匪賊は近く殲滅さるべく天野部隊の包圍線は時々刻々縮小されつゝあり、三角地帶匪賊の一掃される日が迫つた【大石橋發】

高層建物の防火對策を協議 各百貨店で義捐金を募集

【東京十六日發】白木屋發火と同時に內務省警保局では直に現場に職員を派して實地調査をなさしめたが高層建物に對する防火對策については相當考慮を要するものとし午後から警保當局會議を開き緊急對策及び將來の豫防策につき協議を遂げた

また三越、松屋、高島屋、松坂屋、布袋屋、美松などの百貨店員は白木屋本店の火災に鑑み十六日直ちに各本支店と連絡して同情義捐金を募集する事となり全力をあげて資金の募集に着手した又デパートではイルミネーションその他裝飾などやめて弔意を表する事となつた

芝罘の騷ぎは兵變でない 火事から火藥庫爆發

芝罘における騷擾に關し十七日同地より入港せる福靖丸松下船長の齎らすところによると何分芝罘は目下日英米各海軍の嚴重な監視下にありいまだ市中は無事平穩であるが、船舶は港外に置き船員の上陸不能の關係でつぶさに情報を得る事不可能だが同船々客の談では劉珍年軍の移駐により芝罘郊外に大なる天幕を張つて野營中であつた劉軍が寒氣のため焚火をしてゐるうちに天幕に燃え移りまたゝく間に附近の火藥庫、彈藥庫に引火して爆音轟々たる有樣を演じたものらしくそのため一時は兵變であると騷ぎが誤傳されたもので市中は案外平靜であつたと

大豆粕利用講演懇談會

【東京特電十六日發】滿鐵支社主催の大豆粕利用についての講演懇談會は十五日午後三時丸の內會館に關係東京一流のパン、ビスケット業者、うどん、蕎麥屋業者等四十餘名出席、杉浦業務主任の挨拶に次ぎ鈴木梅太郎博士は滿洲大豆の利用につき約一時間に亙り講演を行ひ更に阿久津陸軍一等主計より麵類パン等に對する大豆粕利用につき經驗的講話をなし何れもその利用の得策なるを實感せしめ更に六時半宴會に移り滿洲大豆を中心に懇談を重ね、九時散會した

計畫的詐欺

既報仕替へを種に甘々と行方を晦ました元壽々本抱藝妓壽々春事松山かず子(二一)に就き被害者の青島三浦屋の主人は十七日午前十一時大連署保安係に出頭、壽々春親子が計畫的に詐欺を働いた事情を述べ善後處置を歎願した

それによると大阪在住の壽々春の母親は二、三ケ月前から計畫的に娘を足拔きさすべく考へをめぐらし青島の三浦屋に仕替の相談を纏め三浦屋から前借千九百圓を壽々本に支拂はせ警察に廢業屆まで濟せた當夜、豫て母親が差し向けた女の內地時代の情夫と共に姿を晦ませたといふ事情が母親から壽々春に宛た手紙によつて判明したものである

雪の興安嶺踏破 神藏特派員發
大自然に溶け込む 戰勝のラッパ(下) 敵の偵察兵を薙倒す

午後四時半頃、はるか前方密林の陰に焚火を發見した、最初は露人の樵夫がゐるのかとも思はれたが安達隊長は出發に際し友軍との合同は焚火にしやうと約して來たので早くも友軍が來てゐるのだと思つたさうである、然し

戰場 で油斷は禁物だ 松浦特務曹長の率ゐる三小部隊を最前線とし分隊して前進を命ずる、全員呼吸を殺し日沒直後の暗夜を付劍銃を片手にひし〱と近づく、百米、五十米、まだ敵とも味方とも解らない焚火を圍んで約六十名の兵と軍馬のゐることだけははつきり見えた、愈々四十米の眞近に迫つた時隊長は大聲に「そこにゐるのは誰だ」とどなつた、すると先方からは支那語で「來、來、馬もつれてゐるか」と反問「それ敵だ」と云ふ聲と先方から

數發 ピユウツと飛んで來る彈と殆ど同時だつた、興安嶺頂上の物すごい戰鬪は開始された、五分、十分このまゝ對峙しては却て不利なりと信じた隊長は突擊の命令を下すと共に自ら軍刀を以つて斬り込んだ、突く斬る、文字通りの白兵戰である、この戰鬪で三上一等兵は眞先きに敵中に突入して忽ち數名を斃し太田軍曹は軍刀を以て五名を斬り伏せその他將兵共に力のかぎりをつくして敵をなぎ斃した、敵約二十名はその場に

鮮血 に染まつて斃れ逃げたのも殆ど方向も定めず潰走した、戰後身體檢查の結果一營長の死體を發見したが彼の所持した手帳は見事中央を味方の彈が貫通してゐた、彼は元黑龍江省陸軍步兵第二旅第九團第三營長張國政であることも判明した、殊に愉快なことはこの部隊は殘軍中未だ曾て一度も皇軍の威力を知らない唯一の部隊であつたことである、又彼等はこの高地にあつて偵察諜報の任にあつたものらしくラッパの

吹奏 信號手、間諜、答號に分けて說明してあつた、部下の中には十何名かのロシア人もゐること判明した、手帳に記載した一節に「戰ひは月の盈引に似たり、勝つ時もあり負ける時もあり」とあつて退却の方法を詳細に書いてある、部下への訓示の要旨らしいが心細い部隊長である、日は全く暮れて興安の山々は星の光を映じて銀色をたゝへ、萬物寂として聲なく地上のありと凡ゆるものが凍てついて

寒氣 は益々加はる、兵は疲勞困憊の極に達してゐるが、休めば凍傷すると教へられてゐるので互に勵まし合ひ助け合つて尚も前進、午後五時はるか下方にあたつて電燈に描き出された本隊の列車を見出した時には疲れも空腹も忘れて萬歲を叫びたい程の愉快さだつた、隊長はラッパ手をして部隊を知らすラッパを吹奏させた、興安の夜方見渡す限り渺茫たる雪の曠野に劉喨たるラッパの音が大自然の中にとけ込んでゆく

莊嚴 と言はうか、勇壯と言はうか形容すべき言葉がない、將兵は疲勞も忘れて恍惚としてゐた、尚この日安達部隊の捕獲した興安驛附近部落に於て不思議にも事變以來支那官憲の目を盜んでかくれてゐた一邦人(理髮師)のあるのを金谷曹長が發見し自分の財布をたゝいて金三十圓を與へて救つた美談もある

映畫ファン狂喜

タテ八寸五分ヨコ六寸といふ大判ブロマイド式印刷、百二十八頁の豪華版大附錄『東西映畫人氣花形寫眞大鑑』が、富士新年號について六十錢。飛ぶやうな大賣行!

長崎縣下大火

【長崎十七日發】長崎縣西彼杵郡樺島村に今朝大火あり全燒六十餘戶、半燒十數戶を出したが同村は七年前に同樣の大火あり全滅この程漸く復興せるばかりである

立石氏新京へ

小崗子署勤務刑事係として永年活躍した巡查部長立石昇一氏は今回監察官附となり新京駐在を命ぜられ二十日午後四時半發で赴任する

天氣豫報 十八日

南西の風 晴後曇

各地氣溫(十七日午前十一時)

大連	九	奉天	七
旅順	一〇	新京	一
營口	八		

けふの小洋相場(正午) 金百圓は一二九圓七五錢

故一等運轉士家田和次郎二等運轉士岡野賄長佐藤初男及水夫沈錫澤葬儀の際は御會葬被下難有御禮申上候

昭和七年十二月十六日 大連汽船株式會社

國難日本刀（187）

高桑義生作　京極佳夕畫

白鬼（十三）

にせもの、楊夏生。

では、本物の楊夏生はどうしたか？恐らく無事ではゐないだらう衛兵たちは、二人を、にせものと本物とを捜索した。邸外には逃げられまい――といふ見込だつた。

まもなく、本物の楊夏生が、階段裏の物置戸棚の中から發見された。裸體で、氣を喪つて斃れてゐた。手當をすると彼は息を吹き返して夢からでもさめたやうに、きよろ〳〵と見まはしたが、たちまちわあッと泣き出した。自分の裸體に氣がついたせゐらしい。

「どうしたのだ？お前は……」

「氣を落ちつけて、よく前後を考へて、わけを話すのだ」

といふ言葉が、彼を取卷いた人々から、かはる〴〵發しられたが楊夏生は首を振つて泣くばかりである。

「馬鹿、貴樣は、貴樣は、何といふ馬鹿者だ」

サンダースン家の執事は、とう〳〵腹をたてゝ怒鳴つた。

「貴樣はわからないのか、貴樣は何にも知らないのか？このざまを見ろ。貴樣はまるはだかだ。靴もはいてゐない。誰に、貴樣はまるはだかにされたのだ？誰が貴樣をこの中に投げ込んだのだ？」

「わあ、わあ……」

年は四十にも近い、この支那人は、子供のやうに、手ばなしで泣くのだつた。

執事は靴で、彼の裸體を蹴つた

「さあ、云へ。しやべれ。誰がしたのだ？」

「轉、よく考へて見てくれ。泣いてゐてはわからない。何か、お前は知つてゐるだらう。それを話せばよいのだ」

「こいつまで吼えるか。言はぬとひどい目にあはせるぞ」

執事の靴は、犬を蹴るやうに、このあはれな支那人を蹴つた。

楊は自國語で謝罪した。

「で、どうしたのだ？」

「知りません」

と楊は答へた。

「知らぬと――この馬鹿者、まるはだかにされて……それで何にも知らぬ事があるか。貴樣はかくすのだな」

「いゝえ、わたしは、何も知らない」

「許せ、許せ――」と楊はわめいた

「あゝ、この馬鹿者、貴樣のやうな奴は、犬に食はれてしまへ。貴樣のために、大變なことが起つたのだぞ」

楊はしきりにあやまつた。そして泣いた。結局何も要領を得ることが出來なかつた。

けれども、彼が發見されたことによつて、明らかに何者かゞ彼を斃し、彼の服裝を剝いで、自分が着用して、楊夏生になりすましたものである事がたしかめられた。

楊夏生はいつた。

「怪人です。闇のなかから飛び出して、わたしの咽喉をしめた――それだけで、わたしは何も知らない」

怪人――それは何者であらうか？少なくもサンダースン家の内情に通じてゐる者でなければならない。そして今夜の秘密の會見に、關係をもつてゐなければならない

「日本人……」

と誰か叫んだ。

「さうだ、あれはたしかに日本人だ」

とそれに答へる者があつた。

「邸内にゐる。屋敷の外に逃げたものではない。何處かにまぎれ込んでゐる。きつとゐる」

「搜せ。是非とも搜し出さなくてはならない」

そこで楊夏生の發見によつて、八方から集まつて來た衛兵と、當家の人々が、再び八方に怪支那服の男を搜索に出ようとすると、

「火……火事だ」

とけたゝましい叫び聲があがつた。

五ケ年計畫　版權紛糾　東京から抗議

滿蒙青年同志會では基金募集のため來る二十日夜協和會館にて本社後援の映畫會を開催、ソウエート映畫「五ケ年計畫」及び佛國ルイ・ナルバ映畫「巖窟王」を上映する筈であつたところ、突如十六日に到り「五ケ年計畫」を輸入し全日本（大連を含む）の配給權を有する東京の大衆映畫事株式會社々長松尾要氏より同映畫の上映保留方を大連警察署に電請して來た理由とするところは大連にあるプリントは九州方面でデユウプした不正プリントであるといふにあり而も大連署では不用意にも檢閲を通過せしめた後なので、松尾氏側はこれを隷事件として上映を阻止する方針らしく、果然紛糾を來し何等これに關係なき滿蒙青年同志會にては非常に迷惑をしてゐる而も同映畫の配給契約をなした市内信濃町早島興行部が契約後に賃貸料金の値上げを要求しつゝあるといふので更に憤慨し問題は益々紛糾しつゝあるので本社はこれが後援を中止することになつた

常盤座の初春興行

太平洋爆擊隊　雷遊時子來演

常盤座の初春興行第一週及び第二週のプロが發表されたが、第一週は例の如くメトロ特作品「太平洋爆擊隊」十四卷とメトロ映畫マリイ・ドレスラー嬢主演「花嫁選手權」七卷の洋畫プロで、第二週は東京方面から來滿が傳へられてゐた生駒雷遊及び木村時子の一行四十五名が來演することに確定し、漫談ヴアラエテイ・ジヤズバンド等を上演する【寫眞は生駒雷遊さ木村時子】

本社特選　新棋戰（其五）

平手　先六段△飯塚勘一郎　六段▲石原勇吉

【圖は五六歩迄の局面】

飯塚氏　持駒歩歩

石原氏　持駒ナシ

	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	香					王	桂	香	香	一
				金		銀	角	飛		二
			桂	步	步	金	步	步	步	三
		飛			銀	步				四
	步		步	步				步	步	五
				角	步	銀	步			六
	步	步		步	步	桂		飛		七
			金	銀	金					八
	香	桂		玉					香	九

▲四二銀　△七七桂　▲七四飛　△七五角　▲五五銀　△二九飛　▲六二金　△五三歩

【土居八段講評】飯塚君の二九飛は敵の五五銀上りを待つて五筋より一氣に攻擊しやうさの心算であらう、石原君は敵の五三歩打に對し六二金では弱い、同銀さ取り敵四五桂なら六四銀上り、五三歩、六二金さ指す處である。

滿洲日報

決議案、理由書の正文

滿洲現政權の維持、承認を否定

二十二國委員會を提案

【東京十七日發】帝國政府に内示された聯盟總會決議案及び理由書正文左の如し

決議案

總會は聯盟規約第十五條の規定によれば總會の第一任務は紛爭の解決に努むるにあり、從つて現在の所紛爭に關する事實の陳述及び右に關する勸告を爲すの必要無きを認め、又本年三月十一日の決議により紛爭解決に關する國際聯盟の態度は示されたるに鑑み、紛爭の解決に際しては國際聯盟規約、パリ不戰條約及び九國條約の條項を尊重せざるべからざる事を確言し、玆に一委員會を構成し當事國と共同して聯盟調査團委員報告書第九章に示されたる原則に基き、又同報告書第十章の提議をも參酌し問題の解決を期するが爲めに交渉を行はしむ、よつて右委員會を構成するがため十九國特別委員會に代表せられたる聯盟國を委員に任命す、而してアメリカ及びロシアに參加せん事を承諾せられん事を望ましとし、右委員會に對しこれ等兩國に參加方を招請するの任務を負はしむ

右委員會に對しては以上の使命を首尾好く遂行せんがため必要なる處置を執るの權限を與ふ

右委員會は一九三三年三月一日までに經過報告を爲さん事を求む、右委員會は兩當事國と合意の上、一九三二年七月一日の總會決議に示されたる事業を確定するの權能を有し、當事國にして右事業に關し一致せざる場合においては委員會はその報告提出と同時に右に關する總會の提議を提出す

理由書

聯盟規約第十五條三項に基き總會は先づ調停により紛爭の解決を期せざるべからず

右調停にして成功せば總會は必要と認むる事實の陳述を公表すべきものにして、若し調停破れし時は、同條四項に基き紛爭に關する事實の陳述と右に關する勸告とを作成すべきものなり、第十五條三項に基く努力の繼續せらるゝ限りの場合に關し、總會の責任は極めて重大なるを以つて總會としては特に愼重事に處する要あり

これを以つて十九國委員會は本件紛爭の特別なる事情に省み一九三一年九月以前の狀態に復歸する事は永久的解決を來す所以に非ざるを思ふと共に滿洲における現政權の維持及び承認は問題の解決と見做す事を得ざる事を信ず

決議案修正要點

絕對に承認し難いもの

【ジユネーヴ十六日發】我代表部は十六日終日に亘り各方面との私的折衝に努めたが日本が特に重點をおいて徹底に努めた點は左の通り

一、滿洲の單なる原狀恢復を所期せざるも滿洲における現政府の維持並に承認を解決に非らずと述べた**理由書最後の項を削除すべし**

二、リツトン報告書第九、第十兩章を基礎參考として和協に當らんとするはリツトン報告書完成後滿洲の事態が激變したるに拘らず、それ以前の事態に基き解決に當らんとするもので矛盾す、特に日本は**第九章の七、八兩項は絕對に承認し難い**旨言明した

三、十九國委員會が交渉委員會として多すぎる點、並に**米露兩國招請に疑義**を有する事

帝國政府回訓を發す

【東京十七日發】總會決議及び理由書に關する松岡代表よりの請訓に對する帝國政府の回訓は十七日午後七時内田外相より至急電報を以て松岡代表宛發せられたが回訓内容は既報の如く第十五條適用に對する帝國政府の留保を再確言すると共に決議案及び理由書そのものに對しては左の通り修正を要望する

一、**九ケ國條約なる語を削除する事**

一、新委員會の任務を日支間の交渉を促進する事と限定する事

一、リ報告書第九章の原則及第十章の提案を交渉の指針となす事に對し制限を附する事

一、**米露の招請に對する希望を削除する事**

一、**理由書末項**に於ける滿洲國承認は問題の解決にあらずと認むる旨の一項を**削除**する事

而して右修正が容認せられた場合には總會において默認的棄權をなすべく、容認せられざる場合には反對投票をなすべき帝國政府の方策を明かにせるものと諒解されてゐる

小委員會を設けて直接交渉監視

英佛の企圖する對策

【ジユネーヴ十七日發】聯盟内有力筋より確聞するに、起草委員會の英、佛代表は決議案に對する我國論沸騰の情報に接し意外の感を持つて居り、小國側から出した積極的なものを、あれ迄にした我々の苦衷を知らば斯かる筈はないといひ、この問題を聯盟から切離して實際的解決に資する一方、小國側を宥めるにはこの程度で日本も勞を察せよと意味深長な批評をなしてゐるが、大國はこの決議より生れる和協委員會の中に更に小委員會を設けその權限を日支直接交渉に對する監視程度のものとし、メンバーに英、佛、伊、白四國代表のみを選ぶ筋書を樹てゝゐたが、我代表部の強き反對に遭び實現は紆餘曲折を豫想されるが、大國側の切離し方針は抑らぬ模樣で、決議草案に對する日本の對案に關する交渉が決裂せざる限り再び右方針で解決に盡すと解される

支那も反對

代表部意見を發表

【ジユネーヴ十六日發】支那代表一部は十九國委員會の採擇せる決議案に對し左の如き反對意見を發表した

一、和協委員會の最終報告提出期の確定し居らざる事は吾人を最も失望せしむ

一、滿洲の事態を如何に取扱ふかの記述なし

一、日本の今後の侵略を防ぐべき規定を缺く

斯くて支那は右決議案に多大の不安を感ず

起草委員會

案文に觸れず

【ジユネーヴ十六日發】本日午後の起草小委員會はウイアール議長から日本代表の決議草案絕對反對非公式申し出、支那代表の同じく不滿の意見を述べたが、東京からの同訓未着のため草案々文に觸れるを避けたゞ案の中間應の點につ

松岡全權謝電

……き三時間餘自由討議をした、小國側は草案は最大限の讓歩でこれ以上讓歩出來ぬと硬論を吐き、大國側は極東の事態の安定を最大眼目として宥め何等結論なく散會した

……に全滿地方委員聯合會の名を以てジユネーヴの松岡首席全權宛感謝と激勵の電報を發したに對し松岡全權より外務省を經て

御懇電深謝す同僚全權等の驥尾に附し微力を致さんことを期すとの感謝電を寄せた【奉天電話】

議會終了後の政局に關心

今議會は無事終らん

【東京十七日發】政友會は議會も目睫に迫れるため二十三日の議員總會迄に黨議を決せねばならぬので政府の對政友會態度に注意を拂ふと共に各方面の手を通じ齋藤首相の善處を促し政局を有利に展開せしむるに全力を拂つてゐる、即ち過般岡田、高橋兩相を通じ齋藤首相に探りを入れ議會終了後政權の圓滿授受を條件に政府援助の内交渉が行はれたが、未だ首相の肚決せず、政友會の期待する結果を招來する事疑問と傳へらるゝため漸く態度硬化を傳ふる者もあるが黨内においても最近反森恪派たる舊政友系及び床次系は自重論を唱へ(黨内の足並揃はず黨の内紛を招來する形勢に在るため、鈴木總裁は黨の新體制を圖り政局を有利に轉換せしめんと院内役員詮衡等に萬遺漏なきを期せんとしてゐる、而して黨内の情勢より政友の態度は相當硬化すべきも時局重大の際豫算否決、不信任案提出等の擧に出でず多少波瀾を捲き起しつゝも議會は無事終了するものと見られ一般の關心は議會終了後の政局の動きにかゝつてゐるやうである

日露の物々交易

考慮の餘地無し

駐日通商代表言明

【東京十七日發】新任ソウエート通商代表ウラジミル・コチエトフ氏は内幸町大阪ビル新館の同通商部で執務を開始したが、最近米國アルミニーム製造業者がその製品の對ソ輸出に對し金錢取引によらずソ聯邦産商品の輸入によつて決濟する新取引方法の事例を開いたこと、モスクワにおける松方幸次郎氏のソ油輸入契約締結の際モスクワにて松方氏が外國貿易人民委員ローゼンゴルツに對し將來の物々交換を確保する覺書を提出してソウエート當局に對し之が實現方を要請した事實が所謂對ソ物々交易熱を釀生するに至つたのに鑑み左の通り語つた

米國でソ聯邦の通商機關たるアムトルグがソ聯邦石油と米國のアルミニームと交換取引の契約が行はれたことは知らない、余は曾て支那の新疆で皮革類と穀物の物々交換にたづさはつた事があるが、原始的な物々交換は非文明國との間に行はれるもので日本の如き外國貿易の發達してゐる國と物々交易の必要はない

と如何なる條件においても日ソ間に物々交易を考慮する餘地がないと斷言してゐる、從つて松方氏が提出した覺書の實現は望みなきものと見られてゐる

修正會議の成行重大

決裂を豫想して總長伏線

【ジユネーヴ十六日發】わが代表部は十六日午後十時から十九國委員會の決議案につき會議を開き杉村聯盟事務次長も參加して協議を重ねた結果、決議草案が小國側を形式上滿足させ、實質的には大國側の實際的善意により解決を圖る方針から書きおろされたるものなりとの經緯もよく判つたが、事情は別として**その結論が日本の主張の出發點を全く無視**せる以上、飽迄反對する外なく回訓を得次第代表部の意見通りの方針で邁進するに決した、なほ最も注目された點は事務總長ドラモンド氏が今度ばかりは自分の力で如何ともする能はざる旨を述べたことで、右は**萬一決裂の場合を懸念し伏線を張つたもの**とも解され、日本の要求が決議案の要點の過半を骨拔きにせんとするものだけに、**修正會議の成行は相當波瀾を豫想され**代表部は十七日も會議を開くに決した

八年度の公債發行額

十一億圓程度に上る見込

【東京十七日發】昭和八年度公債發行總額は十七日の臨時閣議で正式決定を見たが、これによると一般、特別兩會計合せて九億八千九百十二萬九千百圓でこの外未定の交附公債を加へると約十一億程度に上る見込みである、公債内譯左の如し(單位圓)

一般會計

電話事業公債 三三、五〇〇、〇〇〇

震災善後公債 一六、六三〇、八六〇

道路公債 一六、九三六、八六六

電信事業公債 六、〇〇〇、〇〇〇

滿洲事件公債 一八八、三〇〇、〇〇〇

歲入補塡公債 六八〇、〇〇〇、〇〇〇

計 [illegible]

特別會計

朝鮮事業公債 三一、[illegible]

滿洲事件公債 一、[illegible]

小計 三三、〇〇〇、〇〇〇

臺灣總督府 [illegible]

臺灣事業公債 三、〇〇〇、〇〇〇

關東廳

滿洲事件公債 三、三三〇、〇〇〇

樺太廳 [illegible]

樺太事業公債 三、〇〇〇、〇〇〇

帝國鐵道 [illegible]

鐵道公債 四八、〇〇〇、〇〇〇

計 [illegible]

合計 九八九、一二九、一〇〇

外地特別會計豫算

關東廳は二千五百萬圓

【東京十七日發】八年度各特別會計豫算は十七日臨時閣議で左の如く正式決定した(單位千圓)

朝鮮總督府

歲入經常部 一八三、八六八

臨時部 四七、二五二

公債金 三三、〇〇〇

補充金 一二、八五三

前年剩餘金繰入 三八二

其他 一、〇一六

計 二三一、一二〇

歲出經常部 一七〇、〇一二

臨時部 六一、一〇八

計 二三一、一二〇

臺灣總督府

歲入經常部 九〇、四五八

臨時部 二一、三一四

公債金 五、〇〇〇

其他 五、二三五

前年剩餘金繰入 二、〇七八

計 一〇二、七七二

歲出經常部 八〇、六八九

臨時部 二一、〇八二

計 一〇二、七七二

關東廳

歲入經常部 一六、三二〇

臨時部 九、五四四

公債金 三二

補充金 五、〇〇〇

前年剩餘金其他 三六〇

計 二五、八六四

歲出經常部 一七、六〇一

臨時部 八、二六三

計 二五、八六四

樺太廳

歲入經常部 一七、五四七

臨時部 六、〇一九

歲出經常部 一六、五七四

臨時部 六、九九二

南洋廳

歲入經常部 五〇八

臨時部 四九二

歲出經常部 二、八二六

臨時部 二、七五三

特別會計公債額

八千七百餘萬圓

昨日臨時閣議で決定

【東京十七日發】明年度特別會計豫算の概算は大藏省主計局の査定を終つたので十七日午前十一時より臨時閣議を開き決定を見ることゝなつたが、公債總額は九千二百七十萬圓で七年度特別會計公債額八千七百八十萬圓に比し四千九十萬圓の增額を見た、公債内譯左の如し(單位千圓)

朝鮮總督府八年度 三三、〇〇〇

前年度比較增 一〇、〇〇八

臺灣總督府 五、〇〇〇

前年度比較增 三六〇

關東廳 三、二〇〇

前年度比較減 四〇〇

樺太廳 三、五〇〇

前年度比較增 一、八五〇

鐵道特別會計 四八、〇〇〇

前年度比較減 七、〇〇〇

計 九二、七〇〇

前年度比較減 約四、九〇〇

重荷は下りた

西山財務局長談

【東京特電十七日發】關東廳八年度豫算は既報の如く拓務大藏兩相の併行審理を終り十七日閣議を無事通過した、西山局長、松崎經理課長は重荷をおろしたやうな態度で語る

大體原案通り閣議の決定を見た次第であるが八年度豫算は經常部一千六百卅二萬七千圓、臨時部九百五十四萬四千圓計二千五……

宇佐美氏招待

【東京特特十七日發】中央滿蒙協會に於ては十七日正午築地錦水に八田副總裁、宇佐美資源局長官を主賓として午餐會を開き芳澤前外相、田中大使、高山東拓總裁、大倉男、丸山鶴吉、山川端夫、築田欽次郎氏等多數出席の上歡談裡に午餐を終り更に八田副總裁より滿鐵の現狀營業狀態に關する說明、前年度に比し好成績なる點に就て種々說明あり會員一同主賓の健康を祝して二時半散會、尚同會の倉地丸川、藤原、矢野、築田、半澤氏等は過般首相を訪問、兒玉伯、赤池、矢野、門野氏等は十六日内田外相を訪問對滿政策に關する意見を開陳し當局を激勵するところあつた旨報告をなした

バルカン緊張

ムツソリーニ氏の意向暴露

【パリー十六日發】イタリー首相ムツソリーニ氏は東歐及びバルカン半島の各國領土分布の變更を主張する意向があると權威ある筋から信ぜられて居り、このためイタリー、ユーゴスラヴィア間には憂慮すべき事態が發展しつゝある

……百八十六萬四千圓にして前年度に比し三百十二萬八千七百七十六圓の增加を示して居る、滿洲事件費公債に依るもの三百二十二萬六千六百四十三圓であるが又新規事業費の增加は六百四十八萬四千五百卅二圓にしてこれは專賣遞信事務に關するものである

尚兩氏は七年度追加豫算五十萬圓(滿洲事件費二、三月分)の査定終り次第年末歸任の豫定である

宋哲元の辭職原因

【天津十七日發】サハル省政府主席宋哲元の來津は事實で十二月早々門致甲は張學良の旨を受けて宋の病氣見舞旁々來津して宋辭職後のサハル省政に就いて懇談を重ねた從つて宋の辭職は既に確定的となつたが、現在これを公表するは平地に波瀾を捲き起す虞あるためこれが發表を控へてゐるものであるが、馮玉祥系政黨の策動並に察哈爾財政の前途については張學良側近者間において對策協議中であると、なほ宋の辭職眞因として傳へられてゐるところは左の如くである

一、察哈爾省財政の窮乏

二、馮玉祥の張家口遷居後、宋は馮に對して相當の生活費を補給する義理あるも財政窮乏から困難であり且つ馮系分子が多數張家口に入り込み反張運動をなしつゝありこの風評が生じ張學良の宋に對する感情良好ならざること(韓復榘は馮玉祥の泰山隱棲中月額五千元の生活費を補給したといはれてゐる)

三、宋自身の病勢惡化

北支の反蔣張機運

漸く表面化し來る

察哈爾問題未解決

【北平特電十七日發】蔣介石の反蔣分子に對する壓迫の手は間斷無く動き藍衣社を中心に專制政治の實現に突進してゐるが、泰山の馮玉祥が緩遠に居を轉じたのもその一つの現れであり、察哈爾主席の宋哲元が辭任を表示したのもその評議の飛沫である、胡漢民一派の廣東を中心とする

反蔣運動と南北呼應して北支における反蔣氣運は漸次地下水の如く地上に露出して來た、この大勢に學良が如何に處するかは北支の治安に重大關係がある、馮玉祥は依然として一大惑星であり、その態度如何は反蔣運動を爆發せしめる炸藥である、忽然泰山より綏北に其居を轉じ舊部下たる宋哲元の許に身を寄せた事は自由の天地に反蔣分子の合作を謀り蔣介石專制實現の期を待つものである事は察するに難くない、爲めに蔣介石は學良を介して宋哲元に馮玉祥驅逐の嚴命したが、宋はこれが斷行を欲せず、主席の地位を擲つてその責任を學良に轉嫁せんとしてゐる、故に宋の辭任を許せば勢ひ主席は東北軍將領中より人選されねばならず、さうなると反蔣、反張運動は極度に

尖銳化して平衡を保つてゐた北支の政局は急激な轉換を見れば止まない、況んや國際聯盟の空氣が漸次支那側に不利となりその主張が茎無しになる曉には、學良の周邊には國土喪失の元兇たる非難が渦卷きその威信の失墜と共に反蔣運動の波濤が現東北軍占據の地盤を動搖せしめる事は自然の情勢である、宋主席の辭任は依然として未解決のまゝになつてゐる、これが處置に蔣介石も學良も惱んでゐる處を見れば敍上の局勢推移に多大の關心を持つためである、目下主席の空席は東北軍將領中より任命すべしの主張が高く、萬福麟を之に充任せんとする運動もあるといふが學良はこれに躊躇し、

大局支持の上より宋哲元を慰留して引續き就任せしめんとして居るとの說もあり、察哈爾主席問題の歸結は北支の政局に及ぼす影響重大なるものありとして一般に注目されてゐる

河北省商民の反稅運動

【天津十七日發】河北省政府が財政難を救濟するため最近益々營業稅を課重する事になつたため今日まで各種の稅捐に苦しめられた商民はこれが反對運動を續けてゐるが省政府も却々强硬にその反對を退けてゐるので、商人側も結束して、反稅聯合會を組織し各縣一致してこれに對抗し、其推移に注目されてゐる、而して今次の營業稅の增率は原稅千分の一乃至十を千分の二乃至十としたので營業稅施行法に抵觸しないが反稅運動の内幕には各縣商業聯合會の結束と實力の擴大を目的とする運動が多大に加味されて居る

審查役會議

滿鐵審查役會議は十七日午前中開會、業務改善事項について討議を行つたか十九日續行の筈

關東廳辭令(十五日)

領事從六位勳四等 岡本一策

兼任關東廳事務官

敍高等官五等

(十六日)

關東廳稅務吏 井手畑留雄

任關東廳屬 江藤梅太

井上靜一

小野牧男

久保撤磨

田口則光

乾養朗

(各通)

任關東廳稅務吏 吉田哲夫

久田長吉

任關東廳遞信書記補 伊藤一久

任願免本官

滿鐵辭令(十七日附)

地方部庶務課

事務員 金森英一

人事係主任心得を命す

四平街地方事務所庶務係長

事務員 阿川幸壽

地方部勤務を命す

四平街地方事務所地方係長

事務員 鯉沼兵士郎

庶務係長兼務を命す

社說

和協委員會の問題
我國の主張と相容れず

十五日の國際聯盟十九國委員會は總會に附議すべき決議案を議了して、之れを日支兩國代表に內示し、兩國代表は夫々本國政府に回訓を請うた。其結果は兩國政府共に不滿足の意を表したので、果して如何の決定を見るか、又は如何に修正さるゝかは、本文起草の時までにはまだ確報がない。我代表部が內示された內容も詳しくは公表されず隨つて我政府の回訓も詳細を知り難いが、大體傳へられる所によりて玆に聊か吾人の所見を陳べる。傳へられる所によると、決議案は二個ありてそれに報告書を添へてある。決議案の內、第二次議案はリツトン報告書の作者卽ち調査員に對する感謝狀である。其中には右報告書が紳士的にして公平な事業の模範なりと宣言する文句がある。報告書に不滿足なる日本としては、首肯すべからざるは勿論であるが、此處には煩を避けて其詳評を略す。

◇

重要なのは第一決議案で、其本體は、日支兩國間紛爭の平和的解決に到達せんが爲めに委員會を設くる事にある。卽ち和協委員會である。委員會を設くる事、其の目的が兩國間紛爭の平和的解決にありと爲すには、日本も固より反對すべくもない。併しながら玆に注意すべきは、「日支兩國」といふ文句である。日本は滿洲國の建立によりて東洋の滿洲問題は解決されたとするので、日本が今後支那と協定すべき問題は、此事を前提と爲して然る後の日支關係である。滿洲國成立其れ自身の問題に關しては何國とも協定する必要を見ない。然るに聯盟側が日支問題といふ中には滿洲國成立其物を包含してゐる。此點に於いて聯盟側と日本側には根本の認識上の差異がある。

◇

三月十一日總會の決議を引用し、聯盟國が、聯盟規約並に不戰條約に反する方法によつて齎らされた事態、條約、協定を承認しない事、聯盟規約、不戰條約、九國條約を尊重すべきを確言したのは、抽象的議論として當然の事を書き陳ねたまでで、何の珍とすべきものもない。國際間のすべての約束を守るべきは當然の事である。只滿洲關係乃至日支關係で問題となるのは日本乃至支那の行動が此等約束に違反するや否やの點にある。スチムソン原則の樣に稍具體的になると、日本は反駁の必要を感ずるが、此の決議案の如き抽象的議論には反駁するに由がない。只何となく日本が約束違反を爲してゐるが如き書き振りに惡感を催さゞるを得ないのである。

◇

此決議案は委員會の本體を十九國委員會となし、それに北米合衆國及びソヴエート聯邦を加へんとするものである。別報には更に日支兩國をも加へんとするものださもあつて、吾人は未だ何れが正說なるやを知らぬ。米露を加へたのと、日支を加へたのとは頗る趣を異にするが、日支を加へた委員會には、日本が解決の爲めに第三者の介入を絕對に拒絕してゐるから問題にならぬ。米露のみを加へた和協委員會は、その作成は日本の關知せざる所であるが、之れを聯盟總會の決議と爲す場合には日本は參加し得ない。曾て米國代表を理事會に招請した例に倣ふならば、二國をオブザヴアーとなす可く、其他にも詳細な制限を附ければならぬ。併しそれでは和協委員會の甲斐はない。故に和協委員會の實あらしめんが爲めには、露米をも有力な發言者たらしめればならぬ。併し聯盟の機關としては法理上それは出來ない（是れ日本の在來の主張）聯盟より獨立したものとして斯樣な國際機關を作り、聯盟から之れに解決を依賴するなら別問題だが、さすれば、聯盟は有るも無きも同樣になりて愈々聯盟解消の機を作るであらう。而して出來上つた機關には聯盟の規約を當然に適用するといふわけにいかぬは勿論である。

◇

此の決議案はリツトン報告書第九章に示さるゝ諸原則を、和協の基礎と爲さんとしてゐる（別報には第十章を更に參考にする事もある）。此原則として特記すべきは原狀回復の不可並に滿洲新國の不承認の二點である。原狀回復不可は勿論だが、新國家不承認の原則に至つては絕對に我國の承認すべからざるものである。而して此の和協委員會が和協を謀るに當りて、此原則を基礎とさせればならぬといふ制限を受くる以上は、我國が此の委員會を是認すべき途を發見し得ない。

◇

和協委員會は來年三月一日までに經過報告を提出すべきことゝなし、それまでに報告調製が出來れば、更に期限を延長することになつてゐる。故に規約第十五條第四項の報告調製期間の延期々間を定めよといふ支那側の主張は此處にも排斥されて、それは無期延期となつてゐる。隨つて、此の決議案は飽くまでも平和的解決を目的と爲すといふ原則を守つたもので、規約第十五條第三項を限度となし、その目的を達し得ない中は、いつまでも延長し得ることゝなつてゐる。隨つて第十五條第四項に進んで更に第十六條の適用に至るを豫想してゐない。此點は所謂大國側の苦心した所なのであらう。それだけに此點には支那側に不滿があるやうだ。

武藤特命全權大使 信任狀を捧呈
廿三日溥儀執政に

武藤特命全權大使は來る二十三日午前溥儀執政に對し信任狀を捧呈することに決した【新京電話】

滿洲國の阿片專賣 明春愈よ實施
支、分署所在地も決定

【新京特電】滿洲國政府は去る十一月二十九日附をもつて阿片法並に阿片法施行令を公布し政府專賣制度の確立のため着々これが準備を進めつゝあつたが、右專賣實施が明春早々を期し一齊に開始される運びとなり、既に政府は原料阿片を某方面より多數獲得し、また販賣に關する諸制度を確立し專賣開始に備へてゐる、また大同元年十一月二十日敎令第百四號、財政部令第百四號、同月十一日財政部令第十三號による專賣公署及び專賣支署並に分署の設立については既に左の十一署が新設され政府は阿片卸賣人並に同小賣人を指定するのであるが既に各地より指定願書多數提出され大體一段落をみたので近くこれも査定されることゝなつた

署名	所在地
專賣總署所在地	新京
奉天專賣支署	奉天
營口分署	營口縣城
錦州分署	錦州縣城
彰武分署	彰武縣城
遼源分署	遼源縣城
安東分署	安東縣城
吉林專賣支署	吉林省城
敦化分署	敦化縣城
濱江專賣支署	ハルビン
龍江專賣支署	龍江縣城

專賣實施に伴ふ 二法令公布
廿日參議府會にて諮詢の上

阿片法の實施と專賣制度施行と同時に近く公表される二つの法令が二十日參議府會議に諮詢される筈である、卽ち第一は阿片の緝私法であり、專賣官員、稅關官員及び鹽務稅務官員等警察官以外の一般官吏に對しても **特別權限** を附與し阿片法違反者と認めたるもの若しくはその犯罪にかゝる阿片及び阿片吸飮器具は違反者の逮捕と共にこれを押收して阿片法の實施の完璧を期せんとするの法令である、第二は查獲私土獎勵規則、阿片の不正取引防止のため阿片法違反にかゝる阿片及び所有者不明又は所有者の所在不明の阿片を官に告げたるもの又は取引官民にしてこれらの私土の查獲したるものに對しては、本會によつて賞金を交附するもので、この賞金は查獲したる私土を還價しその額中より運搬その他に要する費用を控除したる殘額の十分の六とし、これを官に告げたるもの及び查獲に從事したる官民に對し比率をもつて **分配支給** し不正な防止せんとするものである、右の如く阿片法實施後においてはその違反者は容赦なく嚴罰に處せられるので特に左の事項に注意することが必要とされてゐる、卽ち現に阿片を所有し又は所持せるものは速かにこれを縣長、旗長又は市長の指定せる場所、若しくは阿片收買人に對して納附すべきで、若し政府の公布せる收買期間內（大同二年一月十日迄）にこれを所定の場所若くは收買人に提供せざる場合は阿片諸法規の適用を受け嚴罰に處せらるゝ譯である【新京電話】

敦圖線哈爾巴嶺附近の鐵道敷設工事

關東軍官舍 一部竣工

新京西部に新築中の關東軍司令部の官舍は着々その工事進捗し三百數十戶の內約三十戶は來る二十五日頃完成を見るので新京市中各地に分宿中の憲兵隊職員並に關東軍特務部職員は年末までにこの第一期完成官舍に收容される筈である、なほ殘餘の二百數十戶も來春三月までには完成を見るべく新興首都の住宅問題も軍部方面が眞先に解決を見るであらう【新京電話】

地方部三次異動
新進拔擢主義をとり 一部は年內に發表

滿鐵地方部では中西部長就任最初の腕だめしとして地方係、農務係兩主任の補充に伴ふ地方事務所長の第二次大異動を發表したが、新異動の結果は新進拔擢を見せて一般に好評である、而して滿鐵地方事務所長の異動はこれを以て完全に **一段落を** 告げたので人事は敏速をモットーとする中西部長の意向で更に引きつゞき部內各係主任の第三次異動および各地方事務所係長の異動を斷行の筈であるが、係主任の異動としては農務課の三隅林產、實吉畜產、庶務課田中調查の三係主任が地方部勤務となり近く新方面に轉出に內定、此他現在缺員中の商工課產業、農務課農產、工事課一般土木の各係主任も前記三係主任の決定と共に同時發表の豫定で年內に發表すべく準備を急いでゐる唯人事係主任は全部に先立ち金森次席が一兩日中に正式係主任として發表の筈で **その他は** 大體二十三、四日ごろと見られてゐるが、これ等は何れも次席級拔擢および他部からの補充による筈で現主任級の異動は大體行はぬ模樣である、次いで地事係長の異動については既に歲も迫つた際ではあり年內には發表せず、一月早々に決行の筈で現在の空席は奉天地事庶務、涉外兩係、公主嶺地事地方係でまた四平街地事阿川庶務係長は地方部勤務に內定のため計四ケの空席を生ずることゝなり、今回はこれの補充を主眼とするものであるか、これまた新進拔擢に伴ひ相當の動きがあるものと豫想される

滿鐵の功績調查

滿鐵の滿洲事變關係者に對する功績調查は十一月末日までに政府に申告する豫定で今秋以來臨時功績調查委員會の手で調查を急いでゐたが、全體の約八割を占むる鐵道部よりの豫選がおくれたので未だに完了に至らず、結局今年も越して明年一月中旬に完成を見るものと豫想されるに至つた

しかし主任以上の財官相當以上の者に對する豫選は此程集つたのでこれを一括して二十三日委員會を招集、審議することに決定その旨山崎委員長より各委員（各部々長）に對し十七日通知を發した

功績は勳功、勳勞、功勞、慰勞金の四種に分ち勳功には旭日章、勳勞には瑞寶章、功勞には一時金をそれ〴〵授與する筈だが右の勳章に相當する者は相當多數に上る見込みである

なほ金受賞者は二萬人の豫定だつたが新線の工事請負關係者にも及ぼすことゝなつたのでその人員も增加し結局二萬五千人に達する見込みである

對滿支貿易

【東京十六日發】大藏省發表＝十一月の對滿洲國、關東州、中華民國および香港貿易概算調べによればその總數は次のごとし（單位千圓）

	本月	前年同期比較
輸出	三三、一六八	二〇、七五五
輸入	一〇、一三二	四、〇九九
計	四三、三〇〇	―
出超	二三、〇三六	一四、八四四

右の如く前年同月に比し輸出は二十割の激增、輸入は二割五分の增加を示した、地方別輸出入額左の如し

輸出	十一月	一月以降累計額
滿洲國	五、六六三	九〇、一四八
關東州	一三、〇〇三	一〇五、四〇六
中華民國	一二、一九九	一二九、八九九

輸入	十一月	一月以降累計額
滿洲國	八、〇〇一	一二〇、九四三
關東州	一、六四〇	二二、九六六
中華民國	一〇、三六三	八九、八〇三

依然市長後任難

後任市長有給制案上程を豫期された十七日の旅順市會は同派議員數少なく勝算なき爲めか秘密會議の要請により歲末多忙につき來月六日又は七日に市長問題討議の市會召集されたいと提議、紛擾を豫期されたに拘らず案外アッケなく閉會した、尙現制維持派は來る廿五日に市會召集を要請し一氣に市長選擧に移ろべき意圖を仄めかせしも萬事和衷平和主義に則り之れに贊同したが歲末年始に亘る間の有給制派の暗中飛躍こそ監視を要すと會議後寄りく協議を重ねた、他方非給制派議員は十八日夜語學校內に町內總代の來集を求め懇談會開催、十九日夜驛德殿で開催の町內總代會の機先を制せんとしてゐる

人事

▲鈴木格三郞氏（家業家）十七日出帆奉天丸にて靑島へ

▲久下沼英氏（關東廳監察官）十七日十六時三十分發列車で新京へ
▲中島錦夫氏（關東廳警部）同上
▲林氏（滿洲國日本實業視察團々長）同上
▲引地源治衞氏（瓦房店警察署警部）同二十二時發列車で吉林へ
▲谷川善次郞氏（滿鐵審查役）朝鮮各地視察のため十九日出發の豫定
▲富永能雄氏（滿鐵鞍山製鐵所長）十七日十九時五十分着列車で來連
▲松原營口海關長　同上
▲荒川牛莊駐在領事　同上

大觀小觀

國際聯盟の和協委員會成立は頗る困難、和協すべからざる原則の上に和協を立てんとするからだ▲五國委員會、十九國委員會、總會、和協委員會といくら持ち廻つても、根柢の認識が全然缺けてゐては物になりやうがない▲和協委員會に關する決議案には支那も不滿足を表す、いくらでも長く引つ張ることも出來ないことはないと解釋し得るからだ▲そこが大國側苦心のある所かも知れないが、一方に小國側の意を容れて、リツトン報告書の、日本が絕對否認す可き部分を取入れてあつては、承服し難い▲此處で泣き落されては、我國は後日拔き差しならぬ羽目に陷る、此點愼重の考慮を要する所▲露支國交恢復で、反蔣派が頭を擡げる、容共時代の再現を豫想さるゝからで、國家主義者には無理もない心配だ▲皇軍帥家縣城に入り、民衆は手に〳〵日章旗を携へて歡迎す、軍隊による掃匪行動と共に、宣撫員、政治工作員の活動目覺まし▲三角地帶全區の匪賊一掃せられ、王道の宣布を見るも愈々近い。

滿洲里遠征記
（上）滿洲里にて 神藏特派員

自稱馬占山出現

去る九月二十八日呼海線の東方張家灣附近の戰鬪で自稱馬占山がひよつこり海拉爾に現れて飛んだ人騷がせをやつた、尤も十月中旬には假馬占山が黑河根地方に現れ、堂々訥河に入城し、黑河の徐景德に無電技師の派遣を要求したり、駁知事や公安局長を呼びつけたりしてゐる、それと之とが同一人かどうか判らぬが、兎も角馬占山と自稱する男が手兵三百を率ゐて十一月中旬甘南からジヤラントンに到着したことは確だ

蘇炳文以下叛軍幹部が鄉里に出迎へ、十一月十八日いとも堂々と海拉爾に乘り込んで來た、そして海拉爾總司令部では二日間打通しで馬占山歡迎デーを舉行し、市中を練つて步いたさうである、市民の話では獨特の髯を落してゐるが頰の輪廓は正に馬占山ソツクリだといふ、商務會や市會や各團體は何程かづゝ馬占山に寄附金を贈るべく強要され、蒙古政廳からも馬四十頭を贈つた、尤もこの四十頭の馬は馬占山から總司令部に寄附し直ちに戰線に送つたが卽日日本軍の爲め倒されたと

自稱馬占山が總司令部に來て最初に吐いた言葉は「日本軍の飛行機だけは何といつても恐しい」といふから體驗者らしい告白ではある、彼が招待會において述べた處によると張家灣附近の戰鬪で敗北して自分は部隊と別れてしまつた、當時自分の手許には僅か部下六名しかなかつた、それで部隊は全滅したが自分だけは逃げ伸びて黑河に到着した、玆で新に部下三百を編成し再び同地を出發ジヤラントンに入つたのだといふ

又市民の噂では日本人の釋放問題で蘇炳文が思ひ惱んでゐた時、彼は貴下は藥屋や女郞屋の亭主と戰ふのか、日本國家と戰ふ氣かと叱り飛ばして、蘇に邦人釋放の決意をさせたのだともいふ、兎も角馬占山と自稱する人物が現れて相當人氣を博したことだけは確だ、彼は十一月三日わが空軍の總司令部爆擊があつた當夜、飛行機が恐ろしいといふ彼の言葉通りにこそこそ滿洲里へ向けて逃げた、そして蘇炳文等と共に五日露領に赴き目下浦鹽にあつて上海行きを企てゐるといふ

蘇軍の狼狽振り

宮本先遣部隊が〇〇司令部さへも驚いた程の早さでジヤラントンを攻擊した時の蘇軍の狼狽振りは恐らくあまり例があるまい、同地司令部のお膳々は食事中だつたと見えて飯の食ひ殘りがそのまゝ散亂してゐる程のだらしなさ、又誰のものか判然としないが中將の軍服も脫ぎ捨てゝあつた、兵營や列車の中には防寒外套が二千人分もあつて始末に困る位だつた、その他彈藥は二三萬發、衞生材料や食料品は列車に積んだまゝ置き去りにしてゐる、アヘトの兵營にも約一千人分の被服が置いてあつた

宮本部隊は途中兵員を收容し乍ら逃げてゆく敵の列車に追ひつかうとして疾風迅雷的に追ひまくつた、然し敵が線路をこわしく逃げるので却々捗どらず、博克圖においてやうやく二千米位の距離に追ひつき彼我の間に機關銃と山砲で交戰しながら進んだが興安嶺トンネル附近では石を積んだ貨車六輛を放ち荒木中尉を脫線させトンネル內で敵はタンク車を… はその犧牲となつた

投書歡迎

五十行以內 中傷はさらず

映畫館と禁煙　一市民

◇市內の映畫館で「場內禁煙」とあり且つサービスガールが聲を大にして場內にて煙草をおのみにならないで下さいと呼んで居るのを平然と聞き流してふかして居る者の多きに今さらの如く一驚を喫した次第である。

◇館は館の面目にかけて何故かゝる者に對して有效適切なる處置を講じなかつたのか、かくする事が一般觀衆のためであると信ずるが又何故館がそこまでの處置を取り得なかつたのに臨席警官はかゝる奴等を又かゝる破廉恥な道德心なき行爲を看過したのであるか。

◇場合によつては退場を命ずる位の措置はあつてもよい、かくすることが眞に市民に親切であり又かゝる者のためでもあるから私は市民の名において映畫館當事者及び保安當局の今後の取締について責任ある回答を求むるものである。

電車偶感　榎本耕一

◇市街電車の能率について自分は來連未だ二ケ月で容喙する程の認識力がないかも知れんが毎日乘車しなければならない自分としてラツシユアワーによく鈴なり電車にブツ付かる、滿鐵への御願グレート大連の市電としては聊か情ない。

◇運轉を圓滑ならしむる爲四季各一回（一回一週間位）乘客に調查票なるものを渡しどの區間から何處迄どの系統によつて何時から何時迄が乘客が多いか少いかを統計すれば配車の都合もまくゆかないだらうか。

◇車掌君の切符の入鋏は敏速で甚だ結構？だらうが（或時はうるさいなと思ふ）停留所名をハツキリ傳へる敎習をして欲しい。

◇車內のシート設備は背板を廢して軟かいものに取替へは出來ないだらうか。

◇ボギー車には入口出口が區分されてゐるにかゝはらず入口から降り乘りさしてゐる、入口から乘り、出口から降りることを固く取締るわけには行かないものか（大阪、神戶の市電は絕對的である）乘務員に權威を保たしめ一、乘り降り二、發車と總てスピードに取扱ふ樣にしてはどうだらうか。

◇徐行に等しい走力だが時代に應じてスピードアツプ出來ないものか、センターボールを廢してサイドボールに變更してはどうだらうか、交通の慘禍はセンターボールによつて生じた例は幾つもある。

◇國際都市として面目を誇らんとのみする大連市も市內電車より改善の必要に迫られる時期ではないだらうか、敢て一言する次第である。

市況（十七日）

株式
東新引縺り 當市强保合

當市定期の五品は二三十錢安の呆りであつたがアト東新の引縺りを入れて延の五品は五八十錢高、新豆三十錢高、東新も一圓攫み高に引けた

後場

銘柄		當限	先限
五品	寄	三〇七	三一〇
	中	三〇八	三〇九
	引	三〇六	三〇九

▲延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	三〇六	三〇七	三〇五	三〇五
新豆	二三四	二三四	二三四	二三五
大新	一二三六	一二三〇	一二二六	一二二九
東新	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三
滿鐵新	四六六	四六六	四六六	四六六

▲鞘取引 滿興 二四八

市場電報

神戶特產

	寄	引
大豆現物		六七〇
先物		五五〇
豆粕現物		一八三
滿洲小麥		五四五
豆油現物		不申

東京株式（長期）

	後場寄	後場引
東株	二〇三六〇	二〇三九〇
東新	二〇八八〇	二〇八七〇
五品	二九八〇	二九五〇
中	二九九〇	二九六〇
先	二九八〇	三〇一〇
豆新	二七七〇	二七〇〇
中	二七二〇	二七三〇
先	二七一〇	二七〇〇

東京株式（短期）

	東新	鐘紡
寄値	二〇二五〇	二四八八〇
引値	二〇四九〇	二五〇四〇
高値	二〇五〇〇	二五〇四〇
安値	二〇〇〇〇	二四四八〇

	鐘新	滿鐵新
寄値	一二三二〇	四六〇〇
引値	一二四〇〇	四六三〇
高値	一二四五〇	四六三〇
安値	一二三〇〇	四五九〇

大阪株式（長期）

	後場寄	後場引
大株	一一二四〇	一一一四〇
大新	一一二〇〇	一一〇六〇
鐘紡	二四五一〇	二四〇〇〇
鐘新	二三九〇	二二九〇
東株	不申	不申
東新	二〇五〇	二〇四六〇
日糖	九〇〇	八九〇
郵船	五七五〇	不申
滿鐵	六五二〇	不申
滿鐵新	四七〇〇	四七三〇

大阪株式（短期）

	大新	東新
寄値	一一〇三〇	二〇二七〇
引値	一一一七〇	二〇三七〇
高値	一一一七〇	二〇四六〇
安値	一〇九三〇	二〇一四〇

	鐘新	滿鐵
寄値	二三三八〇	六三九〇
引値	二三三五〇	六三八〇
高値	二三四〇〇	六三九〇
安値	二三三〇〇	六三七〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十二月	二四四五	二四四二
一月	二四七〇	二四七一
二月	二五二一	二五二三

東京期米

限月	後場寄	後場引
十二月	常限落	
一月	二四六五	二四六四
二月	二五一七	二五一九

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
十二月	一九四三〇	一九四四〇
一月	一九七五〇	一九六九〇
二月	一九六七〇	一九七〇〇
三月	一九五九〇	一九五四〇
四月	一九三六〇	一九三五〇
五月	一九三四〇	一九三九〇
六月	一九三九〇	一九四一〇

特產
邦商の賣りで 大豆續落

後場の定期は大豆は邦商の賣りで續落を辿り豆粕も相伴れて軟調、豆油も添はず軟弱を示し高粱は奧地筋賣りで弱保合を辿つた

◇定期後場（鈔建）

▲大豆（續落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
一月末	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇	三三〇〇
二月末	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
三月末	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
四月末	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇

出來高 二百二十六車

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	一六三五	一六三五	一六三五	一六三五
二月限	一六三五	一六三五	一六三五	一六三五
三月限	一六四〇	一六四〇	一六四〇	一六四〇

出來高 六萬一千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	一四一〇	一四一〇	一四一〇	一四一〇
三月限	一四三〇	一四三〇	一四三〇	一四三〇

出來高 一千箱

▲高粱（弱保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	三二一〇	三二一〇	三二一〇	三二一〇
四月末	三二四〇	三二四〇	三二四〇	三二四〇

出來高 九車

▲包米（出來不申）

◇現物後場（銀建）

品目	寄付	大引
混保大豆（袋込）	五二七〇	五二六〇
出來高	五十車	
普通大豆（裸物）	五二四〇	五二二〇
出來高	五車	
豆粕	一七五〇	一七五〇
出來高	三萬枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔
材料薄で 保合閑散

後場上海神戶共情報なく當市氣乘薄閑散裡の保合であつた

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	九六〇	九六〇	九六〇	九六五

出來高 期近二百廿六萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	九六〇	一三四〇	一三四五
二時半	九六〇	一三四五	一三四五
三時半		一三四五	

出來高（銀對金 三萬四千圓、銀對洋 七千圓）

商品
麻袋見送り 綿糸保合

●綿糸 大阪三品後場保合を入れ當市も氣配變らずマバラの賣買で小手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	五月限	一三〇	五〇
五	同	一三五	五〇

出來高 百梱

●麻袋 出來不申

奧地市況

▲奉天國幣對金票 六、〇〇八

	現物	現物
▲奉天國幣	九七、四〇	九七、一〇
▲開原國幣對金票	一〇二、八〇	一〇三、一〇

	現物	現物
▲新京國幣對金票	九七、〇〇	九六、八〇
▲安東鈔平銀	九七、七〇	九七、七〇

	當限	先限
寄	一、三四九	一、三五三
引	一、三四七	一、三五三

彼女等のボーナスの行方

▼…十二月のさゝやきはボーナスの噂でもちきりです、何々局は何十割、何々銀行は何ケ月分、何々會社は何割以内だ……と自分の會社から他人の勤め先まで心配して騒ぎたてゝゐます、が……さてこのボーナスは何處へ流れて行くでせうか?丸ビルのオフィース・ガール十五人の答へは次の如くです

▼…結婚費として一部を貯金、後は母へあづけたり、着物を買つたり……といふ人がその答への大部分で九人、着物を買つた殘りは全部交際費……これが三人、後三人の答へは一寸振つてゐます

▼…A孃――ボーナスの行方、聞かれるだけでも頬が赤くなります衣服費、結婚費に満たすには餘りに貧弱です、まあ子供の氣持に歸つてお正月の享樂に使つちまひます

▼…B孃――ボーナスを頂く時が一番うれしい、これで一いきするのです、私は着物も買へません、全部パンに代るのです

▼…C孃――お正月のお休みを利用して京都へ遊びに行きます、モチ二人連れです

初春にふさはしい
華やかで上品なお化粧
肌のお手入れには細心の注意を
和服と洋装の場合

追々 お正月が近づいてまゐります、日頃家に引こんでいらつしやる方も廻禮、訪問と兎角外出勝ちになります、お正月はお召物やおぐしとの釣合から申しても相當入念なお化粧が必要でございますから、新春にふさはしく華やかでお上品なしかも半日位の外出には絶對に化粧崩れのしない新式の御化粧法を御紹介しませう。

先づ どんなお化粧にも最も肝心なのは生地ですが、満洲の寒さもいよいよこれからといふ皮膚にとつて一番恐ろしい季節なのですから肌の手入には最も細心な注意を拂はればなりません、で今すぐから氣をつけて外出から歸つたり仕事をしてをり顔や手先がよごれましたら直ぐ微温湯で洗ふなり、クリームで拭きとるなりしてよごれをとり、あつさりと化粧をほしなして頂き度いものです。かうして日頃から生地をとゝのへてお置きになればお正月には目のさめるやうな鮮かなお化粧が出來ませう

次の 化粧法は在來のものとは可成り變つた行方ですから和服の時と洋装の場合と二つに分けて申上げませう素地はどちらも同じ様に先づコールドクリームで肌のよごれや脂肪を拭きとつたのち、蒸タオルを當てよく温め毛孔を開けます、一分間ほどたつてもう一度蒸タオルを當てあとそのタオルで萬遍なく拭き、今度は冷水で固く絞つたタオルで一分間ほど冷します、さていよいよ化粧にかゝりますが

▲**和服の場合** 先づ襟に化粧下をつけその上に水白粉をぬりバニシングクリームで押へた上をパウダーではたいておきます、襟化粧がすみましたら顔の化粧にうつりますが、先づコールドクリームを耳搔一杯ほどとつて顔全體に丁寧に擦り込み、あとをガーゼか脱脂綿で輕く拭きとります、その上に好みのドーランを薄く引き水頬紅をつけパウダーをはたいて下地を落つかせます、その上に極く薄い水白粉を塗り後をバニシングクリームで壓へます、●●●●眉を作り殘りの眉墨で上まぶたのまつ毛を引きますと眼がパッチリします、口紅で口元を作り耳たぶへも心持紅をさします、最後にごく少量のパウダーして仕上げをいたします

▲**洋装の場合** は襟はバニシングクリームを塗りパウダーをはたいて置くだけで充分です

顔は下地にコールドクリームを擦込み好みのドーランをつけて上からパウダーをはたきます、頬紅、口紅も白粉の色とあまりかけ離れないものを使つた方がお上品です、お色の白い方で無い限り華やかなオレンヂ等は禁物です、海綿白粉を薄くお引きになるのもよい方法で、この場合は白粉を海綿でつけるか、掌にのせ一二滴の水を加へて薄めてそのまゝおつけになつても結構です、その上をバニシングクリームで壓へ、少量のパウダーをパッフで静かにはたいて置きます、かうしますとお顔が如何にも立體的に個性的に活きて、お年を召した方も若い方のやうな若々しい肌に見えます

次に 是非覺えて頂きたいのが手や腕のお化粧です、手先や腕がよごれてゐたり、爪の間に眞黒なものがたまつてゐたりしては折角のお顔やお召物も臺なしです、先づよごれを落し、爪も短く切つて簡單にマニキュアを施し、洋装で腕や胸・背中などのあらはれる場合はむだ毛にカミソリを當て、その上で全體に薄い水白粉を塗りその上から化粧水で充分ふくませてお置きになれば貴女の晴れのお姿が一層床しいものになりませう(大連連鎖街モナミ美粧院主談)

満洲婦人歌壇

角谷静江

○過ぎし日に亡弟焼くとわが泣きし夕山峽に煙上れる

○灯の下に物編みいます母上の指環のゆるみ淋しくは見ぬ

○夕ちかき山のふもとの海のいろ一人わが行く旅は淋しも

○うらがれし廣原行けば山脈の向ふに赤く陽は沈むなり

○うらがれし夕原歩む哨兵の襟章さみしく光りゐにけり

満洲チフスの話

満鐵衛生研究所長　兒玉誠博士談

満洲 チフスとは一口に申せば満洲各地に散在する發疹チフスの輕いものです、この病氣はずつと以前からあつたのですが、その病原體や感染徑路の明かにされたのは極く最近のことです、満洲チフスの發生するのは九月頃から翌年の春頃までの間ですが、特に多いのは十二月から二月頃までの一番寒い頃です、それもボツリボツリと散らばつて發生し、症状もごく輕くて少しの頭痛と發熱があり多少の發疹が現れる程度ですからどうかすると風邪と誤診されたり見すごされたりするのです。先に申しましたやうにこの病氣は腸チフスやパラチフスに較べてずつと症状が輕く單にこの病氣のために死ぬとか直接他の人に

傳染 するとかいふ憂ひはほとんどありませんから傳染病としては先づ始末のよい部類に入る筈なのです、ところが満洲チフスの病原體である満洲リツケッチアといふ黴菌は自然界に於て鼠の體内に宿されてゐる場合が珍しくなく、それが蚤を介して人間に傳染され満洲チフス患者を出すのです

鼠が 最近大連附近の支那部落で捕へた鼠について調べた結果は約五パーセントの満洲チフス菌の保有率を示してゐます。満洲もいよいよ嚴冬に入り先頃まで田畑を荒し廻つてゐた鼠群も野外の放縦な生活を捨て人家に集まり、夜毎跳梁してはその體から遠慮なく蚤を振り飛ばすのです。若し此場合 有毒鼠であればその蚤も感染してゐますから、こんな蚤に運悪くとつつかれたが最後その人は満洲チフスに見舞はれるのですから油斷出來ません、殊にあの支那部落の泥塗りの家は鼠共にとつてはお誂へ向の巣窟なのですから……もつとも満洲チフスもはじめのやうに輕症であれば、傳染しても大したことはないのですが困つた事にこの病菌は人間と鼠によつて媒介されるために、はじめ鼠から貰つた病菌を次には人間が他の鼠にうつす様なことになり、これが更に他の人にうつされかうして次から次へと感染して行くうちにリツケッチアも次第に惡性のものに變つて遂には普通の發疹チフスに劣らないやうな

猛惡 なものになるのです かうして鼠は恐ろしいペスト病、ワイル氏病、鼠咬病、恙蟲病などの病毒を持つてゐるばかりか満洲チフスの病毒保有者であることが近頃新に見出されたのです、この恐ろしい鼠を滅ぼすために協力して起たうではありませんか

店頭に見る 新春の御召物
傾向はお値段は……

十 二月も半ばをすぎて商店街はこゝを先途と歳暮大賣出しのジャズを奏でお正月近しの氣分を濃厚にしてゐますが、それにつけてもボーナスをあてにお客を呼ぶ呉服屋さんの店頭に溢れ出た新春お召物の傾向は、さてどうか、市内一流商店で聞いたまゝ、見たまゝをご紹介いたしませう、どうか……

會 社、官廳に勤務する人が大連は多い關係上殿方の羽織、袴といつた式服の賣れ行は内地に比べ比較になりますまいが、家庭で打ち寛ぐには着物が何といつても一番耐久力の強い點と、柄行が變らぬとあつて點と召し心地のよい點から大島は昔も今も變らず誰人にも喜ばれてゐます、殿方の召物にも紋織變織が今年は取り入れられ、風通風の紋織物が全然幅を利かしてゐます、これは上、下二反で、羽織と長着の地紋は同じで地色を變へたところに新味を出してゐます、お値段は重ねで二十二圓から六十圓、大島匹で五十圓―九十圓

ご 婦人の晴れ着としては訪問着の賣行が盛んで、色は黒が全盛で、金糸、銀糸、山まゆ糸を上品に織込みビロード風の模様を織り出したのがモード、これも長着は縮紗古濱のやうなもので幅を利かしてましたが今年は大島、お召のやうなものが非常に賣行きよく昨年に比べますと三倍の増加です、これなどは他に見るやうな急激な流行が柄行の上に現はれず經濟的なのと、耐久力あるのによるものと見られます長襦袢は古濱、パレスで繪羽式のものに刺繍を施したものが全盛、お値段は十一圓五十錢位から二十四、五圓どまり

帶 は名古屋帯全盛、織元の方でもウンとこの方に力を入れてなり、お正月の晴れ着用まで名古屋帯で支配されてゐます、行きつまつた平凡な模様に變化を與へて目新しくしやうと刺繍を正面と、お太鼓のところにあしらつたものが目だちます、お値段は十五圓から三十七、八圓のところ、殿方の袴は仙臺平、無双平が儀式用として用ゐられましたが、今年は從來の單調な模様は影淡くなりこゝにも紋織で朱子式に織られた變り織が君臨しました、色は濃色の茶系で模様は下は縞になつて居り上は紋織といつた變り織お値段は二十圓―四十圓、仙臺無双平で十圓から二十五、六圓(三越、鈴木、伊藤呉服店調べ)

Xマスの扮装
夜の女神

まつ黒のドレスの胸に大小の銀の星を輝かし、黄金の冠の頂きに高く三ケ月をかざしたギリシヤ神話の夜の女神オデオン、ダブダブのセーラーパンツに同で黒褐色の半上衣、白のワイシャツの胸に伊達な緑の腰布を卷き、體中かくれてしまひさうな大きなフエルトハット、上衣からズボンにかけて目のさめるやうな刺繍のふちをとつたメキシカン、膝小僧ののぞきさうな短いスカートは緑と赤の大きな横縞でスリーブレスの眞紅のコートの上から緑の腰布を垂らし共色の頭巾に蛇形の腕輪、片手にタンバリンを持つた●●●ボヘミヤンガール等々あちらのカーニバルコスチユームが今年はこちらでもクリスマスのファンシーボールなどで見受けられるとでせう

服は全部クレープペーパーに寒冷紗の裏をつけたもので附屬品一切揃つて九圓から十五、六圓見當です(寫眞は最近浪華洋行に來たカーニバルコスチユームの一つ夜の女神の扮裝です)

家庭顧問
腸炎は一度かゝると癖になりますか

【問】生後二年三ケ月の女兒でございますが日頃便秘勝ちで困つて居ります、本年八月腸炎にかゝり約四十日の入院で全快いたしましたがその後便秘以外には別に惡いところもないやうですが腸炎は一度かゝると癖になるときゝましたがさうでせうか(心配母)

癖にはならぬが注意せぬと再び冒される

金子甚藏

【答】腸炎ばかりでなくチフスなど腸をひどく患つた後は腸の蠕動が弱つてゐるために誰でも便秘しますが追々健康が恢復し普通の食物にもどるにつれて便通もよくなるものです、下劑や浣腸は癖になりますからつとめて野菜食を多く與へ適度に規則正しく運動させるのは大變効果があります、もつと小さいお子さんではあり殊に病後ですから野菜といつてもあまり不消化なものはいけませんがさつまいも、じやがいも、ほうれん草等は最もよいでせう、腸炎は癖にはなりませんが全快しても半年や一年は腸が弱つてゐますから餘程注意しないと再び冒されるやうな事があります

北滿事件遭難者の痛ましい體驗

九死に一生を得た邦人達から苦難の實懷を聽く

【神藏特派員滿洲里發】今回の滿洲里事變の犧牲者として可惜生命を失つたものは言ふまでもないが叛軍の兇刄を逃れて九死に一生を得た居留民、警察隊員、滿洲國顧問等の逃亡中に嘗めた苦しい體驗は一入痛ましいものがある、然しそれらの多くの實例は吾々に『不拔の精神は何物をも貫く』偉大な教訓を與へてゐるものではあるまいか、又之等被害者の殆ど全部が蒙古人に依つて救はれたことも日蒙親善上忘れてならぬことである

丸七十日間續いた馬草中の潜伏生活

江省囑託 高崎守氏談

私は同じく江省顧問の三好、山内松原三氏と共にハイラル方面旅行中だつたが今回の事變前から蘇炳文軍の追窮がひどく常に彼等から監視されてゐたので吾々は身に危險の迫つてゐるのを知つて遂にハイラルを逃げ出して蒙古奥地に入つた、私は九月二十日ハイラルを出たが、途中地方人の話に依ると支那官憲の邦人に對する壓迫追窮が益々激しく危險だとのことだつた、それで自分も彼等につけられてゐることを知つたので途中柳の中に身を潜めて隱れてゐた

その時支那兵が卅歩位前方に騎馬でやつて來たが幸ひ見つからずにすんだ、三日間そこに潜んでゐた所が運惡く柳刈りに來た男に見られたやうな氣がしたので密告されては一大事だとこゝを又逃げ出して蒙古人の部落に行き知つてゐる蒙古人を訪ねてかくまつて貰つた、この蒙古人は前からよく知つてゐる人で日本人が追はれてゐるから高崎もやられたらうと言ふので私の爲めに經を上げてくれて居たので

非常に喜んで迎へてくれたが何しろ蒙古人の家には多くの客が出入するし支那の密偵も入り込むそれで發見される恐れがあるので自分を馬草の積んだ中に潜らせてそつと食を運んでくれたそして世間の噂を細大洩らさず知らせてくれた、それに依つて同僚の山内、松原兩氏は十月七日午前十一時ハイラルの南方二里の地點に柳の中に小屋を作つてかくれてゐる處を捕へられ二十發の彈丸で射殺されたことまで判つた

私の馬草の中の生活は丸七十日續いたがその間朝人目をさけて物を捨てるやうな風を裝つて蒙古人が大碗に一杯の湯を入れてくれる、身體の冷えきつた私はこの湯を半日抱いてゐて晝頃飲む、夜は客のないのを見計つてうどんを一杯作つてくれる、一日一碗の湯と一杯のうどんだがそれも客でもあればその日は食はずに通す有樣であつた、草の中は案外寒いもので風がよく通るのには閉口した、何とかして日光を見たいものと思つて隨分努力したが頭丈け出さうとしてゴソ／＼すれば犬が吠るのでそことは出來ない、かうした狀態に置かれると日光程懷しいものはないがとう／＼七十日間日光を見なかつた、自分ながら精神狀態が變になつてゐることを知つたので發狂もしないかと毎日精神上の鍛錬も最大の努力を拂ひ、大小便はそのまゝやるのだがひどく便秘して平均十日に一回の便通だつた、焦つて一杯の湯をこぼした時の殘念さは全く終生忘れられない、愈々日本軍が入つて安全だといふので草を出たが當分歩行など出來なかつた、寺田少佐に迎へられて歸つて來たがこんなに健康に復したのが不思議な位だ

護路軍も餘程困惑

朱護路軍顧問談

事件發生と同時に私も自宅に監禁されましたが何故かあまり苛酷なことも言ひませんでした、然し一度私を殺すために暗殺隊がごや／＼と家に突入して來たことがあります、愈々來たなと思つたが機先を制して彼等を叱りつけてやりました、彼等もばつが惡るさうに歸つて行きました、その外には大して危險はなかつたが蘇軍司令部の將校は私を監禁して

置き 乍らしきりに相談に來ました、餘程不安を感じてゐたらしい、そして軍や領事館の電報を傍受してそれを私に讀んでくれと度々持つて來ました、一度などは領事館の暗號電報を持てあまして判讀してくれと頼んで來ました、勿論彼等のこうした依頼など聽いてはやりません日本軍の富拉爾基攻擊以來特に動搖し出したやうです、或日私を司令部から迎へが來たので行つて見ると高級將校全部集まつて會議中でした、會議には參加しませんが終つて私を別室に呼び馳走した上日本軍が果してどこまでやるだらうと言つて

腹藏 のない意見を吐いてくれとのことでした、そこで私は恐らく日本軍は既に積極行動を起した以上最後までやるだらう人質をとつて戰ふと言ふ如きは日本人を怒らせる許りだと言つてやりました、その後私達は滿洲里に移されましたが滿洲里はハイラルと異つて監視至つて嚴重でほんとうに監禁されてゐると言ふ氣持になりました

浴せる一齊射撃 夢中に逃走

海拉爾警察隊副隊長 中村警士談

九月二十七日の朝旅客機が着くと云ふので吾々隊員十名は飛行場に赴いた、既に飛行場には公安局員も護路軍も來てゐた、之は何時ものことで協同で警備することになつてゐるから別に不思議はないが護路軍が何時もより多い、それに機關銃を數臺並べて吾々の警備箇所の方に向けてゐる、變はしいとは思つたがその時護路軍の指揮官（大尉）が馬で僕等の前を通り乍ら愛憎よく敬禮して行つたので大して心配しなかつた、愈々飛行機が來る時間だと云ふので隊員は定めの場所（機關銃隊から二十歩）に赴き座つて話をしてゐたいが、後からそこに行きつくや否やいきなり機關銃を亂射し左方からも一隊が小銃を發射し始めた

吾々は手の下しやうがなく大部分（滿洲人及び朝鮮人）は座つたまゝ即死した、僕は最早之までだと思つて機關銃の前方を眞直に西方の岳に向けて走つた、護路軍は盛んに彈丸を背後から浴せ乍ら追擊して來るが不思議に當らない、岳に行きついた時に一支那人が馬に乗つてゆくのに突き當つた、早速、懷から七十元を出して馬を賣つてくれと言つた處、渋つてゐるから更に有金全部の四十五元を與へた處宜しいと言つたが僕の隊を見ていきなり逃げ出した、止むなく可愛さうだが背後から組みついて該支那人を突き落しその馬で逃げた處が僕の全く知らない内に十間程左方の岳に十名程の敵護兵が伏せてゐた、近づくのを待つて一齊射撃を浴せた

しまつたと思つたが最早逃げられない、とつさの氣轉でやられたやうに見せて故意に落馬した、すると敵は死んだものと思つて二名つか／＼と近づいて來た、一、二尺の處まで近づけて置いていきなりピストルで二名を斃し呼吸をもつかずに眞直に逃げた、敵は追擊して來る、前方はハイラル河で、運を天にまかせて河の中に飛び込んだ、處が僕は泳ぎを知らないので危く溺れる處だつたが辛うじて向ふ岸に到着した、前までは敵も來ないし柳の中に三日三晩じつと潜つて居た、然し空腹にとてもたまらぬので丁度上流から來た小船に賴んで再び川を渡つて蒙古人の部落に行きやうやく食料にありついた、それ以來柳の中にかくれては蒙古人の處に食料を惠んで貰ひに行つたが蒙古人も日本人をかばつたことが知れると支那官憲から嚴罰にされるので汚物を捨てるやうな風を裝つては食物を投げてくれた、これで兎も角も今日まで命をつないでゐた

一同の無事 皆樣のお蔭

寺田少佐談

今回は皆樣に御心配を掛けまして何とも申譯はありません、幸ひ札免公司社員もブハトの邦人も又高崎江省囑託も皆無事に歸つて參りました、之も全く皆樣の御盡力のお蔭です私は一旦滿洲里に移されましたが本月三日に再びハイラルに移すと申して來ましたのでハイラルに來て見ると非常に歡待するので何が何だか譯が判らないでゐると日本軍との交渉委員として牙克石まで行つて呉れと言ふ依頼です、つまり日本軍が海拉爾に入らぬやう交渉してくれと言ふのです、知らない私は不思議に思つたが兎も角行つて見やうと言ふ氣で牙克石に來て見ると成程先遣部隊に會つた、早速案内役でハイラルに來て見ると最早や彼等は居ないのでその早いのに驚いた位です

屋内に闖入 突如來客を射殺

救はれて皆たゞ泣いた

博克圖の遭難者 梅野ハマ子氏

二十六日夜支那の兵隊がドヤ／＼來て戸を叩くので夫はもう遲いから明日來いと云ひましたが兵隊は聞きません、それで入口で暫く押問答をしてゐました、兵隊は役所から來たと云つて威猛高となつてどなり散らしてゐました、その時妾は既に凶事を豫感しましてそつと外に逃げ出しました、兵隊は夫をつき退けて家の中に入り客に來てゐた西村クマさんを拳銃で射殺しました、妾はその時もう

駄目 だと思つて知らず識らず日本の方を向いて拜んでゐました、そして隣の小桶の中に入つて頭から植木鉢を冠つてゐました、夫は一旦外に逃げ出しましたが捕へられて指を切られたり肉をさかれたりしました、妾は見てゐてどうすることも出來ないのです兵隊が引揚げた後に隣の支那人が心配して見に來てくれましたが妾を見出した時には無事だつたかといつて妾を抱いて喜んでくれました、然しそれでも危險なのでロシア人の家に一泊させて頂いて翌日知人の床屋（支那人）の處に行きましたが恐れて置いてくれませんでした、その內當夜近くの津川イワエさんの御主人（支那人）も日本人と連絡があるとて殺され津川さんや丸野キクさん坂本フクさんや御家族など九人が捕へられてしまつたことを聞き最早逃げる

術も ないしあはせ一枚でどうすることも出來ませんから自分から願ひ出て一緒に收容して貰ひました、吾々は後手に縛されて一軒の家に押し込められました、監視はとても嚴重でした日本の飛行機が度々上を通りましたのでその都度監守に解らないやうにそつとハンカチを地面に布いて少しづゝ動かしてゐましたが勿論效果はありませんでした、日本の軍隊が御出になる三日前に支那の團長が本當に日本軍に內通してゐないならその證據を見せろと言つて十八になる津川さんの娘と十七になる丸野さんの娘を妾に寄こせと言つてきゝません、何ぼ何でもそんなことは出來ませんから暫く考へさせてくれと言ひました、すると團長はハイラルに行つて來るから今から三日目に最後の返事をしろと言ひ捨てゝ歸りました、そして

最後 の日でした、支那の兵隊が逃げまごつてゐるのですロシア人が日本軍が來たと知らせてくれました、それで夢中で外に逃げ出しましたがロシア人がまだ敗殘兵が市中に澤山ゐるから暫く待てと言ふので又中に入つてゐるとしきりに支那の軍用列車と日本の裝甲列車と戰つてゐます、日本の大砲の彈が妾の頭の上を通りました、そして愈々支那兵が退却した時に妾達は裝甲列車にかけつけて救はれましたが皆ワアッと聲を擧げて泣きました

と尙梅野氏（梅野理髪店主）及び坂本クマさんの遺骸は服部々隊の入城と共に發見され多數軍人立會の上丁重に火葬に附したと記者が告げると夫人はこの御恩は生涯忘れませんとてワッと泣き伏した

滿洲里第一回引揚邦人 記念撮影

焼棒をつきつけて むごたらしい拷問

滿洲里脱出者 箱崎慶三郎氏談

僕も滿洲里警察隊員の一人として事件發生と共に大石菊次郎氏と一緒に特務機關守備に急行しましたそして書類を整理して外に出た時は既に警察隊の銃擊は止み一同武裝を解除された時です、吾々も身に危險の迫つたのを知つて一露人の家に逃げ込みました、その時隊員全部

監禁 されたことも知りました、露人の家の地下室に隱れてゐましたが二十八日家宅捜査をされると云ふので吾々はこゝを出て特務機關前の露人の家の屋根裏に隱れたがその家で露人の服を貰ひ吾々兩人は愈々滿洲里を脱出することにしました、そして停車場方面に急ぎました途中二、三回誰何されたが火車站 簡單に答へて線路の處に來た大石のついて來ないのに氣がつきました、大石は帽子を冠つてゐなかつた、爲めに發覺したのだらうと思つて私は單身郊外に出て當てもなく歩きました

どこと言ふ的は勿論ありません途中草刈のロシア人の家に一泊し食事も與へられ三十日パンとタバコを貰つて又歩き始めたが午後五時頃タライノール湖に出ました、これから岸傳ひに東方に向けて歩いてゐると札來諾爾川のほとりに

一軒 の支那人の家があつた、危險だとは思つたが何しろ咽喉がかはくので水を一杯貰ふ爲めに立寄つた、家の中には男三人（百姓風の）がゐたが忽ち小銃とピストルを持ち出し僕を捕縛してしまつた、後でそれは支那の軍隊の看視所だと判つた、夜中に彼等の隙を窺つて捕繩を解き外に逃げ出した、すると彼等は小銃を二、三發と發火信號をした、絶對絶命となつたので河中に飛び込み對岸に上がつた處が六七名の兵が行手から近づいて來るのが見へる然し彼等は手に燈火を持つて僕を探してゐるので逃げるのに都合よかつた

その夜は的もなく歩いてやうやく蒙古人の部落についた、それで夕食にありついたが官憲の復仇を恐れて泊めてくれない、支那人の處を逃げ出した時に

靴を はいてゐなかつたので足がはれ上つてしまつた、その夜は野宿して十月二日又五里許り歩いて二、三十戸の蒙古部落についた、茲に一泊して又他の部落に行つた、そこではある一軒の新夫婦の家に泊めてくれた、非常に親切にしてくれて言葉は判らないが支那の兵隊が來たら自分も一緒に死ぬと云ふ意味丈けは判る、とう／＼一ケ月も暮した、十月廿五、六日には正月の仕度だと稱して態々滿洲里に行つて樣子を探つてくれた、そして僕が煙草が好きだといふのでロシア卷を買つて來てくれた、言葉も多少解つて來ると夫婦共本當に心から親切にしてゐてくれることがよく判つた

或る日支那人商人が毛皮を買ひに來たがうつかり姿を見られたのに氣がつかずにゐたが密告したものと見えて十一月二十七日午前八時頃突然騎馬兵十二名がやつて來て吾々の家を

包圍 した、そして彼等は僕がピストルを持つてゐるだらうと言つて拷問にかけ鐵棒を燒いては僕の兩腿につきつけ燒けただれてしまつた（氏はそのため目下入院中）二十九日午後七時札來諾爾兵舍についたがこゝでは非常に親切にしてくれたので警察隊員であることも述べてしまつた、十一月三十日少佐が附き添つて馬車で滿洲里司令部に送られた、司令部では吳德林自身が物やさしく色々質問した三十日夜特區警察の地下室に入れられた

茲で偶然にも日本人二名に會合した、それは協和會の大平氏調査委員の岸田氏だつた、外にロシア人六、七名がゐた、四日間黑パンで暮したが燒どの

痛さ には堪へられなかつた、そして本月四日一支那人が來て助け出してくれた、その者は右支那人の家に一泊し五日領事館に來たが久しぶりで國旗を見た時の嬉しさは何ともいへなかつた

松岡代表謝電

【鞍山】全世界を相手に奮鬪中の我帝國代表松岡全權から十六日鞍山市民一同に對し左の謝電が到着した

御懇電を深謝す、同僚全權等の驥尾に附し只微力を致さんことを期す

田村氏の記者協會招待宴

【安東】田村滿電支店長の在安新聞記者協會員招待宴は十四日午後五時半より料亭東雲に於て催されたが頗る盛宴であつた

撫順郵便局の年賀郵便取扱

【撫順】撫順郵便局では二十日から二十九日まで他局同樣例年通り年賀郵便の特別扱ひを行ふので開始後は一般に一日も早く差出されたいと希望してゐるが、若し束が大きくポストに入り難い時は電話二四〇〇番へ通知すれば直ぐに局の方から受取りに行くと

旅順放送

▲久野順吉氏長女初江孃と二二三太郎氏令弟令吉氏との婚養子縁組披露宴は十五日午後五時三十分から偕行社に於て擧行媒妁人海渡勇作氏の挨拶あり來賓を代表し西野菊次郎氏の祝詞高橋源吉氏の祝言等盛大を極めた

▲林鱗務局長は十六日午後五時三十分より在旅各新聞記者を彌生に招じ忘年宴を催した

▲赤羽町十 坂幸藏氏方では六日二男幸二郎君が出生

▲十六日午前六時鯖江町金光教會所の早川某が用便の爲め起床すると同教會所南側にあつた新ビール空箱から煙りが見えるので家人と協力消止めたが更に入口扉が若干破壞されてゐるのを發見した鑑定に依ると賽錢泥棒の仕業で取締嚴重の爲め目的が達せられない腹いせらしい、テモ危險千萬な曲者だ

▲先般變見に死別れた橘立町居住南島某＝假名の嚴父は十五日夜便所に於て縊死を遂げた

▲同町小地殿吉（五四）十五日死去

▲鯖島町三三 赤阪惣太郎氏妻ツヤ（六三）十五日死亡

▲十六日午前九時頃當內柏屋子において李某（六二）と宋某が昨年から喧嘩な樣に持ち宋某から棺で左側三ケ所の重傷を負され同日午後二時半瓜生佐藤吉田各警察官は臨檢の爲め被害現場へ急行した

會と催し

●營口新年互禮會【營口】新年互禮會は一月一日正午營口小學校にて開會會費五十錢二十日までに新市街は地方事務所、滿洲新報舊市街は羽村洋行に申込まれたしと

●鞍山青訓修了式【鞍山】鞍山青年訓練所では十三日夜日向主事久留島指導官以下指導員等會合して今年度終了證書授與式に關し協議會を開催したが其結果來る二十日午後四時頃から修了式を擧行することに決した、今年度修了生徒は永井精、小林敏彌の兩君であると

●遼陽滿鐵社員慰安會【遼陽】遼陽驛で社員及家族の忘年慰安映畫會を催し廿日頃は一般在住者の慰安會を公會堂で開催すと

●軍民懇談會報告會【遼陽】軍民懇談會に遼陽代表として出席した生田友次郎氏は十六日午後二時半から地方事務所會議室に於てその經過の報告會を催したが次回は一月十五日で度量衡、關稅企業問題等が議題となることになつて居るので新春早々關係者會合の上意見の交換をなすことになつたと

●遼陽地事忘年會【遼陽】遼陽地方事務所員は十七日午後六時から玉家で忘年宴會を催した

●遼陽鄕軍役員會【遼陽】遼陽在鄕軍人分會では十七日午後六時から福康里吉順飯店に於て役員會を開き終つて町內區長、民會長、新聞關係者を招き忘年會を催した

●滿鐵總裁軍隊招待【遼陽】滿鐵會社では近く內地に凱旋する多門師團長以下の幹部を廿四日午後五時半玉家に招待惜別の宴を催すと當夜は新京駐在の河本理事が總裁代理として來遼する

●久保撫炭礦長披露宴【撫順】久保撫順炭礦長は十五日午後五時半在撫日滿官民有志新聞記者三十餘名を山陽樓に招待し新任披露の清宴を催した

●鞍山笑和會忘年會【鞍山】鞍山の各機關代表者を以て組織されて居る鞍山笑和會では二十日午後六時から近江屋ホテルにおいて忘年會を開催すると

●鞍山映畫と小唄の夕【鞍山】鞍山日日新聞社では年末に當り忘年の意味で讀者優待活動寫眞大會を催すことに決し近く演藝館に於て映畫と小唄の夕を開催するが當日の入場者卽ち鞍日讀者並に旭洋行の優待券所持者に限り一等から七等まで四十二本抽籤により賞品を贈呈すると抽籤發表は二十五日にて當日鞍日社に於て授與すると

●鞍山鄕軍評議員會【鞍山】鞍山在鄕軍人分會では十六日午後六時から鞍山守備隊下士集會所に於て左記事項協議の爲め評議員會を開催すると

一、業務改善に關する件

一、規定の一部改訂の件

●滿蒙毛織百貨店披露宴【奉天】滿蒙毛織百貨店では開店披露のため十八日午後六時からヤマトホテルにおいて在奉知名士を招待し一夕の披露宴を催す

●大谷司令官送別宴【奉天】大谷衛戍司令官は內地歸還に決定したので地方事務所主催で有志の送別宴を十七日午後六時からヤマトホテルにて開催した

三角地帶内の匪賊 討伐に遭て大混亂
なほ一部は逃走してゐるが 歸順出願者續出

【鞍山】遼陽縣長並に鞍山守備隊長岡○隊は遼陽縣東南方の匪賊討伐、政治工作の爲め出動中であるが十四日大隊本部に到着した據報告によれば十三日午前七時邱家堡子を出發し十一時三十分吉洞峪に到着した、縣長の希望により匪首高梅坡一味の歸順交渉の爲め同地に宿營したが吉洞峪に

到着

の際は第五區自衞團三百名が整列して出迎へたので長岡○隊長は之を查閲した、匪首高梅坡は縣長に歸順の誠意を披瀝したが改めて歸順の交渉を行ふことに決し一應引取らせた、亦匪首北邊好は部下七名を率ゐ吉洞峪を經て岫巖縣内に遁走した由で頭目張心如、馬凱臣、王雲灣等の高梅坡參謀司令は何れも海城縣内に遁入し將來は北平に逃亡するもの、樣である、鳳凰縣第八區三家子附近に久しく蟠居して全く獨占境とし修(三)に去る八日以來伊通縣附近に蟠居せる頭目占仲華匪の部下として放火、掠奪を擅にし本年十月右匪賊と押五警の合同の際一方の班長として暴戾の限りを盡し同月十五日北原曹長の戰死の折は盛んに戰線を馳騁して討伐隊を悩まし東邊道の討伐に於てわが飛行機の爆撃に閉口して四散せることが判明十四日一件書類と共に梨樹縣公安隊に送つた

て居た匪首高鐵宇は張學良と連絡あり反滿獨立の形勢を持し岫巖縣内の鄧鐵梅と共に地盤爭ひをやつた際は高梅坡と共同動作を執つた事實あり高鐵宇の討滅は結局遼陽縣第五區の治安維持に最大の效果を齎すべく政治工作を後廻しとなし十四日

斷然

三家子に前進し其根據を衝くに決し午前七時吉洞峪を出發し左縦隊張王大隊長の指揮する二八〇名は三家子に、縣長の率ゆる中央縦隊四九〇名は谷家店に長濱、山本指導官の率ゆる右縦隊二〇〇名は牧牛河に長甲大隊長の率ゆる二八〇名は孫家店に向つて進撃した、高梅坡、靜天、九洋の三頭目は十四日午前六時五十分縣長を経て長岡○隊長に歸順の誠意を披瀝し來つたと

袋の鼠となつた 匪賊千五百
李子榮部下が大狼狽

【安東】鶏冠山西南方白家堡子に蟠居してゐた李子榮部下約千五百の一團は高麗門、鳳山城間の鐵路を横斷し東部地區に遁走を企てんとする形勢あつたため獨立守備第〇〇隊高橋部隊は十四日夜嚴重警戒して退路を阻んだが、今や全く袋の鼠となつた賊團は明騒、莊河龍王廟附近を狼狽し居り鬪志既になく投降準備のため多數の滿洲國旗を準備してゐる模樣であるが、斷然たる全部の武裝解除なき限り我が討伐軍は徹底的壊滅をなす方針を有してゐるので彼等の消滅は單に時間の問題となるに至つた

匪賊の片われ

【四平街】當地憲兵分隊では二、三日前鐵道東安郷街に於て高粱を行商する擧動不審の男を發見し、同隊に連行取調べの結果此奴は伊通縣劉家屯生れ住所目下不定張德名と共に來縣して守備隊に出頭自下取調べ中であるが歸順を許されるやうである

匪賊四名を 射殺す

【開原】開原警察署は十四日以來開原附屬地隣接地石家臺附近に長銃を所持する七人組の匪賊出沒し荷馬車及行人を脅かす由を聞込み警戒中十五日午前四時頃開原附屬地北方にて同樣の被害があつたので同署司法係は現場に急行し賊の隱れ家を認むべき石家臺方面を捜査中北方畑中に在る煉瓦窯附近に該賊團を發見し直に交戰し賊四名を射殺小銃二挺を鹵獲し引揚げたが我方には損害なし

保國法亞龔山 一味歸順

【鐵嶺】去る十二日鐵嶺縣政府に歸順を嘆願して來た縣下第二區二道溝の聯合兵匪保國法亞龔山の一味六十餘名は縣警察處代表と會見して其誠意を認められて歸順が叶ひ十四日大甸子に於て歸順式を擧行したが、六十餘名のうち武器を所持せしは二十餘名で何れも武裝解除され縣保安隊に編入されるやうである

打天下歸順か

【鐵嶺】平頂堡東方に於て暴賊を擁つた匪首打天下も大勢賊に非なるを知ると共に前非を悔び過日歸順を嘆願して來たが十四日部下一

試驗も實行も 一緒に斷行
軍民懇談會移民協議

【鞍山】十一日新京に於て開催された全滿邦人代表懇談會に出席した林鞍山地方委員議長は十四日午後三時着急行列車には歸鞍したが十五日午後一時から地方事務所に於て政治經濟懇談會を開き大體左の通り報告した

一、移民問題に關しては小磯參謀長より勞働移民は從來の經驗に照し成功豫束なし、小農で土着民との競爭は困難だから智識さ機械力とを以てやれば必ず勝てる、方法は此大事の場合に於て研究じや試驗じや等と手ぬるい事は云つて居れぬ試驗も研究も實行も一緒に斷行するとの談話あつた

一、銀資問題に關しては鈴木顧問から説明あつた

尚次回は十二月十五日新京に於いて開催し問題は次の通りである

一、度量衡問題
一、關税問題
一、各種企業問題
一、日滿經濟統制問題

名譽の負傷者 衞戍分院入院

【新京】北滿方面の匪賊掃蕩に從軍し名譽の負傷をなした中江少佐以下三十五名は十四日午後三時三十五分にて來京直に衞戍病院新京分院に入院加療をすることゝなつた

郵便統計が示す 新臺子の發展
小包は四十割の激増

【新臺子】最近の新臺子は奧地の平定と共に非常の膨脹を示し十月以來滿洲人の移住し來る者二千人以上に達し特產物の出廻りも日毎に旺盛となり市中は頗る殷賑を極めてゐる、滿洲人の増加には餘り影響の無いやうな日本側郵便局でも此處數年來嘗て見ざる大繁忙で十一月中の統計を見るも昨年十一月に比し小包到着四十割の激増で數日前の如き一時に二百個以上の小包到着で全局員整理に困却した程である、何れも滿洲側商人が日本内地から商品仕入の爲め小包を利用してゐるもので年末近くに伴ひ益々増加の傾向を示してゐる電話も今年十月寄附電話募集の際七個の増設があり現在三十一個なるも四十臺には間もあるまいと觀られ交換手も十一月から一名増員現

税關の換算徴税
三十日の相場で徴收

【安東】從來税關(滿洲國)の納税換算は貨物到着翌日開關の相場に基き徴税されてゐたのであるが年末年始の如く連續的に休關の場合十二月三十日到着のものは來年一月四日(三十一日より翌年一月三日まで休關)まで待たねばならずその間銀相場の變動その他の原因に依り荷主が不測の損害を蒙ることもあり得る爲め特に年末年始は例を破り關閉までは十二月三十日の相場で換算徴税することゝなつた

安東の新年 互禮會

【安東】安東の新年互禮會は岡本領事、高橋地委議長、荒川商議會頭、關屋地方事務所長發起の下に一月元旦正午より公會堂で催す事になつた

在三名である、市外電話回數も昨年十一月に比し發信二割、着信三割五分、收入三割五分増加を示してゐる、書留郵便は昨年十一月の引受二十六通なるに反し本年は一躍三百三十六通を示し如何に市況の膨脹しつゝあるかを有力に物語つてゐる

兩親と姉に死別の 薄幸な二少年
安東署が同情金惠與

【安東】安東署では樂しかるべき正月を前に控へて憐れにも淋しい二人の少年の身の上に同情し十五日金一封を貧困者救濟資の中から惠送した……此の哀れな少年は今野一夫(一七)君と當年三歳になる弟であるが、兄の一夫君は目下大連育成學校に在學中である、父母は從來安東縣三番通四丁目二番地に居住して居り家庭は貧困を極めてゐたが本年三月父が亡くなりその後は姉が遼陽滿鐵醫院の看護婦となり家計を補助してゐたところ不幸にも杖とも柱とも頼む姉が去る十一月十一日腸チフスを患ひ危篤に陷り母は急遽遼陽に駈けつけ看護の効もなく感染し母姉ともに歸らぬ旅路に赴いた、殘された兄弟二人は全く生活の目あてもなく途方に暮れてゐたが渡る世間に鬼は居ず情ある遼陽醫院長の慈愛の手に依つて弟は他家へ預けられ兄の一夫はそのまゝ學校に通學することゝなつたので安東署としてもその境遇に同情し援助したものである

鞍山校の義士會
武道大會その他の催し

【鞍山】鞍山小學校の義士會並に武道大會は十四日午前九時から開催された日向校長を始め各訓導から赤穗義士に就ての壯快なる談話があり尋常四年から家政女生徒の義士會が開かれ四年生松本成君の(討入の夜)尋常五年生阪元正淨君の(内藏之助子別れ)六年生古江純君の(天野屋利兵衞)高一年佐藤嶺一君の(武林唯七)等のお話あり高二年三町朝子さんの筑前琵琶神崎與五郎が彈奏され大喝采を博した午後一時から大毎映畫班の小型映畫を映寫して觀覽させ午後二時半から漸く武道大會が開かれたが木村先生、池田先生、土倉先生、藤本先生等が審判して小選手達が奮闘し五年生藤尾君が九人を見事に切り抜き手柄を樹て柔道部では五年生の李君が八人を投げ飛ばした劍道部木村、柔道藤本先生から夫々武道大會の講評を與へ日向校長から全出場者に對して激勵の辭があり成功裡に午後四時義士會並に武道大會を終つた

詐欺犯人公判

【鐵嶺】鐵嶺縣安八號[illegible]村當時住所不定川合勇吉(二八)に對する詐欺横領の公判は十六日當領事館法廷に於て花輪司法領事川本檢事々務立會の下に開廷されたが被告は本年八月大連法院に於て業務横領の罪で懲役四ヶ月執行猶豫三ヶ年の恩典を受けながら改悛せずして各地を流浪し十一月一日來鐵するや日鐵に於て無錢飲食、鐵嶺旅館で二日間の宿料飲食踏倒し、七日には鐵嶺ホテルの仲居から金三圓を騙取し其他にも横領罪を働きたるを檢擧されたもので犯罪事實全部を素直に認め懲役八ヶ月の判決言渡しあり前執行猶豫を取消されて四ヶ月通算服役する事となり近く大連刑務所に押送される筈

南嶺の勇士 小屋氏奇禍

【鐵嶺】鐵嶺機關區在勤機關方小屋清松(二[illegible])氏は十五日午前五時二十分頃昌圖馬仲河間に於て七六列車の機關車シリンダーに油の缺乏したるを認め油を差し居たるが誤つて手足滑りて自由を失ひ遂に機關車より墜落し人事不省に陷つた、同車機關士は同氏の車内に戻らざるを怪しみ外部を見たるも姿見えずさてはと驚き列車をバックし搜査した處果せるかな線路の傍らに斃れ居るを發見し直に收容し取敢ず開原驛に依頼し開原醫院に入院治療に最善を盡したるも何分墜落の際烈しく頭部を撲ち腦血管裂傷し内出血甚だしく治療の効を奏せず同日午前十一時七分遂に死亡した遺骸は同日午後二時四十六分の列車で驛長以下同驛員地方事務所員地方有志の見送裡に四平街機關區長外僚友に護られて鐵嶺に送られた

同氏は原籍山形縣最上郡稲舟村大字角澤の產にて昭和元年滿鐵に入社し在社中公主嶺鐵道守備隊に入營し模範上等兵として善行多く上司同僚に敬愛せられ昨年九月十八日滿洲事變勃發するや公主嶺倉本少佐の指揮下に在つて南嶺の激戰に奮闘し功勞著しく本年二月除隊に際し伍長に昇進した除隊と同時に再び滿鐵に復職し精勤今日に至れるなりといふ

小屋清松氏の 機關區葬

【鐵嶺】十五日乘務中に機關車より轉落殉職した當地機關區機關方小屋清松君の葬儀は十七日午後二時より西本願寺共同葬齋場に於て機關區葬として盛大に執行された

縣内政治工作 班九連城へ

【安東】安東縣公署平山、中村兩顧問官は縣内政治工作の爲め護衞兵十名を伴ひ十四日午後一時半先づ九連城に向け出發したが、更に王縣長、高岡參事官は縣内各村落に青年團及び少年團の設置その他に關し各村長を招待一場の訓示を爲すべく十五日午前十時半出發した

犬飼曹長遺骨 安東通過

【安東】五德堡子西方に於て戰死した飛行第十大隊犬飼曹長の遺骨は松岡軍曹に捧持され原隊たる平壤へ歸還の途十五日午前七時五十分通過安東行したが、停車中遺骨は驛樓上貴賓室に安置され各宗僧侶の讀經燒香をうけ官民多數に見送られつゝ悲しき凱旋をとげた

新京のダンス ホール賑ふ

【新京】設備に於てまたダンサーに於て全滿一を誇るキヤピタル及び新京兩ダンスホールは開館を待望されてゐただけ何れも華々しい繁昌振りであるが、殊に滿洲國要人夫妻連れなどは衆目を引いてゐる、社交ダンスとして日滿露の人たちは男も女も、老も若きも渾然として融和し兩ダンスホールの出現後に於ける新京は一層の朗かさである、キヤピタルには次から次へと新輸入の豐滿な若いダンサーが東京方面から姿を現し新京日滿人の悦びを滿足せしめてゐる、而して今後は料理店の座敷によるお社交でなく斯うしたダンスホールが各方面各階級の社交に利用されるであらうと期待をかけられてゐる、尚は王道政治の膝元だけに新京では射倖心をそゝる樣な娛樂機關は不許可の方針で進むことに決定を見てゐる樣である

聯合賣出活況

【開原】開原輸入組合加盟店は永年の暗雲晴れて明らかな滿洲國の建設を慶祝し「猛進せよ更生の道程へ」の標語を掲げて歳暮聯合大賣出しの準備に忙殺されて居たが愈々萬幅の用意裝ひ十五日より二十九日迄優良な景品附大賣出しを開始し一大活況を呈し賑々しく年の瀨を飾つてゐる

出動部隊より 慰問袋の禮狀

【鐵嶺】鐵嶺小學校兒童自治會幹事奔走の下に洮南出動中の我鐵嶺守備隊勇士の勞苦にせめてもの慰安を與へんと全校兒童から慰問文三百七十餘通を蒐め過日於保少佐を通じて洮南に發送したところ彼地にある勇士達より多大の歡迎を受けた模樣で昨今學校宛に毎日數十通の軍事郵便が到着し慰問文を贈つた兒童達が却て戰地の便りに大喜びである

重砲兵隊 旅順に凱旋

【旅順】北滿方面へ出動中なりし旅順重砲兵大隊〇〇名は十六日午前十一時旅順驛着列車にて凱旋した、驛頭には官民多數盛んなる出迎へをなし旅順民政署員一同は鯖江町通りに整列萬歳を連呼感謝の意を表した

高城部隊凱旋

【鐵嶺】奉天に出動中だつた鐵嶺〇兵隊の一部高城〇隊長以下〇〇名は十六日午後一時着列車で凱旋したが昨年事變以來出動又出動で席温まる暇もなかつた〇隊で今度はお正月も鐵嶺で迎へることが出來る模樣である

安東守備隊主 力進撃開始

【安東】大村大尉の率ゐる安東守備隊主力は十五日午前三時十五分發臨時列車で安東驛發、鳳凰城に到着し西方地區に向け進撃を開始した

協和會鷄冠山 分會設立

【鳳凰城】當鷄冠山に於ても協和會の設立を見るべく計畫中の處協和會連絡員小松輝男氏の奔走に依つて十五日午前十一時より地方事務所派出所に於て開催協議の結果會長及副會長、評議員、常務員等決定滿洲國人の出席もあり全員滿洲國民族發展の爲に盡さん事を約し散會こゝに目出度く小杉輝男氏を重要役として協和會の誕生を見るに至つた、會長其他日本側では各所驛長を推薦御盡力を願ふ事となつた

會長松永平一、副會長謝粹忱、協和會連絡員小杉輝男

鐵嶺婦人聯合 會の慰問袋

【鐵嶺】當地婦人聯合會並に滿鐵社員會支部主催の下に募集中であつた鐵嶺部隊將兵慰問袋は十六日を以て全部終つたが總數七百三十五個あり何れも眞心籠る贈り物であり勲かし我等の軍隊より歡迎を受けるであらうと思はれるが右慰問袋は左の如く分配するに決定した

洮南守備隊本部四五個、大平川出動部隊一一六個、開通出動部隊一〇九個、工兵出動部隊一一八個、同留守隊四六個、守備隊留守隊第三中隊六〇個、同第四中隊七二個、同初年兵九九個、衞戍病院七〇個

而して出動部隊贈呈のものは近日中に發送の手續きをとり現在鐵嶺にある部隊に對しては二、三日中に親く各隊を訪問贈呈する筈であると

瓦房店家庭研 究會一周年

【瓦房店】瓦房店家庭研究會は過般地方事務所長を會長に吉村社會主事を幹事長に推し保健衞生兒童教養服裝の改善消費經濟和服洋服の仕立刺繍編物生花料理等の講習をなし家庭の主婦としての智德を教養し家庭生活の福利増進に力め會員漸次増加しつゝあるが十五日は創立二周年記念日に相當するので正午より家庭研究所に各所長其他名士を招待し會員の熱誠籠めた御馳走を作つて記念會を開催吉村社會主事より挨拶並に過去一ケ年に於ける成績の大要を述べ手自らの御料理に舌鼓を打つて午後一時半記念の撮影をなし退散した

安東取引所の 新役員顔觸

【安東】安東取引所取引人組合は十四日午後五時半より昭和七年度定期總會を料亭由良之助に開催、本年度會計報告承認と事務報告を爲し、次で役員選擧終了後忘年宴に移つたが新役員の顔觸れは次の通りである

▲委員長原田市松(重任)副委員長佐々木吉晴(重任)委員藤本堅次(重任)李仲儀(重任)張驥植(新任)

人見氏出發

【撫順】歐米留學を命ぜられた撫順炭礦運輸事務所長人見雄三郎氏は十六日午前十一時五十分發列車で撫礦職員及び在撫知友多數の見送りを受けて家族同伴離撫したが、郷里及び東京にて所用を果し明春二月初旬長途に就く由

新京夜話

天候に惠まれてゐた新京、例年にない暖かさであつたがこの頃の寒さは全く新京らしくなつた▲特產物の馬車輸送にはあつらえ向きの寒さで喜ぶのは特產商と馬車屋▲市内は一千圓の景品つきで滿洲國建國記念を看板の歳末大賣出しで首都らしい景況を見せてゐるが銀高の關係から滿洲國人の顧客と滿洲國政府日系官吏はなかなかの氣前である▲料理店方面も忘年會で豫約濟み、商數賣切れ、藝者綿花等々で景氣のよいことそのまた流れが豪華版のダンスホールに目白押しである▲景氣は新京からといふのがこのことであらう、何にしても結構なことだ▲歳末から新年にかけて最も多忙を極めながら惠まれないのは郵便局と電話局、我々新聞關係者もその仲間で、忙しいのが急角度で襲つて來る▲新京だけは本年から歳末警戒もホンの形式だけで强盗や强姦も當分は消えてなくなつてゐることだらう、平和な新京だ

生物ヘーフェ療法の偉力

恐るべき慢性胃腸病の恢復

胃酸過多に重曹、減酸症に稀鹽酸劑、下痢に止瀉劑、便秘に下劑等の投與を以てする從來の療法は、要するに胃腸機能異常より來れるそれ等の一症候を僅かに抑制するのみにて、その病原たる胃腸の正常化は、到底望むべくもなかつた。

然るに喜ぶべし、日進月歩の醫學は、前記の如き對症療法に一歩を進め、病原的に之を救治する方法を敎へた。――胃腸病專門の泰斗として著名なる巴里醫師會々長ルネ・グートマン博士はレディース・ホーム・ジャーナル誌に次の如き發表をなした。

『余は腸疾患に惱む患者にヘーフェ菌劑を投與して驚異的な成果を得た。腸內發生物による中毒は、早老、疲勞、悒鬱の最大原因であるが、余は之等に對してヘーフェ菌劑の使用を推奬する。またヘーフェ菌劑は活性力を有する生物學製劑であつて、腸內の廢棄殘滓を透過緩和し、腸機能を賦活するにより、習慣性を與ふる在來の下劑に代へ理想的なる快便を得さしむる』

歐洲に於ける代表的醫學者、墺國維納のアルベルト・ヴエー・バウエル博士曰く『ヘーフエ菌劑は消化作用を促進し、腐敗醱酵を制し、胃腸の諸障害を防ぐ、その効果は組織全般に及び、殊に便秘を永久に癒すにはこれに優るものは無い、これはヘーフエが疲憊せる腸の內壁を强め、機能を振興させるからである』（イースト・テラピー處載）

フランクフルト大學顧問、カルル・フオン・ノールデン博士は、ヘーフエ菌劑を胃腸疾患に處方して驚異的成績を得たる旨を發表した。即ち（イースト・テラピー處載）『ヘーフエは消化器官細胞を賦活する强力なる作用を有し、消化液、胃液のみならず、膵液の分泌をも催進し、且つ强力なる腸管內防腐殺菌の効果を有す』と。

我が國に於て代表的と見做さるるヘーフエ菌劑たる元東京帝國大學澤村名譽敎授發見の新藥『わかもと』が、醫科大學、大病院並に一般醫師の處方により、各種の治療に頑强に抵抗した痼疾の慢性胃腸カタル、胃酸過多症、減酸症、胃潰瘍、胃アトニー、胃下垂、胃擴張、常習便秘、慢性下痢、食慾不振等を輕快に導きし實例の多きには胃腸病治療界の注目を惹きつゝある處である。

而して、それが前記の胃腸病より發する場合のみならず、結核、感冒、肺炎、チブス、赤痢、コレラ等、胃腸衰弱を伴へる諸症に用ひて、その衰弱を恢復し、全般的の治癒を促進せしむるの特徴は『わかもと』の如き、榮養、消化、殺菌、强壯の綜合的効果を營むに勝れたるヘーフエ菌劑にして初めて可能の効果であらねばならぬ。

眞正ヘーフエ菌劑・專賣特許―新藥

結核患者の食慾不振と發熱に

結核患者の食慾不振と發熱は、結核菌の毒素と異常代謝生物の中毒並に刺戟現象に原因するものであることを熟知せる醫家が、結核患者に單なる食慾催進劑及び解熱劑のみを與へて足れりとせざるは理の當然である。――即ち、單なる食慾催進劑は一時食慾を恢復することありと雖も、結核性食慾不振の原因を治癒する作用には乏しく、又單なる解熱劑ではその藥の作用の續く限り體溫は止め度なく降り、その爲往々にして心臟衰弱や虛脫の危險を伴ふ。然るに『わかもと』は結核菌の被膜脂肪物質を

溶解して病原的に結核を治癒に赴かしむるを以て結核に原因する食慾不振、並に發熱は結果的に解消して食慾亢進し、平熱に復歸するに至る。然而、食慾の恢復と發熱の解消は結核を治癒轉歸に向はしめる二大要因として醫家の等しく重視する處である。

大連市浪速町　滿洲總代理店　日本賣藥株式會社

わかもと

虛弱小兒の發育促進に

各種の榮養劑、又は滋養物を與へても、一向に効果なく、顏色蒼白にて瘦せ衰へる小兒中には、恐るべき潛伏結核と認むべきものが多數である。――之等の虛弱兒には、いかに榮養素を與へても、之を消化、吸收する胃腸の機能が衰へてゐるから、みな榮養物が無駄になつて了ふのである。

然るに之に、ヘーフエ菌劑「わかもと」を投與すると、消化吸收の根本たる胃腸の組織細胞に賦活して、盛んに細胞の更生、新陳代謝を行ふから、果然、榮養吸收率は數倍に增强し、加ふるに、「わかもと」組織中に含有せる、貴重なる小兒發育、體重增加の作用强きリヂン、ヒスチヂン、ヴイタミン等により、體重の增加、血色の可良を來し、學童にありては學業にいそしむに至る。

WAKAMOTO

わかもと

Application: Nutriment, suitable for chronic gastric and intestinal disease, nutritive hindrance, nervous and beri-beri. Specially stimulates appetite wonderfully

Dose: 10-15 gr.(4-6 tablets) 3 times a day

EIYŌTO-IKUJINO-KAI SHIBA PARK, TOKYO.

MADE IN JAPAN

藥價低廉

粉末　九〇瓦入　一圓六〇錢

（用量一日三・〇瓦を三回に投與すべし）

東京市芝公園大門內際

發賣元　榮養と育兒の會

電話芝三三八・二二六五番　振替口座東京一七〇〇番

海外代理店　三井物產株式會社

支店・出張所所在地　大連・奉天・長春・吉林・ハルビン・天津・北平・青島・上海・漢口・廣東・香港・サイゴン・マニラ・シンガポール・カルカツタ・バタビヤ・スラバヤ・シドニー・メルボルン・孟買・倫敦・紐育・桑港・シヤトル

樺太アイヌを徴兵

南樺太に土着してゐるアイヌ約八百名は北海道のアイヌと同族でありながら日本民法、刑法の適用を受けないばかりか男子は徴兵にも應ぜられぬといふ全然の特別扱ひされてゐるので從來樺太アイヌ人は必死に永年運動を行つてゐたところ今回閣議に於て來年一月一日から日本の公民に加へられて徴兵にも應ぜられることになつたので陸軍省でも旭川聯隊區司令部に樺太アイヌ人の壯丁徴募の準備を命じたから來年からは旭川師團へ新兵隊さんが加はることになつた

伊勢蝦の人工養殖

三重縣の名産伊勢蝦は昨今濫獲の爲め著るしく減殺したので三重縣水産試驗場ではこれが積極的増殖の道を講ずべく養鷄の人工孵化法を伊勢蝦にも應用し人力で多數の稚蝦を養成放流してはと去る昭和四年以來準備的研究に着手してゐたが今回濱島海岸にこれが試驗研究所を設け電氣装置によりプロペラーを飼育構内で動かし海水を交流し得る新設備を整へて本格的に伊勢蝦の孵化養成の研究に着手してをりその結果は非常に期待されてゐる

女給さんを西班牙娘に仕立て『情熱』籠るサービス
變つた趣向でヤマトホテルのクリスマス晩餐會

恒例の大連ヤマト・ホテルのクリスマス晩餐會は廿四日の午後五時からホテルのグリルで開かれるが今年はサービスの女給さん達にスペインの娘風のお揃ひの服装をさせ暖かい南國氣分を出すことになつてゐる、晩餐會の參加者には數々の土産を出しその中にはパンに包んだ幸運の指輪が復活されることになつてゐる、料金は一人二圓五十錢、子供さんは約半額、餘興は五時から食事は六時から始まるが餘興には子供さん本位の手品、童話舞踊があり更に午後九時からクリスマス・ダンス會が同じくグリル・ルームで開かれる、ルームは南國風に飾られエルパテオ（西班牙の中庭）風に造られダンサー達を南國で踊らさうといふ趣向であるがダンスだけに參加する人は料金一圓、晩餐會に出席する人は無料である（寫眞は準備中のホテルのグリルにて）

教科書編輯部十周年記念祝賀會
勤續者の表彰を行ふ

南滿洲教育會教科書編輯部十周年記念祝賀會は十七日午後五時半から滿鐵社員倶樂部で開かれた、出席者五十餘名式は赤塚主事の開會の辭に始まり日下編輯部長（關東廳内務局長）起つて

滿洲國成立以來教科書編輯部の仕事は一層重大性を加へたが、編輯部としては我國の發展、滿洲國の繁榮、東洋平和の確立を期して大いに努力されたい

と挨拶を述べ、西内編輯長は事業報告として

現在編輯直屬員二十二名、その他各關係者を合して總計九十四名、發行教科書種類五十一種、百八十八册に達し最近一ケ年の教科書發行數は三十二萬册、このほか滿洲國からの注文もあり黒龍江省教育廳では最近十一萬册の送附を希望して來てゐる狀態である

と大要を説明、終つて日下部長から十ケ年勤續功勞者に表彰狀を授與、被表彰者代表浦田氏の謝辭あり次いで元關東廳學務課長今井俊彦氏滿鐵地方部長中西敏憲氏の祝辭あり、共に編輯部の活躍を祈つて同六時半盛會裡に式を閉ぢた、なほ式後一同は別室で祝賀晩餐會を開いたが席上田邊、有賀兩理事はじめ來賓數氏の祝賀卓上演説あり盛會裡に八時すぎ散會した、十ケ年勤續表彰者左の如し

牧野謙之丞、眞永縁、浦田榮松、園山民平、滕裕葉

邦人救出委員解體歸京

【ハルビン特電十七日發】[illegible]邦人救出委員[illegible]は十八日を以つて委員を解かれたので十八日朝十時一分滿洲里發十九日朝ハルビン着廿日新京に赴くと

珍草テツホシダ

宇治山田市立修道小學校訓導は此程志摩郡地方の植物調査をなした際答志島、南張の二ケ所でテツホシダと稱する珍奇な羊歯を發見したが右テツホシダは遠く滿洲、印度、支那等に分布してゐる亞熱帶性の羊歯で我が國では臺灣、九州、四國、紀州の海岸に近い山野にのみ稀にみる植物で全く珍しいものであるといふことである

人造三味線皮發明

京都大學の化學研究所員理學部敎授堀場信吉博士は人造三味線皮と船底塗料硬軟二種の發明を近く完成せんとしてゐるが右の中三味線に使用する皮は猫に限られその消費數は年額實に五十萬頭に上るので一には動物愛護のため一にはコロイド化學研究のため三味線皮の人造を思ひ付いた堀場博士はクロースの上に特殊のコロイド質を塗布すると猫の皮と同一のものを得ることを發見、既に九分通り完成し近く發表の域に進んでゐるといふからこれでニヤン公も安心だらう

安東出動部隊 敵匪五百撃退

安東より出動せる高山部隊は十七日朝八時半長山子南方約一千米の高地に於て五百名の賊團と遭遇激戰の後これを北井子大東溝方面に撃退した我が前島一等兵は頭部に盲貫銃創を負ひ重態である賊の損害は甚大の模様である【安東電話】

冷藏保温車で鑛泉の奥地輸送
十七日第一回試送

從來冬期における滿洲の鑛泉供給は大連以外は輸送中凍結の關係から殆ど皆無の狀態であつたが最近滿鐵に優秀な冷藏保温車が出來たため漸く商人筋でも奥地進出を企てるに到り、その第一回の試みとして十七日午後五時發貨物第七九列車で奉天まで試驗輸送が行はれた、積荷は鑛泉四打入箱四百九十個で最良冷藏保温車一輛に積込まれたが積込前車は攝氏二十一度に温められ途中は十度乃至十五度の温度を保つて進行、奉天驛の積卸は特に敏速をはかる筈で、これが成功すれば相當奥地に鑛泉の出動を見るべく大いに期待されてゐるなほこの日の荷主は東支商業部大連出張所でソウエート製の格安鑛泉である

大連少年團團長推戴式

大連少年團の團長、副團長は最近缺員のまゝであつたが今回團長に民政署長永井四郎氏、副團長に同地方課長金井温治、大連市助役岡野勇氏を推戴するに決定十七日午後三時より常盤小學校講堂に於てその推戴式を擧行した、定刻團員四百名整列の上關川朝日小學校長の紹介を兼ねた推戴の挨拶あり、之れに對し永井團長、金井、岡野兩副團長の就任挨拶あつて後一同團歌を高唱し閉式したが、更に引續き茶話會に移り忌憚なき意見の交換を爲して同四時散會した

故森恪氏の遺書

故森恪氏は再起を確信してゐたため遺言も言殘さなかつたが十一日その遺品整理中舊友瀧谷權助、森事務所の永原正雄、藤井元弍並に十河信二の四氏宛て連名の、奉天ヤマトホテルマーク入りの洋封筒に入れた同ホテル名入便箋一枚に萬年筆の走り書きで認められた左の如き一通が發見された、これは昨年七月萬寶山事件調査のため政友會から特派され現地に入る前夜ヤマトホテルの一室に死を覺悟して認められたものである

舌代——余の志は君國にあり、他に何等の望みあるなし、死後は葬式告別式建墓廣告通知等一切必要なし

粕飼ひ牛で 新橋花月のスキ焼會

【東京特電十七日發】滿鐵に於ける大豆粕に依る飼育牛試驗は農林省羽部技師指導の下に千葉農事試驗所に於て試驗中であるが。肉質軟かく脂肪の交りよく色彩もよく好成績を得たので、滿鐵支社では十七日夜新橋花月に新聞記者その他有志を招待、大淵理事、平山次長、角田庶務課長出席飼育牛の試食會を開き一般の好評を博したが大豆粕を飼料とする牛は益々増加するであらう

板倉機操縱者遺骨着連

哀しき白骨となり定宿に泊る勇士
母堂の話に思出の涙新たなる遼東ホテルの一夜

去る九月二十八日東支西部線碾子山で遭難悲壯な殉職を遂げた板倉機操縱者關東軍囑託一等航空士故板倉功郎氏の遺骨は慈愛深い母堂鈴子刀自の手にしつかりと抱かれ十七日午後七時五十分大連着の急行「はと」で來連した、驛頭には日本空輸會社中山大連支所長はじめ航空會社關係者多數の出迎へがあり、遺骨は直に自動車で遼東ホテル三階三〇六號室に安置されたがホテル支配人も

板倉さんは生前いつも泊つて下さいました、いま遺骨をお迎へするなんて本當に深い因縁です

としめやかに訪問者に語つてゐた

記者の訪問に鈴子刀自（六〇）は東京を出發以來汽車の旅に休む間もなかつたためか風邪氣味であつたが快く記者を招じ、香煙のぼる板倉氏の肖像を前にポツリ〳〵と思ひ出を語つたが深い愁ひを持ちながらさすが飛行士の母だけあつて取亂した姿もなく却てそれが記者の胸に強い悲しみとなつて響くのであつた

功郎は大正十四年から飛行術を習ひ今年廿八になりますがまだ獨身です、本人はあんな仕事にたづさはつてゐましたので私も結婚だけは本人の氣が向いた時にと思つてゐました、三人姉弟で姉二人、私にとつては唯一人の息子でした、殊に功郎の父は功郎が中學の入學試驗を受けて間も無く死にましたので私も隨分可愛がつてやりました、最後に會つたのは七月中旬點呼に歸つて來た時でしたが私は今日あることは覺悟をしてゐましたし功郎もそれは覺悟をしてゐましたが、性質はくつたくが無く私には隨分親切にしてくれました、然し兵隊さん方には隨分お氣の毒な方がありますのに功郎はあんなに方々で立派な葬式をしていただきその死を賞めていただきまして本當に幸福であつたと思つてゐます、どうか餘り私のことは書かないで下さい

なほ板倉氏の遺骨は十八日出帆のほんこん丸で懐しの郷里東京杉並區に歸還の豫定であるが十七日夜は航空會社員の心からの燒香があつた【寫眞は靈前に燒香する母堂】

本社後援

アマチュア卓球大會
けふ本社講堂にて

本社後援滿洲卓球協會主催の年齢別アマチュア卓球大會は愈々今十八日午前九時より本社三階講堂に於いて擧行するが十七日正午申込締切の結果十歳臺級二十一名、二十歳臺級四十三名、三十歳臺級二十六名四十歳以上級五名合計九十五名と云ふ未曾有の參加あり十七日午後より協會役員集合の上抽籤の結果組合せ左の如く決定した尚今回はアマチュアーのみの大會であり旁々斯界の試みなる年齢別の試合であるだけに愛球者の豫想立たず接戰を豫想されて居る、又參加人員多數のため四十歳以上級をのぞく三級は一二回戰は三ゲーム戰、三回戰以後は五ゲーム戰を行ふことに決定したので注意されたし

十歳臺級

1迫（滿鐵）2隨（商業學堂）3一宮（同春）4梁（旅高公）5光田6黒瀬（鐵工）7洪可（旅高公）8金行（高石）9謝（一中）10横尾（滿電）11魯（商業學堂）12那須（鐵工）13三村14葛瀬（三菱）15孫（商業學堂）16安田（工専）17王（旅高公）18式守19運（旅高公）20高橋（電修）21山田（滿鐵）

右の内3 6 9 12及び15以下不戰一勝者とす

廿歳臺級

1福田（滿鐵）2樋口（工専）3劉（沙公）4高桑5岡田6上村（鐵工）7友澤（滿鐵）8井上9山下（滿鐵）10選（宮本）11栗村（工大）12信川（南山小）13雨角（統計）14牧（旅順）15李（法政學）16久見瀬（南山小）17飯塚（電修）18伊藤（滿鐵）19李（法政學）20廉澤（岡田）21赤崎22塚本（工大）23福井（工専）24金子25宮本（瓦斯）26多田27田崎28杉野（瓦斯）29松本30小島31菱川（用度）32木原33林（工専）34齋藤（滿鐵）35山尾（滿鐵）36中島37韓（西公）38富智（瓦斯）39土井（瓦斯）40沖原（滿鐵）41太田42近藤43丸田（瓦斯）

右の内1 2 5 6 7 8 11 12 17 18 21 22 25 26 29 30 33 34 39 40 43を不戰一勝者とす

三十歳臺級

1三浦（滿鐵）2宇治田（滿鐵）3廣中（遼東）4川尻（三菱）5廣末（滿鐵）6江口7内村（滿鐵）8金栗（聖德小）9川田10三科（滿鐵）11吉村（伏見臺小）12西陰（滿鐵）13高橋（滿日）14羽原（滿鐵）15濱井（沙河口）16田村（西崗子）17内田（滿鐵）18加藤大（瓦斯）19辻（滿鐵）22金森（滿鐵）20山田21加藤倖（瓦斯）23田中（滿鐵）24松本（瓦斯）25吉田（滿鐵）26森川（滿鐵）

右の内5 6 13 14 21 22を不戰一勝者とす

四十歳以上級

1佐々木（鐵工）2平島（敎編）3齋藤（聖德小）4五十嵐（鐵工）5明星（沙河口公）

右の内1 4 5を不戰一勝者とす

大連民政署員近く異動か

大連民政署では最近久しく署内の人事異動を行はざる爲め永きは同一係に十年も執務してゐる者あり斯くては執務者も一定の型にはまり他に融通のきかざる者となるのみならず地方人との接觸にも種々情實が生れ種々の弊害も起るのでこの際署員のため並に署内の空氣刷新のため近く署員の異動を行ふ模様であると

少女を誘拐す

「娘を取り戻して下さい……」十七日午後水上署に泣き乍ら轉び込んだ支那人、市内山手町四德玉商店主孫德玉（四二）は己れの愛娘道宋（一二）がかねて同女に懸想してゐた使用人山東省生れ張玉文（二五）の爲に誘拐され十七日出帆奉天丸で青島方面に連れ出された事を知りかくと届け出たものだが水上署では取敢ず手配するところあつた

全滿戸外デー打合せ會議
十九日滿鐵地方部で

滿鐵地方部では中西部長はじめ新幹部就任後最初の七年度全滿戸外デー打合會議を十九日午前十時から地方部會議室で開催の筈で、當日は中西地方部長以下庶務、地方學務、衛生の各課長中根社會施設係主任以下各係主任參集の筈で先づ新幹部に對し從來の經過を報告し更に關東廳、市役所等との連絡方法を打合せ、最後に放送プログラムを決定することゝなつた、而して送放プログラムの内容に就ては本年は奉天の中繼放送により全滿的に行ふことゝなつたため、特に完全を期する筈で現在は左の如く内定してゐる

一、日時　一月二十一日午後七時
一、プログラム
一、挨拶　中西地方部長
一、講演　林總裁
一、同　小川大連市長
一、同（醫學）　千種衛生課長
一、同（體育）　有賀學務課長
一、合唱（戸外デーの歌）　滿鐵音樂會合唱團
一、マンドリン合奏　滿鐵音樂會
一、ブラスバンド　工場バンド
一、落語或は漫談　未定
一、冬期料理獻立　未定

玉川電車罷業解決

【東京十七日發】玉川電車罷業は警視廳の斡旋で爭議團側から妥協案を作成十七日午前一時より會社側と會見折衝の結果十七日始發電車より就業する事となつた

歐洲からの郵便物

東支西部線不通以來シベリヤ經由歐洲發郵便物は滿洲里方面に停滯してゐたが西部線直通してより十二月十五、六の兩日に亘り百六十個（九月廿日以降十月中旬まで到着、モスクワ發）の郵便行嚢が一齊に新京へ輸送された

亭主ドロン

市内連鎖街山内アパート三階嵐ヨシ方松葉ミサコは内縁の夫町野耕次郎が自分が働らきに出た留守中家財道具を賣却して「奉天に行く」と置手紙して十七日午後家出してしまつたので大連署に搜査願を出した

双葉幼稚園クリスマス

市内薩摩町の双葉幼稚園では來る二十日午前十時よりクリスマス祝會を催すと

林洋行の羊羹デー

大山通林洋行菓舗では年一回のおつとめとして十七、八、九の三日間犠牲的の値段にて奉仕するが毎年すばらしい賣行である

渡邊氏遺骨歸還延期

去る九月匪賊の撫順炭礦襲撃の際殉職した元撫順炭礦楊柏堡採炭所長技師渡邊寛氏の遺骨は遺族にまもられて十八日出帆の香港丸にて内地へ歸還の豫定の所都合により變更延期された

坂本榮太氏逝く

大連西崗番晩翠軒主坂本榮太氏は豫て病氣のところ十七日午前九時藥石効なく遂に永眠した享年六十一歳、葬儀は十八日午後二時より自宅出棺、東本願寺で執行

濱井松之助氏

市内浪速町書籍店大阪屋號主濱井松之助氏は豫て病氣中であつたが十七日午前四時逝去した

日曜講話

十八日本派本願寺關東別院に於て開催演題は左の通りである

一大膽に信ぜよ　篁園布敎使
一開信の一念　岩本輪番助勤

けふのスポーツ

▲年齢別アマチュアー卓球大會　午前九時より本社三階講堂で

安樂椅子

松方幸次郎氏の露油輸入契約に依つていよいよ明年三月頃には待望の第一艘が石油を滿載して景氣よく日本に廻航することになつてゐるが松方さんの東道役として同行した森孝三氏の話によると石油交渉には如何にも松方さんらしいエピソードがある。

……◇……

交渉はたつた一週間でワシヨしたがその間毎日朝十時頃から夕方の五時六時までブッ通しでやりつゞけ本年取つて六十八歳の萬年青年らしい精力振りを發揮した。

……◇……

交渉は大體において順調に運んだものゝその間チヨイ〳〵六ケしい問題が出て來るが松方さん例の茶目振りで難なく突破してしまふ、最後の難關にブツつかつた時なども形勢頗る不穩だつたが松方さんがだし拔けに「これに贊成な人は手を上げなさい」とやつたので勞農側の委員もツイ釣込まれてウッカリ手を上げてしまつたので難なくけりがついた。

……◇……

交渉僅か一週間で九月九日に正式に調印したのだが日本大使館ではそんなに早く成立したとはちつとも知らず二、三の外國大使館から「今日調印するさうだが」と問合されてビックリしたさうだがそれにしても日本大使館さへ知らなかつたものを他の大使館で知つてゐたとは今でも不思議にされてゐる——と【奉天電話】

海と空と（57）

高杉晋一郎作　橋本清史書

海（九）

教會の庭に午前の陽がもう暑い位の氣味で照りつけてゐた。さゝやかな花壇を圍んでポプラとアカシアの植込が日蔭を作り、そこに二つ三つの白いベンチが据ゑてある。

新禱を終つて出て來た瑞枝と暢は靜かに石階を降りると庭へ出てそこのベンチに腰を下ろした。一緒に來た母はまだ堂内で牧師と話してゐた。

二人は默つて並んだまゝ、各々の瞑想にふけつた。

此の教會に附屬してゐる幼稚園の庭が低い生垣越しに向ふへ、生徒のゐない空虚な日に曝してゐる滑り臺やブランコの青いペンキの色が日光に燒けてゐた。生垣には日まわりの花が黄色く大きく眠りこけてゐた。

瑞枝の死んだ兄、自分の最も親かつた友を腦裡に靜かに呼び起して、看病に身を惜まなかつた當時の自分や二人の間に交された會話などを思ひ浮べると、暢は人生の一切がはかなく、わびしく思はれた。此のはかない人生を耐へて行くには靜かな愛、それはいろんな意味での愛、があるだけだと思つた。傍らにゐる瑞枝の存在と自分とを結びつけてゐたのも此の死んだ杉田だつた。瑞枝は兄の事をどんな風に追想するのだらう。先刻から靜かに一言も物云はずに祈りを濟ましてゐた瑞枝の姿を見ると、彼はやはり瑞枝も眞摯な心を持つてゐる善良な女性だつたのだと思つた。影山とふざけ合つてゐるやうに見えた彼女は本當の彼女ではなかつた。自分の信じてゐた事に間違ひは無かつたと思ふと彼は心から明るみのさして來るのを覺えた。自分が生前の杉田に瑞枝に對する氣持を打ち明けた時、眞から喜んでゐた事に對しても瑞枝と結婚してその幸福を贈らなければならないと思つた。杉田に對する生々しい思ひ出は彼の今日の氣持を確信的にしてゐるのだつた。今日云はなければ機會はないと彼は先刻から思ひ續けてゐるのだつた。

「瑞枝さん、死んだ兄さんの事を想ふと、僕はどうしても貴女に云ひたい又云はなければならぬと思ふ事があるんですがね」

暢は突然に云ひ出した。瑞枝は日まわりの花を見凝めてゐた眼を返した。

「まあ、どんな事ですの」

「それはね、貴女は兄さんの生前に何か僕の事に就いて聞いた事はありませんか」

「そりや聞きましたわ、いろんな事を澤山」

暢は默つて了つた。約束通り杉田は妹に何も云つてはゐないらしい、と瑞枝の淡白な樣子から推察した。

「何ですの?」

瑞枝の口邊には輕い笑ひが浮んだ。然し足元の土を見凝めて躊躇してゐる暢にはそんな瑞枝の表情は見えなかつた。

「僕はね、僕は以前から貴女と結婚したいと思つてゐたんです」

思つてゐたより案外難なくそれが出て來たのに彼は驚いてゐた。

が、さう云つて了つてから暢は身體中に熱い血が上つて來るのを感ずるのだつた。顔を伏せて土に穴の開くほど一點を見凝めたきりになつてから言葉は再び堰を破つたやうに流れて來た。

「それはずつと前からなんです、もう五六年も前からなんです。然し今迄云ふ機會を摑めなかつたんです。僕は、その事を杉田君には話した事があるんです。その時杉田君は喜んで呉れて、僕が願へば貴方にその事を話して呉れた筈なんです。然しその時はまだ僕は學生だし、何だか譯も分らずに、多分恥しかつたからでせう、貴女には話して呉れるなと賴んだのです……けど、今はもう云はなくては居れないんです、前にも話したやうに結婚の話なんか持ち上つて來るし、僕の氣持も……」

瑞枝は動じた風もなく、俯いてゐる暢の綺麗に分けた髪の櫛目を見下しながら、隨分訥辯な人だと思つてゐた。

「貴女のお母さんへ先に云ふのが本當かも知れませんが、僕は貴女の氣持が聞きたいんです」

柳壇

高橋月南選

新京

新京へ就職口の渦を卷き　大連　森田　峰男
新京に一枚もない貸家札　大連　三谷　一伸
全權府持て餘してゐる紹介狀　新京　田中　馬狂
新京になつて水道よく止り　大連　海原　旬雀
それからの新京旗日旗が立ち
新京へ戀のなやみを忘れて來　大連　池田　東
新京の寒さを思ふ羽根蒲團
新京へ日本人と云ふ誇り　善蘭店　佐藤　政雄
新京の榮え南京の薄い影
執政を迎へて新京七光り
新京となつてペーブのふみ心地
職のない男に景氣のいゝ新京　新京　揚野　篁水
新京の名になじめない長春子
新京となつてホールがたんと殖え　大連　田中　黒衣
新京は愛の巣作るに骨が折れ　大連　大地　蛙の家
新京でルンペンとなるニセ國士
新京となつて南京むきになり　大連　厚地　月村
新京の宿屋こつそり儲けてる　大連　國延　四郎
新京となつて特急の鳩が飛び
新京を見て一かどの事を言ひ　大連　上河邊　紫涙
新京の驛長式部官のやう　大連　兒玉　凡雅
建國の血に燃えてゐる世界の目
新京へ皆んな集まる新京人
新京へ登龍門が開かれる　大連　廣岡　天來
通信筒先づ御嬉びの新京へ
新京へ還る全權鳩で着き
榮轉の荷造りへ書く新京驛
調印の今日新京へ旗の波
○佳吟（選者賞）

自句

新京へ諸け話を聞きに來る
新京の槌音に明けるいゝ景氣

滿日特選碁戰

第十四回

相先先番　増淵辰子三段
藤原繁治三段

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

—【8】—

●百四十一タ十四　●百四十三ル九　●百四十五ル八　●百四十七ハ五　●百四十九タ十九　●百五十一カ十八　●百五十三カ十七　●百五十五カ十五　●百五十七タ十六　●百五十九ヨ十五

○百四十二カ十一　○百四十四カ十六　○百四十六ニ八　○百四十八ホ六　○百五十レ十九　○百五十二カ十九　○百五十四ワ十七　○百五十六ヨ十六　○百五十八ワ十三　○百六十カ七

對局者の感想

黒曰く　百四十五は大變でした百四十六の出から先にするのでした、さすれば百四十八の粘ぎは打たれずにすんだのです

白曰く　百五十二は惡かつた様です黒百五十三の手がよい手で此邊うまく打たれました

新刊紹介

▲婦女界（十二月號新世帶實話號）▲何といつても讀者の目を惹くのは「水谷八重子さんの家庭座談會」だらう、八重子はいつ結婚するか、八重子はどうして出たか、八重子の人氣の口から、又影の形に添ふ如き竹紫夫妻から聞き得たのは大手柄だ▲も一つの座談會は太田經濟學博士を中心に家庭經濟を論じた年末にふさわしいもの▲中でデパート對小賣店の問題は特に興味深く有益だ▲特種としては例のバラ〳〵を扱つた「呪ひの殺人、八切事件の眞相」がある、題號に因んだ新家庭訪問は新鮮で心憎いばかりスマートな中間物、他に母を轢殺した金子運轉手の手記があり募集實話は「藝が身を助けた話」「新世帶日記」など其他「家庭百科重寶辭典」「貯金の出來る家計簿」などあり（東京市丸ビル婦女界社發行一部五十錢送料十錢）

▲婦人と修養（十二月號）何と見事な記事揃ひ、卷頭棚橋絢子氏の「御歌謹解」に續いて甫守ふみ子氏の「風呂敷の教へる樂しい生活」と云ふ變つた人生哲學、それに「金貨一億圓の夢物語」は時節柄興味百パーセントの大きな話題となつてゐる吉岡彌生氏の「寒さに向つての風邪の豫防法」について「防寒兼用の變つた部屋着」も是非見落すことの出來ない大切な記事なら「義士の妻」「女性讚歌」「北政所」は相變らずの面白い讀みもの、その他職務美談あり「針金强盜に襲はれた話」あり婦人界時評あり（一册十錢送料五厘東京丸ビル婦女界社發行）

▲性（十二月號）發賣禁止を三回やられた本年の終末號として内容を充實せしめてゐる、婦人の性的感覺と男性（秋山尙男）性交の原理（澤田順次郎）無用兒出産の防止（馬島僴）性慾と乳房の研究（澤田順次郎）結婚を性慾的に見て（秋山尙男）動物の性慾（野島武吉）人工的性慾阻止と健康（靑柳有美）女性と性的犯罪（皆川美彦）賣笑婦の研究（草間八十雄）淋病の素人見分方と根治法（朝岡稻太郎）男女合性の話（町田和郎）屍人と結婚を欲する美女（西小路修）犯罪者間の隱語（XYZ）女護ケ島の性話（吉龍寺芳慶）大衆文藝性的煩悶解決所（一部三十錢東京本鄕區東竹町三六日本體性學會發行）

▲幼年の國（十二月號）すべての雜誌が新年號への息ぬきのために手控へする十二月號をこの雜誌はあくまで讀物本位に盛澤山に編輯してゐる、幼年雜誌としては珍らしい二十餘の讀物、特に別册附錄として「忠臣藏繪物語」を四十八枚の美麗な繪さゝもに特輯してゐるのが目立つ、讀物好きの幼年幼女はこれだけでも堪能するだらう（定價四十錢送料三錢牛東京丸ビル三階婦女界社發行）

けふの放送

大連 JQAK　十二月十八日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前七　同第一
▲午前十時　新譜レコード（コロンビヤ、ポリドール、ビクター）
▲午後零時十分　ニュース
▲午後三時三十分　ニュース
▲午後六時十分　ニュース（以下内地中繼、六時卅分）
▲小唄（一）春柳（二）梅ケ香（三）年の瀨（四）雪の朝の居つゞけ（五）あすはお立ち（六）緋櫻（七）年に一度、唄岡田米子、三味線佐橋章子
▲歌劇（六時四十五分、日比谷公會堂より）「ローエングリン第一幕」ヴアグナー作曲（東京音樂學校演奏會）ローエングリン（園田誠一）フオン・アルラント（伊藤武雄）オルトルード（竹田エミ）大野傳令（增水武夫）其の他東京音樂學校管絃樂部員、指揮クラウス・フリングスハイム
▲新内（八時）「廓文章吉田屋の段」富士松佐賀尾（以下大連放送局より）（八時三十一分）
▲謠曲「夜討曾我」謠片桐敏博、笛岡田久太郎、小鼓三原豐、大鼓森川莊吉
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

新年子供の讀物

子供の雜誌として注意すべき事は（一）兒童を如何なる場合にも指導敎化すること（二）兒童の學習心を喚起し知識の向上に資すべき題材のあること（三）面白い讀物は興味本位に墮せず常に何等かのよき感銘を與へること（四）兒童の生活を理解し、生活に卽したものを心掛けてゐるもの

世上多種多樣の讀物雜誌中でこれを如實に具備してゐるものは小學館の八大學習雜誌卽ち「子供園」「新年號特價四十錢」幼稚園「特價四十五錢「セウガク一年生」特價四十五錢「せうがく二年生」特價四十五錢「小學三年生」「小學四年生」特價四十五錢「小學五年生」特價五十錢「小學六年生」特價六十錢ではあるまいか、第一に年齡と學年に應じて夫々別れてゐるので選擇が容易でありその記事は全國高師敎授連の執筆で讀物も精選され有名童畫家の傑作を集め新年にふさはしい特大附錄は宮城二重橋寫眞、書初めお手本、大双六、新案野球ゲーム、別册讀物を初め思考、推理、創造、創作力をつける打拔き組立大附錄等

幼年倶樂部

附錄は「大たから船」をつけて、いよ〳〵蓬萊の島へ船出の大景氣この他に「日本萬歲双六」「旗トリキヤウソウ」「點取り盤」「動物アハセ」と五種の附錄は相變らずの勉强振りである、讀物はどれもその意識が充分盛り込まれてゐるのが眼立つてゐる、印刷、活字の大小繪畫の適否、そんな點にも尋常小學一二年から、三四年までの發育盛りの子供に讀ませるといふことに細心の注意を拂つてゐる

H・M・Yの豪華盤

ベートーヴエンの「第五協奏曲」

十二月十日臨時發賣

ベートーヴエン作曲
協奏曲―第五番―變ホ長調（作品七十三）（一名「皇帝」）（一―一〇）
第一樂章―アレグロ（一―五）
第二樂章―アダヂオ・ウム・ポーコ・モソ（六―八の前半）
第三樂章―ロンドーアレグロ（八の後半―一〇）

（ピアノ）シユナーベル
及
サージユント博士指揮
ロンドン交響管絃團

ベートーヴエン協會」が現代唯一のベートーヴエン專門家―アルツール・シユナーベルに囑してイギリスのビクター（H・M・Y）に於いて最近吹込を完了。ベートーヴエンの「第五」は協奏曲の樂式を最高の標準に引き上げた典型的の名作。豪壯たる構圖と王者の如き崇高なる氣稟の故に「皇帝協奏曲」の稱を受けた。シユナーベル演奏のベートーヴエンの「第五協奏曲」を來る十日に臨時發賣する。これは、もと「ベートーヴエン協會」

十二吋赤盤―五枚
アルバム入―解說書附
定價　二二圓五〇

第一樂章（レコード第一面―第六面）
ベートーヴエンは、長い序奏部を置き、何か容易ならぬ大事件が將に起らうとする事を、聽衆に豫感せしむるやうに、豪壯な大管絃樂の總合奏に依つて、透徹した迫力を以つて出發する。そして、レコード第一面に近づく頃になつて初めてピアノが主要な役割を操つて現はれ、燦々として閃く。かくて、第四面に到る頃、それまでに現はれた、各種の主要な音樂の主題が糾を新にして現はれ、終結に入る。

第二樂章（レコード第六面―第八面の前半）
管絃樂は先つ、短かい導入部を演奏する。然し、之れは極めて莊嚴なもので殆んど宗敎的な嚴肅さを現はす。と、長く曳き伸された管絃樂の上に、眞珠のやうなピアノの音が一條のいぶし銀の線を流す。だが、終りに近づくと、俄然疾風の如く果敢な樂句に移る。

第三樂章（レコード第八面の後半―第十面）
ベートーヴエンは、この最後の樂章で、作曲法の祕訣を公開するい追力を示す。第一樂章は最も人間的なすばらしらの優雅な音樂である。第二樂章は神ながアノの燦爛たる光輝は第三樂章に進んで、初めて其の全能力を發揮する。

童話

とんちやんのあかちやん

香川郁夫

とんちやんは毎日町外れの幼稚園に通つてゐます。氣がやさしくて大層快活で、お友達仲間の人氣者です。おうちではいつも面白いダンスやお話などをして、お父さんやお母さんを笑はすのでした。

だのにこのとんちやんにも一つの淋しさがありました。それは、よそのおうちに可愛い赤ちやんがあるのに獨りとんちやんのおうちだけに赤ちやんがない事です。

ある夕方です。とんちやんはいつになく元氣のないつまらなささうな顔をして歸つて來ました。

「とんちやん、どうしたの?」

と、お母さんがいひました。

「お庭を見てごらん。とんちやんが今朝こしらへた雪だるまに大きなお目々をつけて置いたよ」

お母さんがなだめても答へやうともしないで

「つまんないなあ。つまんないなあ」

とんちやんがこんなにふさいだ樣子を見たことのないお母さんは

「お友達と仲でも惡くしたのでないの?ねえ、とんちやん、何がつまらないの?」

……………

「お母ちやん、久ちやんとこに赤ちやんがあるでせう」

「ありますよ」

「美枝ちやんとこにもあるでせう」

「ありますよ。可愛い〳〵赤ちやんね」

「とんちやんとこにはなぜないの?」

……………

「あら、とんちやん泣いたりしていやよ、そんなに赤ちやんがほしいの? あゝさう。だつて泣いたりする駄目れ」

「お母ちやん今日ね。久ちやんと二人で美枝ちやんとこに遊びに行つたのよ。そしたらね、美枝ちやんが赤ちやんを抱つこして來てれ見せてくれたの、そしてれ、みんなでお手々をたゝいたりおもちやを見せたりしたの、大きなお目々をあけてよく笑ふんです。そしてれ、久ちやんも歸つたらすぐ赤ちやんを抱つこするんだつて、とんちやん一人つまんないなあ」

……………

「とんちやん?」

お母さんはさういつたきりとんちやんを抱きしめました。

「きつと赤ちやんをお迎へしてあげるよ」

「さう、本當?」

とんちやんはお母さんの顔をじつと見上げながら

「うれしいなあ、もうお人形なんかいらないわ」

それからのとんちやんは見違へるやうに快活になりました。そしてどんな寒い日でも幼稚園から歸つたら

うちの赤ちやん　いつできる
可愛い赤ちやん　いつできる

と歌ひながら、うれしさうに遊び廻るのでした。

「お母ちやん、赤ちやんが生れるのね。いつ生れるの? 今日――、明日――、早く見たいわ。ねえお母ちやん。お母ちやんのお腹、あら矢張り大きいわ。あれ赤ちやんでせう」

「何をいふんです。とんちやんてば」

「文ちやんのをばちやんがさういつたよ。とんちやんとこ赤ちやん生れるつてね。お母ちやんのお腹が大きくなつてゐるでせうつて。うれしいわ」

「……………」

「早く赤ちやんが見たいなあ。もう名前もちやんと考へてるわ」

「さう、何ていふの?」

「みどりちやん、どう?」

「いゝね」

赤ちやんのほしいとんちやんが丸で赤ちやんのやうになつてしまひました。そしてお母さんのお後ばかり慕つて

「お母ちやん、とんちやんが赤ちやんのおもりしてあげるよ。お母ちやんそんなに走つたら赤ちやんが泣くよ」

とんちやんは寢床に這入つたらお母さんのお乳を撫でゝみどりちやん、みどりちやんといはねば寢入らないやうになりました。

ある晩です。とんちやんはふらふら寢床から這ひ出しました。

いやよ
いやよ
やらないわ　やらないわ
みどりちやん　やらないわ

と泣くのでした。やがて、お座敷の眞ん中に飛出して

ねん〳〵ころりこねんころり
私のみどりちやん可愛いゝ子
よい子だ〳〵ねんねしな
ころりこ〳〵ねんねしな。

と大きな聲を張り上げて歌ひはじめました。お母さんは吃驚して

「とんちやん〳〵」

と呼びつゞけましたがなか〳〵やみませぬ。さうして、どんちやんはどう〳〵踊り始めました。赤ちやんを抱いた恰好をして、お父さんも起きて來ました。家中の者は皆あつけにとられてゐました。

その中にとんちやんは又元の寢床に這入つてすや〳〵と寢てしまひました。

そのあくる日、自動車がとんちやんの玄關にとまりました。

とんちやんはお母さんと一緒に赤ちやんの生れる病院へうれしさうにして行きました。

手工

お菓子入れの可愛い紙の手籠

お菓子を入れる可愛い紙の手籠をこしらへませう、先づ長さ三十センチ、巾十センチの書用紙を一枚用意して下さい(一圖)それからこの書用紙を第二圖の樣に眞ん中から二つに折りますそれから圖の樣に上は一センチ半の印をつけ、折り目の方には七ミリ半の印をつけて二枚重ねたまゝハサミで切ります、そしてこれをもとのやうにひろげます、それから赤い色紙を長さ三十センチ、巾一センチ半に切つて眞中の穴を交互にくゞらせます、これがすみましたらこの書用紙の兩端をノリでつけます、そして一センチ半に切つたところを上になる方は外側に折り曲げ、底になる方は内側に折りまげます、底は重ねあはせてノリをつけます

出來上り

そして底に入るやうな圓をお茶碗か何かで書用紙に書いてハサミで切つて入れます、これはノリでつけてしまつてもよいでせう、それから長さ二十センチ、巾一センチ半に書用紙を切りこれを手にします、手は鳩目でつけてもよいし、ノリづけをしてもよいのです。

一圖	二圖
30米厘　10糎	1.5センチ　1.5センチ　7.5ミリ　1.5センチ　折目

海も陸も自由自在 便利な自轉車

最近パリの博覽會に水陸兩用自轉車といふのが出品され人氣を集めました、この自轉車には前と後の車に大きな浮き袋がつき、又ハンドルと腰かけのところにも小さな浮き袋が二ツづつついてゐて、水の中に入るとつごう六ツの浮き袋、自轉車のまわりをとりまいてポツカリ自轉車を浮かばせ、そのうへ大きな浮袋には魚のヒレのやうなものがついてゐて普通のやうに足を動かすとヒレが動いて水を推して行くのださうです、この自轉車に乘つてゐると大きな湖水でも、河でも廻り道をせず眞直ぐに行けるので大變便利ださうです

第廿五回 こどもの考へもの

誰のお顔? 日本の爲に働いてる人

今ジュネーヴで日支事變について世界の代表を向ふに廻してわが國のため働いてゐる日本の代表は長岡春一、佐藤尚武、松岡洋右といふおぢさんたちですが、この寫眞はそのうちの誰でせうか、わからなければお父さんやお母さんにおきゝになつても、差支へありません、わかつたら來る十二月二十五日までに大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附録係」あてにハガキでお答へ下さい、いつものやうに二十名にご褒美を差しあげます。

第廿三回の答 レールです

第二十三回の考へものは高いところから縱にうつしたレールを横に入れて置いたのですが、大人も考へつかないぐらゐなのに皆さんはほんとうによく考へついて、お答へは殆ど正解でした、今度は抽籤の結果、左の方々にご褒美をあげることにしましたから大連の方は新聞社からあげるハガキをもつて來て本社でご褒美とお引かへください、また沿線の方へは直接お送りしますからおまちください。

×　×

なほご褒美の中に入つてゐる森永のチョコレートやキヤラメルの空箱はいつもお願ひするやうにお菓子屋さんの日支事變の「戰傷兵士を勞はりませう」と書いた箱に是非お入れください。

當籤者

▲四平街工藤好子▲奉天服部テル子▲蘇家屯緒方幸人▲新城子大栗曉▲撫順木村忠英▲遼陽近藤介人▲新京石亀章美子▲鐵嶺樋タイ子▲旅順小林八洲夫▲同宮竹藤三▲大連飯塚アツ子▲同河内千枝▲同味喜國子▲同常木初枝▲同飯田正▲同前田昌子▲同本多宏▲同松井清▲同關勤次郎▲同吉岡弘

やあ！きたぞ！きたぞ！
うれしいスケートのシーズン
滿鐵スケート部幹事　山田隆一郎氏コーチ

前進のアウトサイドスパイラル

エイトサークル（前進のアウトサイドのスタート）

ジャクソンヘンススピンに入る姿勢

前進のアウトサイドエイトサークル

スタート四つ

前進のアウトサイドサークル

前進のアウトサイドから初まるダブルスリー

氷に型を描く フィガースケーティング
アウトカーヴぐらゐならば わけなくできます

膚をつんざくやうな北風が猛烈に吹きすさんで何處のお池の水も眞白な氷になつてしまひました、そして私達が待ちに待つたスケートの季節となりました、もう皆さんはスケートの齒を充分にみがいたことでせう、さて今からフイガースケーティングについて滿鐵の山田隆一郎さんのお話を聽きませう

スケーティングには皆さんが御存知のやうにスピードスケーティングとアイスホッケーとフイガースケーティングの三種があります、スピードスケーティングは早くから滿洲で始めて居りましたので内地にくらべて大へんすぐれてゐて木谷、石原、河村などいふ日本代表選手を出して居ります、またホッケーも奉天醫科大學のやうにヨーロッパまで遠征しましたが、フイガースケーティングだけは完全に内地に劣つてをります、これは從來滿洲のスケートの中心が安東であり安東で行はれる競技會が全部スピードの大會であつたからであると思ひます、しかし一昨々年あたりから滿洲にもフイガースケーティング熱が盛んになりかけました

フイガースケーティングとはどんなものかと申しますと皆さんがたが運動具店の店さきでご覧になるスケートの先が上方にまがつた普通のスケートを用ゐまして氷のうへに色々なトレース（型）を描くのであります、斯ういひますとなかなかむづかしいやうでありますが決してさうではありません、氷に馴れた方ですと四五日も根氣よく練習すればアウトカーヴぐらゐは描けるやうになります、さてフイガー・スケーティングはスクール・フイガーとフリー・スケーティングの二つにわけます、スクール・フイガーと申しますと基準になるフイガーで

フリー・スケーティングはこのスクール・フイガーを自由に組合せて滑るのをいひます

スクール・フイガーはスリー、ブラッケットルウブ、ロクカア、カウンタアの五つの線を或る一つのきまつた形にあらはしたもので、これを作るにはエンヂ（スケートの下部右左の齒のこと）の右左をそれぞれ交代させて作ります、この形には十七種六十九形といふ多數の形がありますがその中のまづ基本なものを申上げて見ませう

「基本になる形のいろいろ」

エイト・サアクル

圖のやうなトレースをいひます、先づ右足からスタートするとすれば右足の外側のエッヂ（齒）を使用しながら滑り初めますさうすると自然に圖が出來てスタートした點に歸つて來ます、此點で今度は左足に代へます、さうしてスタートした時と同樣に今度は左足の外側のエッヂを使用しますと右足の時と同じ樣に圖を描いて再びもとの位置に歸つてきます、この圖を描くのに最も注意しなければならないことは前に述べたエッヂの使用方法で、必ず重心を使用するエッヂの方に傾けることです、そしてまた圓の大きさは直徑約八尺から十尺の間でなければなりません今前進するのを申上げたのですが後進の場合も同樣で結局前後進、内外エッヂの四種の方法があるわけです、このエイト・サアクルが土臺となりこれにスリー、ブラッケット、ルウブ、ロクカア、カウンタアを都合よく組合せてチエンヂオブ、エッヂ、或はダブルスリー、チエンヂ、ルウブ等のトレースを作りあげます、この四種の線を説明しませう

スリー

この線は一番簡單な線です、先づ前進の内側のエッヂでスタートするとA點のところで半廻轉して後進の外のエッヂに移り線を描きます、これを前に述べたエイトサアクルに使用すると左のやうなスリーといふトレースになるわけです

ブラッケット

スリーと同樣な滑り方でありますがA點における廻轉の場合トレースが外側に出るところが違つてをり、このトレースで描いたものがブラッケットです

ルウプ

この線はA點で一廻轉して小さな圓のトレースを作ります、これをエイトサアクルに使用した場合は左の樣なトレースとなつてループといひます

ロクカア

この線はスリーの滑り方と同樣ですが、ただA點で半廻轉後使用するエッヂがスタートの時のエッヂと同樣のエッヂでなければなりません、これは非常にむつかしくこれを使用して作つたトレースは左のやうなものでロッカーといひます

カウンタア

これはロクカアと同樣な滑り方でありますがたゞ違つてゐるのはブラッケットの變形でこれを使用したものがカウンタアです

これでその基本的トレースを説明申し上げたのですが、説明だけでは大へんむづかしく、こんなトレースが出來るだらうかとお疑ひになるかもしれませんが、實際氷の上でやつてごらんなさい、きつと今まで述べたやうなトレースが出來ます、そのうちに講習會を開くつもりですから是非そのときおいでください（文責立土生）

世界一の女燈臺守
フランスでごほうびを

フランスのブルターニユ沖のブレアア島の燈臺守はマリア・ベランデユランと呼ぶ八十才のお婆あさんであります、このお婆さんは世界で一番はじめての女の燈臺守ですが、もう四十二年間もの長い月日を、この小さいブレアア島で送つて一日も休まず燈臺に灯を入れてゐるさうです、この長い月日のうちにお婆さんは度々病氣になりましたけれど「燈臺の灯は一寸の間も消すとが出來ない」といつて一日も休まなかつたのです、女の燈臺守といふだけで大へん珍しいことですが、もう四十二年もつとめてゐるといふのは世界でもこのお婆さんだけです、世界で最初の女燈臺守で、又世界中の燈臺守で一番古いこのお婆さんにフランスのお役所で近く褒美を出すことになりました。

年始客の送り迎へ
無駄のないやう・粗忽のないやう

大連羽衣高女教諭　岡内光子さん指導（大連遼東ホテル美容院扱ひ）

主婦自らお出迎へ　「ようこそいらつしやいました　さあどうぞ」とまづお客樣をお座敷へ通したあとで履物を揃へたり、コートや襟巻を一定の場所にちやんと整理して置くことは勿論です

先づ新年のご挨拶　座につくまへにまづ新年の御挨拶を致します、祝詞は餘りくどくどと必要以上に長いのはよくありません

無理にすゝめるな　お屠蘇をなみなみと注ぐのはよくありません、又御酒の全く頂けない方はその旨を述べてほんの眞似だけに注いでもらふやうお願ひすればよろし

ご馳走の用意が出來るまで　御馳走の用意が出來るまでお茶を頂きながら世間話や平素お世話のうちになつたお禮や、つい御無沙汰がちのお詫などを致します

生花とお軸拝見

まづお床に一禮してから靜かに生花とお軸を拝見いたします「大さうお立派に活かつてございますこと」と言ふ程度で殊更に取つてつけたやうなお世辭でほめちぎるのはよくありません

お料理は主客樂しく　お料理は主客ともに樂しく頂きます、殊にお寒い時季ですから電話のお料理だけでなく溫かいお吸物を必ず差上げたいものです

この心遣ひも親切　お歸りのときはわざ〲御訪問下さつたお禮をのべて主婦自ら送り出し襟巻やコートのお世話を致します、寒い滿洲のこと故豫め御意向を伺つた上、馬車か人力車を呼んでおくのも親切な心遣ひでせう

＝あと十日餘＝で いよ〲お正月が參ります、時節柄虚禮廢止をやかましくいはれて無意義なわづらはしい儀式は次第に改省されてゐますが、親しい間柄の年始の御訪問はお互の親密と歡愛を一層深めるために最もよい機會であり、また平素雜用に追はれてつい疎遠になり勝ちな主婦間の御交際を更新する意味で大切なことです、然しながら松の内はいづれの御家庭でもお客樣の來往でお忙しい時でありますから先方に御迷惑をかけぬやうなるべくならば簡單にお玄關先きでお目にかゝつて御挨拶をすませた方がよいと思ひます

＝正式な年始＝の御訪問には男子はモーニングか紋付の羽織袴、御婦人は白襟に紋付でなければなりませんが、すべて簡潔を尚ぶ今日のことですから御婦人は普通訪問着の上に紋羽織を召してそれで結構と思ひます、お名刺は先方の便宜を考へて親しい間柄でもお持ちになつた方がよろしいでせう、よくお名刺だけをことづける人がありますが、これこそ意義のない虚禮であるとゝもに甚だしい非禮といはねばなりません　年賀客を迎へる家庭の御用意としましては三寶か或ひは塗盆に袱紗をかけてお玄關に備へ、いつ何時年禮に來られても粗忽のないやう特に主婦の心がけが大切です、御商賣のお家などで表戸を嚴重に締切つてただ「名刺受」だけをつるしてあるのを見うけますが、これなどは

＝非禮を通り＝越してお客樣に對する侮辱ではありますまいか、お玄關のお取次もただ女中やボーイまかせでなく主婦自らとび出して眞心からお迎へするやう心掛けて頂きたいと思ひます、年賀のお客樣を迎へる法式にも色々ありまして、それ〲の御家庭本位に誠心誠意無駄のないやうにすればそれが一番よいのでありますが、こゝには主として中流までの滿洲の御家庭を標準とした一例をあげてみました、お屠蘇からすぐに御馳走を差あげてもよいと思ひますが御準備の間にお茶を出すことに致しました、この前後はふり代へても構ひませんし、一番初めにお熨斗を出されても結構です、相互のお禮訪問はなるべく松の内七日までにお濟ましになるのがよいと思ひます

1年前

十二月十八日　陸軍では本庄軍司令官に指令を發したので本庄軍司令官は自由裁量で張學良に對し錦州方面支那軍の關內撤退を一週間乃至十日間の期限を附して要求し、もし支那軍にしてこれを受諾せざる場合は直に排擊する旨通告し事態は重大化した▲午後八時半約四百名の兵匪安奉線秋木莊驛を襲擊し柳田驛長は悲壯なる殉職をとぐ

同十九日　學良は錦州政府の護衛兵として北平より三千の兵を塘山方面へ送つたが、名目は塘山鐵工所職工の暴動化を鎭壓するものであると稱した▲午後九時ころ滿鐵本線沙河驛の西方四里の支那部落に四、五百名の兵匪が來襲し掠奪暴行を働いたので、奉天署より警官隊が出動

同二十日　關東軍は遼西一帶の匪賊を討伐することに決し、二十日隷下各部隊に命令を發し一齊に行動を開始した▲午前零時半新民屯に黄色腕章を附した匪賊約百名が襲來し我が守備隊と激戰を交へ退却したが、賊は大民屯に集結する約二千の大部隊の尖兵であつた▲滿鐵線昌圖、開原、鐵嶺一帶の西方地區に蟠居する天樂、老五龍、老三省の集團馬賊約七千は錦州軍三千と合して混成軍を作り二十日法庫門、康平より滿鐵線に向つて突擊し來つたので、森獨立守備隊司令官は我が守備隊を昌圖、開原に集結これに備へた

同廿一日　錦州軍が蟠居してゐる中心地錦州の難民代表は密かに奉天に來り本庄軍司令官に對し同地方の良民の窮狀を訴へ土匪、兵匪の即時討伐を請願した▲開原西方地區一帶に進擊して來つた錦州軍別働隊七千に對し森獨立守備隊司令官は二十一日朝司令部を開原に、嘉村旅團長は司令部を鐵嶺に移し、又奉天飛行隊より空軍も出動し、午前九時より一齊に討伐の行動を開始した

同廿二日　二十一日開原西方地區高中橋、古城子に假泊した我が獨立守備隊は二十二日午前七時より嘉村旅團と共同作戰にて法庫門方面に向け進擊を開始し、正午ついに通江口、法庫門を占據した▲午前三時半ごろ約百名の匪賊が高麗門驛と同地派出所に襲來し、驛員、警官の物凄き戰ひを交へたのち賊は湯山城方面に逃走したがこの戰ひに於て滕內第二巡查及び滿洲人驛手一名は壯烈なる殉職を遂げた

同廿三日　急轉直下の政變によつて朝野その位置を轉倒した第六十一議會は廿三日召集され解散を目前にして政戰の幕を開いた▲營口に待機中であつた我が部隊は午前六時命令一下鐵蹄の響き勇まし、いよ〱遼西の匪賊討伐をなすべく曉の雪を蹴つて田庄臺方面に出動したが牛家屯、三家子を經て一路田庄臺に迫り、午後三時無事主力部隊は田庄臺に入つた

同廿四日　午前三時ごろ田庄臺附近の鐵道線路に支那軍逆襲し來り、野砲、迫擊砲を以て田庄臺の奪回を企て、我が軍と交戰の後退却したが此戰ひに於て我が軍は十名の戰死者を出した

今週の歴史

十二月十八日……米國奴隸制度を廢止す（一八六二年）

同十九日……蘭領ジャワの火山大爆發千三百餘名慘死す（昭和五年）　名奉行大岡越前守卒す（寶曆二年）

同二十日……ギリシヤ皇帝蒙塵（大正十二年）　小橋前文相以下判決（昭和五年）

同二十一日……能登及び佐渡に檢非違使を置く（元祿元年）　俠客國定忠次處刑（嘉永四年）

同二十二日……三ガケ原合戰（天正元年）　楠公の湊川碑成る（元祿五年）

同二十三日……朝廷砲銃鑄造の詔を幕府に下す（安政元年）　内閣の制を定む（明治十八年）

同二十四日……俳人蕪村歿す（天明三年）　高山樗牛歿す（明治三十五年）　南米激震死傷者百二十餘名（昭和五年）

滿洲日報

十二月十七日發行

起草委員を歷訪して決議案根本修正要求

要求を容れざれば聯盟を脫退

わが代表部頗る緊張

【ジュネーヴ十六日發】わが代表部は今朝二時半まで全體會議後長岡、佐藤、澤田事務局長居殘り午前四時まで協議、本日東京に請訓中の旨を報告し午後三時よりの起草委員會の豫定を中止せしめおき各代表手分けして起草委員諸氏を歷訪し、目下請訓中なるも日本としてはかゝる**無理解極まる案は從來の帝國の主張を無視せるもので心外に堪へず根本修正若しくは重大決意を具體化**する外なかるべき旨請訓中に添へたる旨率直に述べ再考を求め、回訓到着まで形勢緩和の努力を爲すことゝなつたが、若し緩和し得ざれば右が總會に移さるゝを待ち**松岡代表の最後的演說を以つて脫退意思を發表する決意を固めをり**わが代表部は緊張し悲壯な色が漲つてゐる

わが要求を容認せば

總會で棄權か留保附宣言

【ジュネーヴ十六日發】松岡氏はじめわが三代表が手分けして起草委員會の首腦部に對し回訓に先立ち非公式にわが代表部の表明せる所は左の如くで、若し容れられざれば斷然脫退の他なかるべき旨附言されてゐる

一、決議案中**報告書を採用する部分を削除**する事

一、**不戰條約、九國條約に關する言及を避ける事**

一、聯盟規約第十五條第四項に移す如き凡ゆる前提的字句を削除する事

一、說明書中**滿洲國の現狀維持と調和せぬ如き一切の文句を撤回**する事

一、斯くして決議案を單に和協の機關としての第十五條第三項に依る委員會の構成に關する決議案たらしめる事

一、和協委員會の審議に先立ち、研究を遂げずしてかゝる具體重要案件を輕々しく決せんとする非實際的態度を以つてしては日支問題の解決は全く期待し難くこの點につき誠意ある態度を必要とする事

【東京十七日發】聯盟決議案に對する帝國政府の態度は別電の如く既定方針に基ける強硬なもので、日本對聯盟の折衝は今後益々紛糾化するものと觀られるに至つた、然し日本としては既定方針を堅持するは勿論なるも、他方聯盟側の面目をも充分考慮するところなるが故に**我要求の精神が貫徹さるゝにおいては右決議案を成立せしめんとする充分の雅量**を有してゐる、よつて右決議案が我國の修正要求を容認して總會に附議された際は**棄權か留保附宣言**で善處する筈である

修正要求の重點

けふ閣議で決定の上回訓

【東京十七日發】聯盟決議案全文內容並に我代表部の意見を附した請訓は十六日午後三時に至り全部外務省へ到着した、よつて外務省は可及的速かに帝國政府の態度を決定すべく軍部側の出席を求め外務次官室に三省連絡會議を開き擬議の結果、決議案は原文の儘では到底受諾し得ざるものなるを以て我既定方針に基き大體次の諸點に亘り修正を要求することに意見一致したので、十七日午前中迄に修正案を脫稿同日の臨時閣議に附議の上同日夕刻迄にはジュネーヴの代表部宛回訓することに決した

一、總會が本年三月十一日の決議を再確認せんとするは不當である、これは單に條約の精神を想起するに留むべし

一、交涉委員會に非聯盟國たる米露を招請せんとするは不當である、委員會に對し日本は說明の勞をとるも之と協力するを得ず、卽ち日本は第三國介入の下に日支紛爭解決の直接交涉を行ふを得ず

一、日支紛爭解決のためリットン報告書第九、十章を採用する事は滿洲國の存在を否定する事となるを以つて、この點斷じて承服するを得ず、委員會は須く全然白紙の態度を以つて解決案を考慮すべし

一、決議案文中「リットン報告書は良心的且公平云々」とあるは認め難し

一、帝國政府は兩決議附屬文書がその「エキスポゼ」を說明したる性質に鑑み、規約第十五條第四項以下並に第十六條の制裁規定に使用せる「レポート」と「報告書」とは全く異なる事を總會議長の宣言に明確にすべし

行詰つた起草委員會

明年一月まで總會を延期して

打開策の發見に努力

【ジュネーヴ十六日發】起草委員會による決議案に對する日本代表部の斷乎たる反對に加ふるに、支那代表部も又反對を說明したゝめ最後の起草を終るべく豫想された本日の起草委員會は俄然波瀾に陷り、三時間十分の長時間に亘り討議の結果、遂に何等の結果を見ずして十七日更に審議する事になつたが、起草委員會は日本の強硬態度に立往生となり何等かの轉換策を講ずる必要を痛感し、左の如き對案を立てゝゐる、卽ち

一、起草委員會と十九國委員會と合體し日支紛爭兩國を滿足せしむる方針を發見し、來週中に總會の承認を得るやうにし來年一月初め和協委員會の開催をみるやうにする事、しかし兩國を滿足させ得る方式發見の困難及び兩委員會が合體するも何等局面の轉換を見るに至らざる點よりこれは最も實現困難とされてゐる

二、十九國委員會としては總會に對し目下の處和協委員會をしてこの仕事を開始せしむべき方式の發見不可能なるを報告し、來年一月迄委員會を延期し時の經過により何等かの方式を見出さんとする事、而して本案は最も實現性ありと思惟さる

三、以上の二案に對し小國側は反對で彼等は和協起草案發見の困難を總會が承認し來年一月早々規約第十五條第四項に依り日支兩國の協力を俟たず、直ちに總會としての勸奬案を起草すべしと主張すべし

之によると畢竟目下の形勢では第二の審議遷延案による外なしと觀られてゐる、スペイン代表マダリアガ氏は本日小委員會散會後戲れながら「愈々總會はクリスマス前に開會される筈だ、しかし何時のクリスマスか判らぬ」と語つた

【ジュネーヴ十六日發】目下の所日本と聯盟の衝突は免れ難い形勢にあるので聯盟側はこれを極度に惧れ之が對策としては總會を延期し今年は結局總會を開かず有耶無耶に過ごして危機を回避するといふ說が傳へられて居る

我代表部首腦各方面と折衝

【ジュネーヴ十六日發】十九國委員會を前にしわが代表部首腦者は十六日夫々手分けして各方面に多角的な折衝を行つた、卽ち松岡代表は午前十一時半ホテルボーリヴァアにベネッシュ氏を訪ひ約一時間に亘り率直に意見交換を遂げ、又佐藤代表はウイアルト委員長代理をはじめマシグリ、マダリアガ氏らを歷訪、我主張貫徹に努め一方杉村事務次長はドラモンド總長と會見、更に松平代表、吉田代表は伊藤述史氏と共に夫々關係各方面と折衝した

聯盟總會は數日遲る

委員長代理言明

【ジュネーヴ十六日發】和協機關の構成その他につき委員長代理ウイアルト氏は十六日左の如く言明した

余は十五日十九國委員會の決定に基き事務總長ドラモンド氏に決議案に關する日支兩國政府の內意を徵する事を委囑し、同氏は決議案に規定された如き和協手續に關し日支兩國の同意を得るため既に日支代表と會談を遂げた、目下東京及び南京兩政府からの回訓到着を待つてゐる譯であるが之がため總會は數日遲れる事とならう

佛の戰債不拂に米國朝野憤慨

佛政府と單獨商議か

【ワシントン十六日發】フランスの戰債支拂拒絕に對しアメリカ朝野は非常に憤慨してゐるが確聞するにアメリカ政府は戰債協定の改訂につきフランス政府と單獨商議をなす用意を有してゐると、然し戰債々務國全部を含む一般會議の形式には反對であるといはれてゐる

草案は未決定

クリスマス後まで持ち越すか

きのふの起草委員會

【ジュネーブ十六日發】起草委員會は日本の正式回答の如何に拘らず本日午後三時四十分（滿洲時間午後十時四十分）事務總長室で非公開を以て開會された

【ジュネーヴ十六日發】起草委員會は日支代表よりの非公式意見につき研究午後六時四十五分散會したが十七日は午後三時半開會する事となつた

【ジュネーヴ十六日發】十九國委員會は審議約三時間の後三時四十分開會された五時近くに至り漸く散會したが最終決定に至らぬので十七日午後續開される事となつた、本日の會議においては事務總長ドラモンド氏及び委員長ウイアルト氏が昨日の十九國委員會以來日本代表松岡氏、支那代表顧惠慶間に行つた交涉の經過を報告し、兩代表共未だ何れも本國政府の回訓に接して居らぬため單に從來うけてゐた一般的訓令に準據して暫定的に代表部としての豫備的意向を述べたるに止まる旨を報告した、この結果本日の會議では決議草案並に理由書につき未だ最終的決定をみるに至らず、明日中に東京、南京兩政府より回訓を接受する見込のもとに明日午後起草委員會を續開する事となつたものであるこの見込通り運べば十九日の月曜に十九國委員會を開く段取りである、一般の豫想では日支兩國政府共決議案並に理由書には反對なので問題は到底スラ〳〵解決に至らず審議は總會にかけられるに先立ちクリスマス休暇後に泌持越される事となるものと觀られるに至つた

チ國代表の態度を難詰

【ジュネーヴ十六日發】松岡全權は午前十一時起草委員會のチェッコ代表ベネッシュ氏を訪ひ代表部の意見を率直に述べたる後、嚴肅なる態度で

總會四國決議案に對するわが方針は余の演說その他で御承知と思ふ、それにも拘らず斯かる決議案を作成された事は、日本の立場を無視し東洋の狀態の不安定を惡化さすを顧みず、好んで日本と聯盟の正面衝突の機會を作るに非ずや如何

と問ひ詰め、若し日本が脫退せばその責は彼等の誠意なき態度に在るを豫じめ釘を刺した、ベネッシュ代表は松岡全權の難詰に遭ひ少なからず動搖の色を見せた

大國態度陰險

我代表部憤慨

【ジュネーヴ十六日發】決議草案が今日の如く逆轉したのは十九國委員會の構成そのものが小國を多數含む事にもよるが、この際最も注意すべきは大國筋は必ずしも右を以つて最終案とは解し居らず、日支兩國に異存ある場合は再考する意向をもつてゐるが、總會で四ケ國決議案に對し斷乎撤回を求めた日本の方針を承知しながら再び類似の案を內示し來た陰險なる態度に對し我代表部の憤慨一方ならず小國は日本の脫退に痛痒を感ぜぬ立場にあるため飽迄原案を支持する態度に出づべく形勢は逆睹し難い

露支復交を非難し反蔣運動熾烈化す

支那の赤化を虞れて

【上海十六日發】露支國交恢復の成立に國民政府側は懸念された日露滿三國提攜を遷延せしめると共に、滿洲問題解決對聯盟問題が支那側に有利に展開しつゝありとて有頂天になつてゐるが、之に對し最近國家主義者は露支國交恢復の結果支那にボルシエヴイキの侵入するは必然的で、惹いて第二、第三の武漢政府時代を現出し支那は又も赤化に惱むに至るべしと猛烈に政府の措置に反對の聲をあげ、一方反蔣各派はその情勢に乘じ蔣介石は廣東時代の容共政策に復歸せんとするものだと反蔣派糾合流し、露支復交は反蔣運動熾烈化を助長する形勢となつた

旅順市長詮衡難

けふの市會に有給制案上程

旅順市長後任問題は去る十四日夜全會員の懇談會開催、妥協點を發見すべく力めたが有給派給の根本問題において意見相反し水山市長の任期僅か四日を餘す十六日に至るも依然——

兩派間の空氣緩和を見ざる上、宮地中將推薦派は十七日の市會に緊急動議として有給制案を上程すべく着々密議を重ね某議員の如きは結盟書を作成、名譽制派議員の切崩しを始めたといふので事態は愈々惡化し今や旅順市民の視聽はこれに集中さるゝに至つたそのため各町內有志は十五日夜來諸所に會合し又來る十九日午後六時より聖德殿に町內總代の臨時總會を招集、場合によつては市民大會開催の上、市民眞個の總意を表示すべしと珍しき歲末氣分に一層の緊張味を與へてゐる、又市會間の一部では有給派議員中「旅順市民の一部が宮地、木下兩將軍に反對の意思を表明した」との意味の電報を某方面に打つたと傳へ、右は旅順市民を最も迷惑とする所で市民は眼前軍の人物については最高の敬意を表しこれに言議を挾みたる事なく、ただ市財政の現狀から有給制は尙早を唱道するのみ、然るにかかる惡宣傳を爲すは實にその手段卑劣なりとて非難の聲喧しい

社員會評議員一月に改選

滿鐵社員會では廿日午後三時から本年最終の役員會を開くが當日は來る一月廿一日開催の評議員會の準備および明年度評議員の改選について打合せる筈で、大體評議員の改選期は例年の二月を繰上げて一月に行ふことに決定する模樣である

雄基築港擴築期成陳情

雄基地方居住民一同は結束雄基築港擴築期成會を組織し中村會長以下委員九氏は十四日夜來連したが數日來滿鐵總裁、計畫部、鐵道部等各關係方面を訪問、同趣旨の陳情書を提出して運動をつゞけてゐる

眞崎參謀次長恩師と四十年振りに對面

今を時めく參謀次長眞崎中將が腕白で鳴らした佐賀中學時代英語の教授として教鞭をとつてゐた南カリフォルニヤ大學東洋史教授ジエムス・A・B・シエラー博士が研究論文作成のため四十年振りでやつて來た、シエ博士が佐賀中時代を思出しふと頭に浮んだのが當時の「ジンザブロウ・マサキ」であつた博士は早速ゼネラル・マサキに會見を申込んだ處、眞崎中將も大變喜んで四十年振りに恩師との對面となり、十四日午後一時から參謀本部の次長室で劇的會見の段取りとなつた譯である、寫眞は對面中の恩師シエ博士と眞崎參謀次長

兩代表歸國

【ジュネーヴ十六日發】ソウエート外務人民委員長リトヴィノフ氏は本日午前十一時ジュネーヴ發モスクワへ向つた、驛頭には支那代表顧惠慶、トルコ代表ヒユスニウ氏等見送つた、リトヴイノフ氏は途中ベルリンで數日間滯在の豫定なほ小國側反日中心であつたチエッコ代表ベネッシュ外相は十六日夜歸國した

蘇炳文

十六日露都着

【北平十六日發】支那側公電に依れば蘇炳文一行は十六日モスクワ到着の筈で同地に一週間滯在し旅券手續を了しドイツを經て更にジュネーヴに向ふと

松岡代表謝電

在滿日本人時局後援會では過般市民大會の際帝府の松岡全權に激勵電を打電してあつたが十七日外務省を通じ左の謝電があつた

御激電を深謝す、同僚全權等の驥尾に附し只微力を致さんことを期す　壽府　松岡洋右

けふの閣議

【東京十七日發】政府は十七日午前十一時より首相官邸に臨時閣議を開き補民地及鐵道特別會計豫算案並にジュネーヴの我代表部に對する回訓案を附議決定することゝなつた、なほ閣僚に對し藏相に提出を求めてゐた、財政經濟建直し策の急速提出を求むる筈

協和會各地に訴願公斷所

滿洲國協和會では人民の一般訴願事務を取扱ふことになつたが、各地において既に多數の訴願者あり、チヤムスにては數件の訴願が滿足なる解決を得たので各地分會にも訴願公斷所の設置が期待されてゐる【奉天電話】

學堂長會議

大連民政署では二十一日午前九時半より同署において管內普通學堂長會議を開催、左記事項について審議すると

一、普通學堂規則改正の件

二、鄉土調查に關する件

三、日本語教授正式向上に關する件

四、實業教育改善充實に關する件

五、書方教授の改善に關する件

人事

▲村岡樂童氏　十七日午前八時大連驛着連

▲大橋正次氏（滿海線車務課長）同上

▲成瀨勘次郎氏（鮮銀社員）同上

▲里見甫氏（滿洲國通信社主幹）同上

▲林壽夫氏（關東廳警務局長）同日午前九時發新京へ

▲池田敬一氏（關東廳警部）同上

▲石村長七氏（滿鐵技師）同上

▲鈴木格三郎氏（青島糸廠社長）同日午前十一時出帆奉天丸にて歸青

▲うすりい丸　十八日午前八時三十分大連港外着豫定

蛇の目

◇十九國委員會の決議に日本も反對、支那も反對、但し同じ反對でもその內容は正反對。

◇白耳義では濁酒麥酒（ドブロクビル）氏、再組閣。

◇佛蘭西では小膽（ショータン）氏組閣を斷念。

◇芝罘の騷ぎ、クーデターの實行者は火の神と判明。

◇劉珍年軍の濡れ衣？火事だけに乾くのも早い。

◇でも、火のないところに煙は立たぬ、行掛けの駄賃にやり兼ねない連中なンです。

滿蒙の戰慄（176）

直木三十五作　淺枝次朗畫

大陸晴る（三ノ八）

「醉つて、こういふ事を云ふんぢやありません。全く、私は——何うしていゝんだか——」

「上東君」

と、道木が云つて、盃を下へ置いて

「結婚するつて事は、現在の社會に於て、決して、幸福な事ぢやないよ——麗君なんか、結婚を、幸福のシンボルのやうに考へてるかも知れんが——結婚は、戀愛の墓なり、といふ諺以外の意味で、結婚は人生の波浪の中へ乘出す第一步だよ。喜んでいゝか、悲しんでいゝか、わからんとおもふね」

「えゝ、本當に」

と、麗は答へて、西城と、會つた夜の事を思ひ出した。（一寸、お小使を使ひすぎると、すぐに、もう、財布の空になるやうな生活——お小使があれば、まだ、いゝ方——いつ、馘になるか知れない生活、そうした男を賴みとして、自分の一生を任せるなんて全く、人生の冒險の中の、何よりも冒險な事だわ）

麗は、そう考へると、西城よりも、道木の方が、ずつと、しつかりしてゐるやうに思へて（麗、はやまりすぎたかも知れないわ）

と、思つた。だが、西城の、慄悍と、男らしさとを思ふと（共稼ぎしたつて）

と、いふ氣にもなつた。

「そうだらう。全く、戀愛さへ、生活——といふよりも、金がなくては、泥沼に陷ちる現在の世の中では、ならないんだ。むしろ、出來ないと云つてもいゝ。僕なんか、いつ死ぬかも知れん軍人だが、その明日知れぬ命以外に、この經濟的の見地からして、結婚する資格が無いと、思つとる」

「全くだ」

と、大井が、叫んで

「吾々は、夫婦共稼ぎつて事が出來ないからね。まさか、女給にもなれないし——帝國軍人の女房が勸めさせておく譯には行かんもんのう」

「さうだ」

上東が

「全く、その點で——」

と、うなづくと

「同情してくれるかい」

と、笑つて

「それに、忌憚なく云へば、僕等のサラリーなど、經濟的に、麗君よりも、收入は多いからね——」

「そんな事ありませんわ」

「いや、假りに少ないとしてもだ。それだけの收入をすてゝ、僕らのサラリーで生活しろといふ事は出來やせんし、又、女で、相當の收入のある者を、吾々が、無理に引かして女房にして、よさせるなど、大いにいかんよ、現在の經濟中心生活では、罪惡だ」

麗が

「本當に、女給なんて、人間外のやうに、見られて——」

「そうだ、大いに、それがある。同じ、職業でも、小學校の教員なら、軍人の妻として許してくれるが、女給を働かしといちやあいかんといふのは、明かに、女給を劣視してゐる思想からだ」

「そうだ」

「この古さを破らんといかんね」

「ちや、一つ、君が破れ」

道木は、笑つて

「僕は、戰爭の外、何もでけん」

と、云つて、盃を口へ當てた。

師走の懷を脅かす 物價暴騰の大嵐

銀安や銀高の影響で諸物價の鰻上りの暴騰は直接市民生活を脅かしタクシー料金の値上を筆頭に麺類、飲食代、カフエーさては車馬賃、貨物自動車賃に至るまで値上げを計畫、各組合で協議中のところ麺類値上げは十七日附所轄警察署の許可となり、車馬賃値上げは兩三日中に許可ある模様であり、續いて貨物自動車賃金も今年末か來春早々に値上げ實現するものと見られいよ〳〵師走をめがけて諸物價暴騰時代を現出するに至つた

『かけそば』十錢 麺類の値上げ認可

大連麺類業組合ではさきの大連飲食店聯合組合總會における値上決議に基き十一月卅日總會に於て値上問題協議の結果、麺類及び丼物一式を一、二等級共に一割乃至一割五分の値上を決議し大連署保安係に認可申請中のところ、十七日附認可となつた

即ち一等級の店では「かけうどん、そば」九錢のところ十錢、二等級は八錢を九錢に其他麺類及び丼物も一割五分の値上げである

なほ飲食店及びカフエーの値上げは各營業者が各自適當に行ふこととなつてゐる

車馬組合の値上げを保留中 五錢玉一つで乘れぬ

銀高時代の今日、銀安時代の舊料金ではやり切れぬと悲鳴を擧げた大連車馬組合では去る十二日總會に於て

	一區	二區
人力車	八錢	十五錢
客馬車	十五錢	三十錢

右の如く値上げするに決定直に大連署保安係に認可申請を行つたが同署では一氣に五、六割の値上げは考慮の餘地ありといふので認可保留となつてゐるが結局右の新料金から二、三錢値上げして兩三日中に認可ある模樣である

料金といふものがなく各自別々の料金を以つて營業してゐたが近來銀暴騰の影響でガソリンを筆頭に車體附屬品共に六、七割の暴騰を來し料金値上の必要に迫られてゐるので、この機會に組合協定料金を作り無謀の競爭を避けやうとの議が擡頭、過般來から料金値上の

値上げして料金協定 貨物自動車

大連貨物自動車組合では從來公定

司法官訓練所

滿洲國司法部は治外法權撤廢の準備として司法官の素質向上を圖るため來年度の新規事業として司法官吏訓練所を設置する事となり目下具體案の作成を急いでゐる【奉天電話】

協定を協議中で、來春早々實現の見込みである

埠頭送迎人用スタンド增收

年末埠頭の警戒に關し例年警備會議が催されるが十六日午後一時より埠頭事務所會議室において水上署、福昌華工、大連署、機關區、入船驛、埠頭等各機關の代表參會の上第九回警備會議を開催した、會議の内容は提案計二十五、このうち主なるものは

一、待合所送迎人用スタンド增設の件(近く增設に決定した)
一、手荷物赤帽の增員(目下四十三名だが研究の上增員する)
一、構内主要踏切に自動遮斷器增設の件(研究の上早速實行)
一、構内のルンペンに對しては日支人を問はずもつと嚴重出入を取締る
一、藝妓酌婦の構内出入は一層嚴重に取締る

等々で會議は午後六時散會

御避寒御取止め 御内沙汰を拜す

【東京十七日發】天皇陛下には時局重大殊に歲末も迫り御政務、御軍務御多忙に渡らせられ御日常は例年になく御繁多にて側近者は御精勵に恐惶し成可く御靜養遊ばす樣、御進言申し上げてゐるが、一木宮相、鈴木侍從長、關屋次官は十五日午後宮中に會し明春一月八日の陸軍始觀兵式等大體の宮中新年儀式終了後暫く御政務から離れさせ給ひ議會休會明けに葉山御用邸に行幸あらせらるゝ樣侍從長より御内意を奏伺せしに時局重大の折柄宮城にて諸政を御總攬御避寒は御取止め遊ばさるゝ旨御内沙汰あり一同恐懼の趣きにて側近者は聖慮に感激してゐる、關屋次官は謹んで語る

正式に仰出されたのではないが行幸はない樣承つてゐます、御多忙の御靜養遊ばす御暇もなき御多忙さには誠に畏い次第で感激の外ありません

婦人社員のお手並

滿鐵社員會婦人部大連支部滿鐵婦人協會では十七日から社員倶樂部二階で會員自作の手藝品、活花展覽會を開き、席上製品は實費で即賣をしてゐるが、勤務の餘暇の作品とも思へない優秀品が多く、見物人を驚かせてゐる、なほ展覽即賣會は十八日も午前九時から午後五時まで開く【寫眞は會場】

雪の興安嶺踏破 大自然に溶け込む戰勝のラッパ 敵の偵察兵を薙倒す(下)

神藏特派員發

戰場

午後四時半頃、はるか前方密林の際に焚火を發見した、最初は露人の樵夫がゐるのかとも思はれたが安達隊長は出發に際し友軍との合圖は焚火にしやうと約して來たので早くも友軍が來てゐるのだと思つたさうである、然し[illegible]して前進を命ずる、全員呼吸を殺し日沒直後の暗夜を付劍銃を片手にひし〳〵と近づく、百米、五十米、まだ敵とも味方とも解らない焚火を圍んで約六十名の兵と軍馬のゐることだけははつきり見えた愈々四十米の直近に迫つた時隊長は大聲に「そこにゐるのは誰だ」と呶鳴つた、すると先方からは支那語で「來、來、馬もつれてゐる

敵發

か」と反問「それ敵だ」と云ふ擊でピユウツと飛んで來る彈と殆ど同時だつた、興安嶺頂上の物すごい戰鬪は開始された、五分、十分敵の彈丸は益々猛烈になる、このまゝ對峙しては却て不利なりと信じた隊長は突擊の命令を下すと共に自ら軍刀を以つて斬り込んだ、

突く斬る、文字通りの白兵戰である、この戰鬪で三上一等兵は眞先きに敵中に突入して忽ち數名を斬り伏せその他將兵共に力のかぎりを盡くして敵をなぎ倒した、敵約二十名はその場に

鮮血

に染まつて斃れ逃げたのも殆ど方向も定めず潰走した、戰後屍體を檢查の結果一營長の死體を發見したが彼の所持した手帳は見事中央を味方の彈が貫通してゐた、彼は元黑龍江省陸軍步兵第二旅第九團第三營長張團長であることも判明した、殊に愉快なことはこの部隊がまだ一度も皇軍の威力を知らない唯一の部隊であつたことである、又彼等はこの高地にあつて偵察警戒の任にあつたものらしくラッパの

吹奏

信號等、問號、答號に分けて詳しく明してあつた、部下の中には十何名かのロシア人もゐること判明した、手帳に記載した一節に「戰ひは月の盈引に似たり、勝つ時もあり負ける時もあり」とあつて退却の方法を詳細に書いてある、部下への訓示の要旨らしいが心細い部隊長である、日は全く暮れて興安の山々は星の光を映じて銀色をたゝへ萬物寂として聲なく地上のありと凡ゆるものが凍てついて

寒氣

は益々加はる、兵は疲勞困憊の極に達してゐるが、休めば凍傷すると敎へられてゐるので互に勵まし合ひ助け合つて尙も前進、午後五時はるか下方にあたつて篝燈に描き出された本隊の列車を見出した時には疲れも空腹も忘れて萬歲を叫びたい程の愉快さだつた、隊長はラッパ手をして部隊を知らすラッパを吹奏させた、興安の彼方見渡す限り渺茫たる雪の原野に嚠喨たるラッパの音が大自然の中にとけ込んでゆく

莊嚴

と言はうか、勇壯と言はうか形容すべき言葉がない、將兵は疲勞も忘れて恍惚としてゐた、尙この日安達部隊の宿營した興安驛附近

映畫ファン狂喜

タテ八寸五分ヨコ六寸といふ大判ブロマイド式印刷、百二十八頁の豪華版大附錄『東西映畫人氣花形寫眞大鑑』が、富士新年號について六十錢。飛ぶやうな大賣行!

部落に於て不思議にも事變以來支那官憲の目を盜んでかくれてゐた一邦人(理髮師)のあるのを金谷曹長が發見し自分の財布をたゝいて金三十圓を與へて救つた美談もある

馬軍敗兵を續々掃蕩 索倫部隊活躍

索倫兵團の自動車部隊は既報の如く氷原を馳驅して敗殘兵を掃蕩中であるが十四日正午頃再び金銀溝の西方にて約三百五十の敗殘兵が退却中を發見し遂にこれを追擊して殆ど一兵を殘さゞるまで擊滅し更に續いて北方地區を討掃中折から七八百の南下せる敵を遮擊し日沒までにこれまた擊滅した

敵は馬占山系の步騎兵で數日來我軍に依つて擊滅せられし敵さ同樣關門山を棄て、逃げ込んで來たもので酷寒の曠野を連日の行軍で人馬は極度に疲勞し更に糧食も缺乏し軍馬を喰ひながら戰線上に彷徨しながら南下したもので全く我自動車部隊の術策に陷り不意の攻擊に大混亂となり死者二十四を出しその他は全部投降した

本戰鬪に我軍の損害は一名もなく捕虜三百五十を得武裝解除した外輕機關銃六、迫擊砲二、小銃約三百八十、小銃彈三萬六千、迫擊砲彈二、手榴彈二百九十一、電氣機十四その他多數の軍需品を鹵獲した【新京電話】

學良の抗日戰備進む 馮占海軍に軍需品を提供

熱河の下窪より北票を經て歸來した者の談によれば數日前關內から彈藥被服を滿載した駱駝三十貨物自動車二臺下窪方面に向つたとてその事實調査中のところこれは學良の密命をうけて高維嶽から下窪開魯一帶に在る馮占海軍に携行提供したもので高維嶽は現在馮占海軍にあつては同軍の改編に着手してゐることが判明するに至つた、即ちこの事實は愈々張學良が積極的に義勇軍をして排日戰爭に備ふべき既定行動で又馮占海が極度に窮迫狀態にありながら目下盛んに募兵しつゝあるのは馮占海が張學良のこの計畫の密令を豫め受けて實行に着手したものである【新京電話】

天野部隊の包圍線は時々刻々縮小されつゝあり、三角地帶匪賊の一掃される日が迫つた【大石橋發】

行方不明の三千元 滿鐵で全額賠償 規定の要償額表示がないが信用保持のために

去る十一月廿四日夜滿鐵線で起つた銀貨三千元の行方不明事件は遂に迷宮に入つたが滿鐵々道部ではこれが賠償方法を種々研究の結果近く荷物託送主大連市岩代町二六福源祥錢莊內福順仁氏に對し全額賠償をなす模樣である、卽ち滿鐵の輸送規定からすれば荷物の託送に際し要償額表示をなして託送しなかつた小荷物の被害は全額賠償に應じ得ない旨を明記してあり、今回の銀貨輸送も要償額表示を行つてゐないが、滿鐵としては鐵道輸送の信用保持と今回の支拂が要償額表示の規定を必ずしも無價値なものとするものでないとの見地からこの意見に一致した模樣で近く總裁の決裁を求めて最後の決定をなす筈である

海上嚴重警戒

十七日午前十一時海軍駐在武官發表=大孤山方面警戒部隊の動靜左の如し

一、十二月十六日午前九時警戒中のわが長風丸は東經百二十三度二十五分の海岸(青堆子附近)に引揚げある十四隻の戎克を求めに來れる敵匪と覺しき人馬約百を認めたるも彼等はわが監視船の存在を知り急ぎ北方へ姿を消せり

二、その他海上警戒に異狀なし

土城子で擊退

[illegible]遊擊隊の步兵部隊は十六日早朝莊河北方土城子に於て約五百の大刀會匪と交戰してその三十名を殪しこれを擊退した、この戰鬪で靖安遊擊隊の死傷者は約十名である【新京電話】

板倉機航空葬

板倉機遭難の板倉、岩村、佐山三氏の慰靈祭は十六日午後一時奉天驛祭場にて滿洲航空會社主催の下に執行

佛教聯合會の讀經後葬儀委員長の弔辭に井上守備隊司令官、板垣特務機關長、大村關東軍交通監督、中野總領事代理、丁鑑修閣市長、教育廳長その他各代表の弔辭、遭難者同僚、富山縣人會、廣島縣人會よりの弔辭あり又武藤軍司令官、鄭國務總理その他各方面よりの弔電百數十通を朗讀、午後二時半莊嚴裡に式を終了した

朱春山氏お灸

市內西崗街九番地貸家業朱春山氏(六二)は昭和三年十一月市內得勝街七番地飲食店石野軍市(六二)より米國製二連獵銃を所轄署の不認可で授受せしものをこの程小崗子署で判明十六日小崗子署では朱春山氏に對し罰金二十圓に處した

日章旗を手にく 皇軍の入城を歡迎 岫巖縣城から敵匪は脫出し 討匪進む三角地帶

十三日行動を開始した天野部隊主力は途中救國軍、正規軍を攻擊潰走せしめ寒氣と惡路を衝いて十六日午前十一時三十分

步武

堂々岫巖に入城したが、岫巖は周圍に峨々たる峻嶺をめぐらし人口約二萬の山間の一大都邑で早くより鄧景文が縣長となり苛斂誅求の匪政を布き民衆の怨府の的となつてゐたもので正義の討伐に都市の民衆は日章旗を手に手に皇軍の入城を迎へた、殊に目立つたのは岫巖のカトリツク宣教師で教會堂の屋根一面に日章旗と赤十字の旗を立てたことである、一方鄧景文は十日前より岫巖縣城の周圍に塹壕を築いてゐたがわが軍の

猛進

を知るや一昨日縣城を脫出行方を晦ました、皇軍入城するや奉天より同道の李縣長を正式に任命し政治工作員、宣傳班は早くも豫定の行動に移り閉ざされた山谷都邑に早くも春が訪れた、かくて我が軍は靑堆子、岫巖街道洋河、黃土坎をつなぐ地域內に李子榮、鄧鐵梅、邱良臣の匪賊約三千を追ひ込んだわけであるが、鄧首魁はわが包圍網を巧にくゞり鷄冠山方面へ逃亡、邱良臣の大刀會約一千は十五日公安隊と交戰隊員三名の負傷者を出したが匪賊の

巢窟

といはれる一面山の山寨に潛入した形跡あり搜査中十五日莊河西北方約二五粁の地點に宿營した靖安遊擊隊三百に對しまたく夜襲し來り正午に及ぶも尙激戰中而してわが警戒網は俄然緊張し殘留匪賊は近く殲滅さるべく

高層建物の防火對策を協議 各百貨店で義捐金を募集

【東京十六日發】白木屋發火と同時に內務省警保局では直に現場に職員を派して實地調査をなさしめたが高層建物に對する防火對策については相當考慮を要するものとし午後から警保當局會議を開き緊急對策及び將來の豫防策につき協議を遂げた

また三越、松屋、高島屋、松坂屋、布袋屋、美松などの百貨店員は白木屋本店の火災に鑑み十六日直ちに各本支店と連絡して同情義捐金を募集する事となり全力をあげて資金の募集に着手した又デパートではイルミネシヨンその他裝飾などやめて弔意を表する事となつた

芝罘の騷ぎは兵變でない 火事から火藥庫爆發

芝罘における騷擾に關し十七日同地より入港せる福清丸松下船長のもたらすところによると何分芝罘は目下日英米各海軍の嚴重な監視下にありいまだ市中は無事平穩であるが、船舶は港外に着き船員の上陸不能の關係でつぶさに情報を得る事不可能だが同船々客の談では劉珍年軍の移駐により芝罘郊外に大なる天幕を張つて野營中であつた劉軍が寒氣のため焚火をしてゐるうちに天幕に燃え移りまたゝく間に附近の火藥庫、彈藥庫に引火して爆音轟々たる有樣を演じたものらしくそのため一時は兵變であると騷ぎが誤傳されたもので市中は案外平靜であつたと

大豆粕利用講演懇談會

【東京特電十六日發】滿鐵支社主催の大豆粕利用についての講演懇談會は十五日午後三時丸の內會館に開催東京一流のパン、ビスケット業者、うどん、蕎麥屋業者等四十餘名出席、杉浦業務主任の挨拶に次ぎ鈴木梅太郎博士は滿洲大豆の利用につき約一時間に亙り講演を行ひ更に阿久津陸軍一等主計より麺類パン等に對する大豆粕利用につき經驗的講話をなし何れもその利用の得策なるを實感喝采を博し六時半宴會に移り滿洲大豆を中心に懇談を重ね、九時散會した

計畫的詐欺

既報仕替へを種に甘々と行方を晦ました元壽々本抱藝妓壽々春事福山かず子(二二)に就き被害者の青島三浦屋の主人は十七日午前十一時大連署保安係に出頭、壽々春親子が計畫的に詐欺を働いた事情を述べ善後處置を歎願した

それによると大阪在住の壽々春の母親は二、三ケ月前から計畫的に娘を足拔さすべく考へをめぐらし青島の三浦屋に仕替の相談を纏め三浦屋から前借千九百圓を壽々本に支拂はせ警察に廢業屆まで濟せた當夜、豫て母親が差し向けた女の內地時代の情夫さ共に姿を晦ませたさいふ事情が母親から壽々春に宛た手紙によつて判明したものである

長崎縣下大火

【長崎十七日發】長崎縣西彼杵郡嶋島村に今朝大火あり全燒六十餘戶、半燒十數戶を出したが同村は七年前に同樣の大火あり全滅この程漸く復興せるばかりである

立石氏新京へ

小崗子署勤務刑事係として永年活躍した巡查部長立石昇一氏は今回監察官附となり新京駐在を命ぜられ二十日午後四時半發で赴任する

天氣予報

十八日

南西の風 晴後曇

各地氣温(十七日午前十一時)

地名	氣温	地名	氣温
大連	九	奉天	七
旅順	一〇	新京	一
營口	八		

けふの小洋相場(正午)

金百圓は一二九圓七五錢

ブリヤート隊に保護を頼む

札発公司の遭難雑記(二)

十月十五日—十月二十二日

第二避難所に避難後各地より白系ロシア人を集め來りパルチザンは約二十五名となる、さきに準備し置いた食料も殘り少くなりしため撤てハイラル居留民とさきに約束せし地點シンヘー廟に行くことに決定し、後より避難し來れる露人は手足纏ひとなるのでブヘトに送ることゝし出發した、一行はセルビシカヤで鐵道を踏み切りシニヘーへ行く豫定であつたが途中で日本軍ジヤラントンに入城との情報を得たので廿六露里に引返した而してブヘトに人を遣り日本軍の状況を探査せしめたところ日本軍ジヤラントン入城は虚報であることを知り、一行は非常に落膽し再び五十六露里を後に第二避難所に向へり、その後ブヘトから三百の軍を以て第二避難所を襲撃するとの報に接したので愈々シニヘーに向つて逃げることゝした、然し馬が不足なのでパルチザンをヤールにやり馬十頭を掠奪せしめた

十月二十三日

(この日確な記憶なし) 本日第二避難所を出發し二十七露里に一泊經路を傳はり南に下りセルビシカヤに出てウヌール上流を越ゆ

十月三十日

漸くシニヘー廟に到達したが同地にはブリヤート部隊千人あり、よつてパルチザン隊長を派遣しブリヤート部隊の隊長ウルヂンに面會せしめ一行の保護を賴む、隊長ウルヂンは早速我方に挨拶に來りたるを以て種々事變の状況を語れる大略を知り得た、その際ウルヂン隊長に「君は蘇炳文に對し如何なる考へを有して居るか」と質問したるところ「蘇炳文より三、四回ハイラルに來るやう勸誘して來たが元來滿洲國は我々蒙古人の存在も認めて呉れ完全に將來支那人の壓制より免れ得ることが出來ると思ふて居る、その國家に對し反旗を飜へして居る蘇炳文に下ることを潔としないから蘇の招聘に應じなかつた」と答へた、それで當時同地に御厄介になることゝしブリヤートと力を合せ萬一の場合に處することゝした、ブリヤートは銃三百挺、輕機關銃三挺を有して居たが北方の第一線をブリヤートに守備させ、部落附近はパルチザンに守備させた、その内にマトーリンと稱する男を隊長とする白色パルチザン二十名紛れ來り是非一行に加入方を申込んで來たが、食料の關係もあつたのでこれを斷つた

十一月八日

早朝蒙古衙門より自動車にて數人程遠からざる地點に來り加美長に面會したしといふので加美長、田中はパル數名を引き連れその地點に向ふ(彼等の來た地點はハルタホイの西方三十支里の地點)先方は秘書並連萘外四名それに兵二名計七名であつたが、彼等の用件は「我々は不得已蘇炳文に屈伏して居るが何とかして彼を放逐したい、自分には三百の兵があるがブリヤートの兵及び有力なる貴殿等の力を借り一戰を試みたい」といふのであるが、これに對し「自分等は積極的には出られない理由があり君等の申し込みには應ずることが出來ない、且つ時期尚早なり」と答へた、尚彼等が果して我々の味方となるものなりや、それとも蘇炳文の差廻し者に非ずやを確むるため使者一行に對し「麵、茶、粟等が不足して居るから持つて來て呉れないか、代金は後程支拂ふ、目下金はないが物品の受領證を遣るからこれがあれば必ず將來我々が如何なる運命とならうとも、日本が支拂つて呉れるから頼む」と依賴した

山海關の防備 益ます嚴重を極む

疑心暗鬼で大狼狽の態

中國軍の山海關防備は益々嚴重で鐵條網塹壕を增加し飛行機襲來に備ふるため掩蔽部分を構築將校以下全員に禁足を命じ將校の家族は秦皇島方面に避難する等疑心暗鬼狼狽の極に達してゐる【奉天電話】

徐景德の歸順で反滿分子大動搖

鄧文らは熱河へ移動

【ハルビン特電十七日發】黑河に於ける徐景德の歸順は愈々確實となり江省政府軍の王團鎮をして黑河の守備に當らしめるに決定近く折衝を行ふが、これがため黑河に於ける反滿分子は大動搖を來し續々ソウエート領事館に露領引揚の旅券交附を出願してゐる、又安達附近で猛威を奮つた鄧文、暨自新等の部隊三千は最早大勢に抗し難いとて大興附近で嫩江を渡河し洮南を經て熱河に入るべく移動を開始し蘇炳文討伐は北滿統治上顯著な效を現してゐる

大連少年團 團長推戴式

大連少年團の團長、副團長は最近缺員のまゝであつたが今回團長に民政署長永井四郎氏、副團長に關東廳地方課長金井澄治、大連市助役岡野勇氏を推戴するに決定十七日午後三時より常盤小學校講堂に於てその推戴式を擧行した、定刻團員四百名整列の上關川朝日小學校長の紹介を兼ねた推戴の挨拶あり、之れに對し永井團長、金井、岡野副團長の就任挨拶あつて後一同國歌を高唱し閉式したが、更に引續き茶話會に移り忌憚なき意見の交換を爲して同四時散會した

安東出動部隊 敵匪五百撃退

安東より出動せる高山部隊は十七日朝八時半長山子南方約一千米の高地に於て五百名の賊團と遭遇激戰の後これを北井子大東溝方面に撃退した我が前島一等兵は頭部に盲貫銃創を負ひ重態である賊の損害は甚大の模様である【安東電話】

皇后陛下 御下賜品

施療患者に

皇后陛下に於かせられては奉天大連の赤十字社病院内の施療日滿患者に對し防寒衣用として木綿反物及裏地に裁縫料を添へ御下賜相成る旨關東廳内日本赤十字滿洲本部に通知があつた

皇太后陛下

多摩御陵御參拜

【東京十七日發】皇太后陛下は十七日午前十時十五分大宮御所御出門同三十分原宿驛御發車十一時四十五分淺川驛御着で多摩御陵に御參拜午後一時半東淺川驛御發二時四十分原宿驛御着にて還啓遊ばさる

照宮殿下

御快癒遊さる

【東京十七日發】豫て御風氣にて學習院御通學を休ませられ御靜養中の照宮殿下は御快癒、二十日御祝宴を擧げさせられ天皇皇后兩陛下に拜謁遊ばされる由承はる

樺太アイヌを徴兵

南樺太に土着してゐるアイヌ約八百名は北海道のアイヌと同族でありながら日本民法、刑法の適用を受けないばかりか男子は徴兵にも應ぜられぬといふ全然の特別扱ひされてゐるので從來樺太アイヌ人は必死に永年運動を行つてゐたところ今回閣議に於て來年一月一日から日本の公民に加へられて徴兵にも應ぜられることになつたので陸軍省でも旭川聯隊區司令部に樺太アイヌ人の壯丁徴募の準備を命じたから來年からは旭川師團へ新しい兵隊さんが加はることになつた

成層圏

資本一千萬圓で一大ホテル

新京に建築計畫

滿洲國の首都新京が今後益々世界的に重要性を增して行くに從ひ日本人はもとより外國人の出入りも頻繁になることは容易に想像し得られることであるが、新京市内にはこれら外人客を收容する適當なる設備少く先般ヤマトホテルが列車ホテルを開始したとはいへ、とうてい間に合ふべくもないので旅館業者等は市の發展策のためにも一大ホテルを開設せんとの議起り資本金一千萬圓を計上計畫し滿鐵軍部及び國都建設局側に運動中のところ大體の諒解を得たのでこれが設立具體案成り次第東京において一齊に株式の募集に取りかゝることになつたが主に全國旅館業者の中から募集する筈である【新京電話】

全滿戸外デー 打合せ會議

十九日滿鐵地方部で

滿鐵地方部では中西部長はじめ新幹部就任後最初の七年度全滿戸外デー打合會議を十九日午前十時から地方部會議室で開催の筈で、當日は中西地方部長以下庶務、地方、學務、衞生の各課長中根社會施設係主任以下各係主任參集の室で先づ新幹部に對し從來の經過を報告更に關東廳、市役所等との連絡方法を打合せ、最後に放送プログラムを決定することゝなつた、而してプログラムの内容に就ては本年は奉天の中繼放送により全滿的に行ふことゝなつたため、特に完全を期する筈で現在は左の如く内定してゐる

一、日時 一月二十一日午後七時
一、プログラム
一、挨拶 中西地方部長
一、講演 林 總裁
一、同 小川大連市長
一、同(醫學) 千種衞生課長
一、同(體育) 有賀學務課長
一、合唱(戸外デーの歌) 滿鐵音樂會合唱團
一、マンドリン合奏 滿鐵音樂會
一、ブラスバンド 工場バンド
一、落語或は漫談 未定
一、冬期料理獻立 未定

玉川電車罷業 解決

【東京十七日發】玉川電車罷業は警視廳の斡旋で爭議團側から妥協案を作成十七日午前一時より會社側と會見折衝の結果十七日始發電車より就業する事となつた

若い醫博

中國人殷同壽氏

【東京十七日發】中國人殷同壽氏は慶應大學醫學部教授會に肺結核に及ぼす横隔膜神經の治療的影響に關する實驗病理學的研究の論文を提出したが十七日附文部大臣から醫學博士を授與された同氏は湖北省生れ二十二歳の青年である

小包郵便物の誤つた査定

大連經由小包は依然として洪水で奉天郵便局の倉庫には停滯小包ではち切れさうになつてゐるが最近それ等の小包に對し査定を誤つた課税をするので商人は困つてゐる原價の八掛に對する一割二分五厘であるため受け取らぬもの多く郵便局も取扱ひに惱まされてゐる【奉天電話】

冷藏保溫車で鑛泉の奥地輸送

十七日第一回試送

從來冬期における滿洲の鑛泉供給は大連以外は輸送中凍結の關係から殆ど皆無の状態であつたが最近滿鐵に優秀な冷藏保溫車が出來たため漸く商人筋でも奥地進出を企てるに到り、その第一回の試みとして十七日午後五時發貨物第七九列車で奉天まで試驗輸送が行はれた、積荷は鑛泉四打入箱四百九十個で最良冷藏保溫車一輛に積込まれたが積込前車は攝氏二十一度に温められ途中は十度乃至十五度の濕度を保つて進行、奉天驛の積卸は特に敏速をはかる筈で、これが成功すれば相當奥地に鑛泉の出動を見るべく大いに期待されてゐるなほこの日の荷主は東支商業部大連出張所でソウエート製の格安鑛泉である

血書血判で滿洲國軍人志願

日本人百十四名採用

滿洲國軍事部では曩に日本人軍官候補生募集を行つたが應募状況は意外の好成績にて採用人員百名に對し應募者千數名の多數に達し志願者中には血書血判をもつて願書を認めこれを提出したものもあつて軍政部でもその銓衡に苦しむ有樣であるが去る十二月十日より五日間に亙り奉天において嚴密なる選拔試驗の上百十四名を採用した右候補生は今後三ケ月間各地において滿洲兵と苦樂を共にせしめ充分なる訓練を加へたる後、准士官級は大中尉に、上等兵は少尉にそれぞれ任用される筈である【新京電話】

本社主催

アマチユア卓球大會

けふ本社講堂にて

本社後援滿洲卓球協會主催の年齡別アマチユア卓球大會は愈々今十八日午前九時より本社三階講堂に於いて擧行するが十七日正午申込締切の結果十歳臺級二十一名、二十歳臺級四十三名、三十歳臺級二十六名四十歳以上級五名合計九十五名と云ふ未曾有の參加あり十七日午後より協會役員集合の上抽籤の結果組合せ左の如く決定した尚今回はアマチユアーのみの大會であり旁々最初の試みたる年齡別の試合であるだけに優勝者の豫想立たず接戰を豫想されて居る、又參加人員多數のため四十歳以上級をのぞく三級は一二回戰は三ゲーム戰、三回戰以後は五ゲーム戰を行ふことに決定したので注意されたし

十歳臺級

1迫(滿鐵)2隨(商業學堂)3一宮(同春)4梁(旅高公)5光田6黒瀨(鐵工)7洪可(旅高公)8金行(高石)9謝(一中)10横尾(滿電)11曾(商業學堂)12那須(鐵工)13三村14嘉瀨(三菱)15孫(商業學堂)16安田(工專)17王(旅高公)18式守19運(旅高公)20高橋(電修)21山田(旅順)
右の内3 6 9 12及び15以下不戰

廿歳臺級

1福田(滿鐵)2樋口(工專)3劉(沙公)4高桑5岡田6上村(鐵工)7友澤(滿鐵)8井上9山下(滿鐵)10選(宮本)11栗村(工大)12信川(南山小)13雨角(統計)14牧(旅順)15李(法政學)16久見瀨(南山小)17飯塚(電修)18伊藤(滿鐵)19李(法政學)20廉澤(岡田)21赤崎22塚本(工大)23福井(工專)24金子25宮本(瓦斯)26多田27田崎28杉野(瓦斯)29松本30小島31菱川(用度)32木原33林(工事)34齋藤(滿鐵)35山尾(滿鐵)36中島37韓(西公)38富習(瓦斯)39土井(瓦斯)40沖原(滿鐵)41太田42近藤43丸田(瓦斯)
右の内1 2 5 2 7 8 11 12 17 18 21 22 25 26 29 30 33 34 39 40 43を不戰一勝者とす

三十歳臺級

1三浦(滿鐵)2宇治田(滿鐵)3廣中(遼東)4川尻(三菱)5廣末(滿鐵)6江口7内村(滿鐵)8金栗(聖德小)9川田10三科(滿鐵)11吉村(伏見臺小)12西藤(滿鐵)13高橋(滿日)14羽原(滿鐵)15酒井(沙河口)16田村(西崗子)17内田(滿鐵)18加藤大(瓦斯)19辻(滿鐵)20山田21加藤俸(瓦斯)22金森(滿鐵)23田中(滿鐵)24松本(瓦斯)25吉田(滿鐵)26藤川(滿鐵)
右の内5 6 13 14 21 22を不戰一勝者とす

四十歳以上級

1佐々木(鐵工)2平島(教總)3齋藤(聖德小)4五十嵐(鐵工)5明星(沙河口公)
右の内1 4 5を不戰一勝者とす

事變以來の皇軍犧牲

戰死一千百名 傷者二千五百

【東京十六日發】昨秋滿洲事變勃發以來から茲に一年三ケ月皇軍の凝ぐましい活躍により滿洲國の治安は今や漸く確保されるに至つたが此間皇軍の名譽の犧牲者は本月十二日現在で戰死傷者數三千七百三十五名内戰死者一千百七十一名戰傷者二千五百七十四名である

少女を誘拐す

「娘を取り戻して下さい……」十七日午後水上署に泣き乍ら轉び込んだ支那人、市内山手町西德玉商店主孫德玉(四二)は己れの愛娘道栄(一三)がかねて同女に懸想してゐた使用人山東省生れ張玉文(二五)の爲に誘拐され十七日出帆奉天丸で青島方面に連れ出された事を知りかくと屆け出たものだが水上署では取敢ず手配するところあつた

邦人救出委員 解體歸京

【ハルビン特電十七日發】軍發表=小松原大佐以下邦人救出委員は十八日を以つて委員を解かれたので十八日朝十時一分滿洲里發十九日朝ハルビン着廿日新京に赴くと

大連民政署員 近く異動か

大連民政署では最近久しく署内の人事異動を行はざる爲め永きは同一係に十年も執務してゐる者あり斯くては執務者も一定の型にはまり他に融通のきかざる者となるのみならず地方人との接觸にも種々情實が生れ種々の弊害も起るのでこの際署員のため並に署内の空氣刷新のため近く署員の異動を行ふ

伊勢蝦の人工養殖

三重縣の名産伊勢蝦は昨今漁獲高著るしく減額したので三重縣水産試驗場ではこれが積極的增殖の道を講ずべく養鰻の人工孵化法を伊勢蝦にも應用し人力で多數の稚蝦を養成放流してはと去る昭和四年以來準備的研究に着手してゐたが今回濱島海岸にこれが試驗研究所を設け電氣裝置によりプロペラーを飼育槽内で動かし海水を交流し得る新設備を整へて本格的に伊勢蝦の孵化養成の研究に着手してをりその結果は非常に期待されてゐる

珍草テツホシダ

宇治山田市立修道小學校訓導は此程志摩郡地方の植物調査をなしたが際答志島、南張の二ケ所でテツホシダと稱する珍奇な羊齒を發見したが右テツホシダは遠く滿洲、印度、支那等に分布してゐる亞熱帶性の羊齒で我が國では臺灣、九州、四國、紀州の海岸に近い山野にのみ稀にみる植物で全く珍しいものであるといふことである

人造三味線皮發明

京都大學の化學研究所貝類研究部教授堀場信吉博士は人造三味線皮と船底塗料硬軟二種の發明を近く完成せんとしてゐるが右の中三味線に使用する皮は猫に限られその消費數は年額實に五十萬頭に上るので一には動物愛護のため一にはコロイド化學研究のため三味線皮の人造を思ひ付いた堀場博士はクロースの上に特殊のコロイド劑を塗布すると猫の皮と同一のものを得ることを發見、既に九分通り完成し近く發表の域に運んでゐるといふからこれでニヤン公も安心だらう

故森恪氏の遺書

故森恪氏は再起を確信してゐたため遺書も言殘さなかつたが十一日その遺品整理中舊友瀧谷權助、森事務所の永原正雄、藤井元弌並に十河信二の四氏宛て連名の、奉天ヤマトホテルマーク入りの洋封筒に入れた同ホテル名入便箋一枚に萬年筆の走り書きで認められた左の如き一通が發見された、これは昨年七月萬寶山事件調査のため政友會から特派され現地に入る前夜ヤマトホテルの一室に死を覺悟して認められたものである

吾代——余の志は君國にあり、他に何等の望みあるなし、死後は葬式告別式建墓廣告通知等一切必要なし

安樂椅子

福岡縣門司市古城尋常小學校六年生砂野ヤスエさんは關東廳警察官の事變以來、日夜分たぬ奮鬪に對し下の如き一文を警務局宛、寄越して來たので涙もろい森本課長はいたく感激してゐる。

……◇……

帝國の生命線である滿洲で[illegible]して下さる巡査さん！さぞ[illegible]でせう。此頃は内地でさへきびしい折柄、酷寒零下[illegible]度の曠野で御國の爲に働かさる事を思ひますと、私[illegible]謝にたへません。近頃、新聞[illegible]見ますと三四百回も交戰[illegible]事など思ひますと、實に御[illegible]爲めに一命を捨てゝ御奮鬪下さる局長殿始め多數の巡查[illegible]深く御禮申上げます。[illegible]氣にして早く凱旋なさる[illegible]祈り申し上げます。

大連商議役員會

大連商工會議所役員會は十六日午後三時半より開催、先づ關東廳の補助金交附、新入會員の報告の後議事に入り高田會頭より日本商議總會に於ける議事經過、低利資金並に關東州關稅制度改正に關する政府關係當局との交涉運動顚末につき報告あり次いで

一、滿洲國輸入稅率改正の件
一、滿洲農產物中輸出稅一部改正の件
(共に原案につき愼重審議の後一部の修正、留保あり留保項目に就ては理事者一任に決定)
一、大連市催滿洲博協贊會組織に關する件
(組織に關しては前回の例もあり異議なく可決具體案は後日決定)

歐洲からの郵便物

東支西部線不通以來シベリヤ經由歐洲發郵便物は滿洲里方面に停滯してゐたが西部線直通してより十二月十五、六の兩日に亙り百六十個(九月廿日以降十月中旬まで伯林、モスクワ發)の郵便行嚢が一度に新京へ到着した

双葉幼稚園クリスマス

市内薩摩町の双葉幼稚園では來る二十日午前十時よりクリスマス祝會を催す

林洋行の羊羹デー

大山通林洋行薬舖では年一回のおつとめとして十七、八、九の三日間犧牲的の値段にて奉仕するが毎年すばらしい賣行である

渡邊氏遺骨 歸還延期

去る九月匪賊の撫順炭礦襲擊の際殉職した元撫順炭礦楊柏堡採炭所長技師渡邊寛氏の遺骨は遺族にまもられて十八日出帆の香港丸にて內地へ歸還の豫定の所都合により變更延期された

坂本榮太氏逝く

大連西檢番晩翠軒主坂本榮太氏は豫て病氣のところ十七日午前九時藥石効なく遂に永眠した享年六十一歲、葬儀は十八日午後二時より自宅出棺、東本願寺で執行

濱井松之助氏

市内濵速町寄籍店大阪屋號主濱井松之助氏は豫て病氣中であつたが十七日午前四時逝去した

日曜講話

十八日本派本願寺關東別院に於て開催演題は左の通りである
一大膽に信ぜよ 篁園布教使
一聞信の一念 岩本輪番助勤

海と空と (57)

高杉晋一郎 作
橋本清史 畫

海 (九)

教會の庭に午前の陽がもう暑い位の氣味で照りつけてゐた。さゝやかな花壇を圍んでポプラとアカシアの植込が日陰を作り、そこに二つ三つの白いベンチが据ゑてある。

祈禱を終つて出て來た瑞枝と暢は靜かに石階を降りると庭へ出てそこのベンチに腰を下ろした。一緒に來た母はまだ堂内で牧師と話してゐた。

二人は默つて並んだまゝ各々の瞑想にふけつた。

此の教會に附屬してゐる幼稚園の庭が低い生垣越しに向ふへ、生徒のゐない空虚な日に曝してゐる滑り臺やブランコの青いペンキの色が日光に燒けてゐた。生垣には日まわりの花が黄色く大きく眠りこけてゐた。

瑞枝の死んだ兄、自分の最も親かつた友を腦裡に靜かに呼び起して、看病に身を惜まなかつた當時の自分や二人の間に交された會話などを思ひ浮べると、暢は人生の一切がはかなく、わびしく思はれた。此のはかない人生を耐へて行くには靜かな愛、それはいろんな意味での愛、があるだけだと思つた。傍らにゐる瑞枝の存在と自分とを結びつけてゐたのも此の死んだ杉田だつた。瑞枝は兄の事をどんな風に追想するのだらう。先刻から靜かに一言も物云はずに祈りを濟ましてゐた瑞枝の姿を見ると、彼はやはり瑞枝も眞摯な心を持つてゐる善良な女性だつたのだと思つた。澀山とふざけ合つてゐるやうに見えた彼女は本當の彼女ではなかつた。自分の信じてゐた事に間違ひは無かつたと思ふと彼は心から明るみのさして來るのを覺えた。自分が生前の杉田に瑞枝に對する氣持を打ち明けた時、眞から喜んでゐた事に對しても瑞枝と結婚してその幸福を贈らなければならないと思つた。杉田に對する生々しい思ひ出は彼の今日の氣持を確信的にしてゐるのだつた。今日云はなければ機會はないと彼は先刻から思ひ續けてゐるのだつた。

「瑞枝さん、死んだ兄さんの事を想ふと、僕はどうしても貴女に云ひたい又云はなければならぬと思ふ事があるんですがね」

暢は突然に云ひ出した。瑞枝は日まわりの花を見凝めてゐた眼を返した。

「まあ、どんな事ですの」

「それはね、貴女は兄さんの生前に何か僕の事に就いて聞いた事はありませんか」

「そりや聞きましたわ、いろんな事を澤山」

暢は默つて了つた。約束通り杉田は妹に何も云つてはゐないらしい、と瑞枝の淡白な樣子から推察した。

「何ですの?」

瑞枝の口邊には輕い笑ひが浮んだ。然し足元の土を見凝めて躊躇してゐる暢にはそんな瑞枝の表情は見えなかつた。

「僕はね、僕は以前から貴女と結婚したいと思つてゐたんです」

思つてゐたより案外難なくそれが出て來たのに彼は驚いてゐた。

が、さう云つて了つてから暢は身體中に熱い血が上つて來るのを感ずるのだつた。頸を伏せて土に穴の開くほど一點を見凝めたきりになつてから言葉は再び堰を破つたやうに流れて來た。

「それはずつと前からなんです、もう五六年も前からなんです。然し今迄云ふ機會を掴めなかつたんです。僕は、その事を杉田君には話した事があるんです。その時杉田君は喜んで呉れて、僕が願へば貴方にその事を話して呉れた筈なんです。然しその時はまだ僕は學生だし、何だか譯も分らずに、多分恥しかつたからでせう、貴女には話して呉れるなと頼んだのです……けど、今はもう云はなくては居れないんです、前にも話したやうに結婚の話なんか持ち上つて來るし、僕の氣持も……」

瑞枝は動じた風もなく、俯いてゐる暢の綺麗に分けた髮の櫛目を見下しながら、隨分訥辯な人だと思つてゐた。

「貴女のお母さんへ先に云ふのが本當かも知れませんが、僕は貴女の氣持が聞きたいんです」

柳壇

新京　高橋月南選

新京へ就職口の渦を巻き　大連　森田峰男
新京に一枚もない貸家札　大連　三谷一伸
全權府持て餘してゐる紹介狀　新京　田中馬狂
新京になつて水道よく止り　大連　海原旬雀
新京へ日本人と云ふ誇り
それからの新京旗日旗が立ち
新京の寒さを思ふ羽根蒲團
新京へ戀のなやみを忘れて來
新京の榮え南京の薄い影　善隣店　佐藤政雄
執政を迎へて新京七光り　大連　池田東
新京となつてベーブのふみ心地
職のない男に景氣のいゝ新京
新京の名になじめない長春子
新京となつてホールがたんと殖え　新京　揚野箕水
新京は愛の巣作るに骨が折れ　大連　田中黒衣
新京でルンペンとなる二セ國士　大連　大地蛙の家
新京となつて南京むきになり　大連　厚地月村
新京の宿屋こうそり儲けてる　大連　國延西郎
新京となつて特急の鳩が飛び　大連　上河邊紫浪
新京を見て一かどの事を言ひ
新京の驛長式部官のやう　大連　兒玉凡雅
建國の血に燃えてゐる新京人
新京へ皆んな集まる世界の目
新京へ登龍門が開かれる　大連　廣岡天來
通信筒先づ御嬉びの新京へ
新京へ還る全權鳩で着き
榮轉の荷造りへ善く新京驛
調印の今日新京へ旗の波
○佳吟(選者當)
新京へ儲け話を聞きに來る　大連　藩田和泉
自句
新京の槌音に明けるいゝ景氣

第十四回 滿日特選碁戰

相先先番　增淵辰子三段　藤原繁治三段

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

—【8】—

●一四一タ十四　○一四二カ十一
●一四三ル九　○一四四カ十六
●一四五ル八　○一四六ニ八
●一四七ハ五　○一四八ホ六
●一四九タ十九　○一五〇レ十九
●一五一カ十八　○一五二カ十九
●一五三カ十七　○一五四ワ十七
●一五五カ十五　○一五六ヨ十六
●一五七タ十六　○一五八ワ十三
●一五九ヨ十五　○一六〇カ七

對局者の感想

黑曰く　百四十五は大悪でした。百四十六の出から先にするのでした、さすれば百四十八の粘さは打たれずにすんだのです

白曰く　百五十二は悪かつた樣です　黑百五十三の手がよい手で此邊うまく打たれました

新刊紹介

▲婦女界(十二月號新世帶實話號)▲何といつても讀者の目を惹くのは「水谷八重子さんの家庭座談會」だらう、八重子はいつ結婚するか、八重子の人氣はどうして出たか、八重子自身の口から、又影の形に添ふ如き竹柴夫妻から聞き得たのは大手柄だ。もう一つの座談會は太田經濟學博士を中心に家庭經濟を論じた年末にふさわしいもの、中でデパート對小賣店の問題は特に興味深く有益だ▲特種としては例のバラ〳〵を扱つた「呪ひの殺人、八切事件の眞相」がある顯號に因んだ新家庭訪問は新鮮で心憎いばかりスマートな中間物、他に母を鰊殺した金子運轉手の手記があり募集實話は「藝が身を助けた話」「新世帶日記」など其他「家庭百科重寶辭典」「貯金の出來る家計簿」などあり(東京市丸ビル婦女界社發行一部五十錢送料十錢)

▲婦人と修養(十二月號)何と見事な記事揃ひ、卷頭棚橋絢子氏の「御歌謹解」に續いて南守ふみ子氏の「風呂敷の敎へる樂しい生活」といふ變つた人生哲學、それに「金貨一億圓の夢物語」は時節柄興味百パーセントの大きな話題となつてゐる吉岡彌生氏の「寒さに向つての風邪の豫防法」について「防寒兼用の變つた部屋着」も是非見落すことの出來ない大切な記事なら「義士の妻」「女性讀歌」「北政所」は相變らずの面白い讀みもの、その他職務美談あり「針金強盜に襲はれた話」あり婦人界時評あり(一冊十錢送料五厘東京丸ビル婦女界社發行)

▲性(十二月號)發賣禁止を三回やられた本年の終末號として内容を充實せしめてゐる、婦人の性的感覺と男性(秋山尙男)無用性交の原理(澤田順次郎)性慾と兒出產の防止(馬島僩)性慾と乳房の研究(澤田順次郎)結婚を性慾的に見て(秋山尙男)動物の性慾(野島武吉)人工的性慾阻止と健康(靑柳有美)女性と性的犯罪(皆川美彥)賣笑婦の研究(草間八十雄)淋病の素人見分方と根治法(朝岡稻太郎)男女合性の話(町田和郎)屍人と結婚を欲する美女(西小路修)犯罪者間の隱語(XYZ)女護ケ島の性話(吉龍寺芳慶)大衆文藝性的煩悶解決所(一部三十錢東京本郷區東竹町三六日本體性學會發行)

▲幼年の國(十二月號)すべての雜誌が新年號への息ぬきのために手控へする十二月號をこの雜誌はあくまで讀物本位に盛澤山に編輯してゐる、幼年雜誌としては珍らしい二十餘の讀物、特に別冊附錄として「忠臣藏繪物語」を四十八枚の美麗な繪とゝもに特輯してゐるのが目立つ、讀物好きの幼年幼女はこれだけでも堪能するだらう(定價四十錢送料三錢半東京丸ビル三階婦女界社發行)

けふの放送

大連 JQAK　十二月十八日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前七　同第一
▲午前十時　新譜レコード(コロンビヤ、ポリドール、ビクター)
▲午後零時十分　ニユース
▲午後三時三十分　ニユース
▲午後六時十分　ニユース
▲小唄(以下内地中繼、六時卅分)(一)春柳(二)梅ケ香(三)年の瀨(四)雪の朝の居つゞけ(五)あすはお立ち(六)綱模(七)年に一度、唄岡田米子、三味線佐橋章子
▲歌劇(六時四十五分、日比谷公會堂より)「ローエングリン第一幕」ヴアグナー作曲(東京音樂學校演奏會)ローエングリン(園田誠一)フオン・アルラント(伊藤武雄)オルトルード(竹田エミ)大野博令(増永武夫)其の他東京音樂學校管絃樂部員、指揮クラウス・フリングスハイム
▲新内(八時)「廓文章吉田屋の段」富士松佐賀尾
▲謡曲「夜討曾我」(以下大連放送局より)(八時三十一分)謡片桐敏博、笛岡田久太郎、小鼓三原豐、大鼓森川荘吉
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

新年子供の讀物

子供の雜誌として注意すべき事は(一)兒童を如何なる場合にも指導敎化すること(二)兒童の學習心を喚起し知識の向上に資すべき題材のあること(三)面白い讀物は興味本位に墮せず常に何等かのよき感銘を與へること(四)兒童の生活を理解し、生活に卽したものを心掛けてゐるもの

世上多種多樣の讀物雜誌中でこれを如實に具備してゐるものは小學館の八大學習雜誌卽ち「子供園」新年號特價四十錢「幼稚園」特價四十五錢「セウガク一年生」特價四十五錢「セウガク二年生」特價四十五錢「せうがく三年生」特價四十五錢「小學四年生」特價五十錢「小學五年生」特價六十錢「小學六年生」特價六十錢ではあるまいか、第一に年齡と學年に應じて夫々別れてゐるので選擇が容易でありその記事は全國高師敎授連の執筆で讀物も精選され有名童畵家の傑作を集め新年にふさはしい特大附錄は宮城二重橋寫眞、書初めお手本、大双六、新案野球ゲーム、別冊讀物を初め思考、推理、創造、創作力をつける打拔き組立大附錄等

幼年倶樂部

附錄は「大たから船」をつけて、いよ〳〵蓬萊の島へ船出の大景氣この他に「日本萬歲双六」「旗トリキヤウソウ」「點取り盤」「動物アハセ」と五種の附錄は相變らずの勉强振りである、讀物はどれもその意識が充分盛り込まれてゐるのが眼立つてゐる、印刷、活字の大小繪畵の適否、そんな點にも尋常小學一二年から、三四年までの發育盛りの子供に讀ませるといふことに細心の注意を拂つてゐる

H・M・Y の豪華盤

ベートーヴエンの「第五協奏曲」　十二月十日臨時發賣

ベートーヴエン作曲
協奏曲—第五番—變ホ長調(作品七十三)(一名「皇帝」)
第一樂章—アレグロ
第二樂章—アダヂオ・ウン・ポーコ・モツソ(六—八の前半)
第三樂章—ロンド—アレグロ(八の後半—一〇)
(ピアノ)シユナーベル
及
サー・ジユント博士指揮
ロンドン交響管絃團

シユナーベル演奏のベートーヴエンの「第五協奏曲」を來る十日に臨時發賣する。これは、もと「ベートーヴエン協會」が現代唯一のベートーヴエン專門家—アルツール・シユナーベルに囑してイギリスのビクター(H・M・Y)に於いて最近吹込んだ完了。

ベートーヴエンの「第五」は協奏曲の樂式を最高の標準に引き上げた典型的の名作。豪壯たる構圖と王者の如き崇高なる氣禀の故に、「皇帝協奏曲」の稱を受けた。

十二吋赤盤—五枚　アルバム入—解說書附　定價 二二圓五〇

第一樂章(レコード第一面—第五面)ベートーヴエンは、長い序奏部を置き、何か容易ならぬ大事件が將に起らうとする事を、聽衆に豫感せしむるやうに、豪壯な大管絃樂の總合奏に依つて、透徹した迫力を以つて出發する。そして、レコード第一面に近づく頃になつて初めてピアノが主要な役割を擔つて現はれ、燦々として閃く。かくて、第四面に到る頃、それまでに現はれた、各種の主要な音樂の主題が新たにして現はれ、終結に入る。

第二樂章(レコード第六面—第八面の前半)管絃樂は先づ、短かい導入部を演奏する。然し、之れは極めて莊嚴なもので殆んど宗敎的な嚴粛さを現はす。と、長く曳き伸された管絃樂の上に、眞珠のやうなピアノの音が一條のいぶし銀の線を流す。だが、終りに近づくと、俄然疾風の如く果敢な樂句に移る。

第三樂章(レコード第八面の後半—第十面)ベートーヴエンは、この最後の樂章で、作曲法の秘訣を公開する。第一樂章は最も人間的なすばらしい迫力を示す。第二樂章は神ながらの優雅な音樂である。併し、ピアノの燦爛たる光輝は第三樂章に進んで、初めて其の全能力を發揮する。

（明治四十年十一月五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

我代表部の力說する決議案修正要點
絕對に承認し難いもの

【ジュネーヴ十六日發】我代表部は十六日終日に亘り各方面との私的折衝に努めたが日本が特に重點をおいて徹底に努めた點は左の通り

一、滿洲の單なる原狀恢復を所期せざるも滿洲における現政府の維持並に承認を解決に非らずと述べた**理由書最後の項を削除すべし**

二、リットン報告書第九、第十兩章を基礎參考として和協に當らんとするはリットン報告書完成後滿洲の事態が激變したるに拘らず、それ以前の事態に基き解決に當らんとするもので矛盾す、特に日本は**第九章の七、八兩項は絕對に承認し難い**旨言明した

三、十九國委員會が交渉委員會として多すぎる點、並に**米露兩國招請に疑義**を有する

修正會議の成行重大
決裂を豫想して總長伏線

【ジュネーヴ十六日發】わが代表部は十六日午後十時から十九國委員會の決議案につき會議を開き杉村聯盟事務次長も參加して協議を重ねた結果、決議草案が小國側を形式上滿足させ、實質的には大國側の實際的考慮により解決を圖る方針から書きおろされたるものなりとの經緯もよく判つたが、事情は別として**その結論が日本の主張の出發點を全く無視**せる以上、飽迄反對する外なく回訓を得次第代表部の意見通りの方針で邁進するに決した、なほ最も注目された點は事務總長ドラモンド氏が今度ばかりは自分の力で如何ともする能はざる旨を述べたことで、右は**萬一決裂の場合を懸念し伏線を張つたもの**とも解され、日本の要求が決議案の要點の過半を骨拔きにせんとするものだけに、**修正會議の成行は相當波瀾を豫想され**代表部は十七日も會議を開くに決した

決議案、理由書の正文

【東京十七日發】帝國政府に內示された聯盟總會決議案及び理由書正文左の如し

決議案

總會は聯盟規約第十五條の規定によれば總會の第一任務は紛爭の解決に努むるにあり、從つて現在の所紛爭に關する事實の陳述及び右に關する勸告を爲すの必要無きを認め、又本年三月十一日の決議により紛爭解決に關する國際聯盟の態度は示されたるに鑑み、紛爭の解決に際しては國際聯盟規約、パリ不戰條約及び九國條約の條項を尊重せざるべからざる事を確言し、茲に一委員會を構成し當事國と共同して聯盟調査團委員報告書第九章に示されたる原則に基き、又同報告書第十章の提議をも參酌し問題の解決を期するが爲めに交渉を行はしむ、よつて右委員會を構成するがため十九國特別委員會に代表せられたる聯盟國を委員に任命す、而してアメリカ及びロシアに參加せん事を承諾せられん事を望ましとし、右委員會に對しこれ等兩國に參加方を招請するの任務を負はしむ

右委員會に對しては以上の使命を首尾好く遂行せんがため必要なる處置を執るの權限を與ふ

右委員會は一九三三年三月一日までに經過報告を爲さん事を求む、右委員會は兩當事國と合意の上、一九三一年七月一日の總會決議に示されたる事業を確定するの權能を行ひ、當事國にして右事業に關し一致せざる場合においては右委員會はその報告提出と同時に右に關する總會の提議を提出す

理由書

聯盟規約第十五條三項に基き總會は先づ調停により紛爭の解決を期せざるべからず、右調停にして成功せば總會は必要と認むる事實の陳述を公表すべきものにして、若し調停破れし時は、同條四項に基き紛爭に關する事實の陳述と右に關する勸告とを作成すべきものなり、第十五條三項に基く努力の繼續せらるゝ限り聯盟規約中に想定されたる種々の場合に關し、總會の責任は極めて重大なるを以つて總會としては特に愼重事に處する要あり、これを以つて十九國委員會は本件紛爭の特別なる事情に省み一九三一年九月以前の狀態に復歸する事は永久的解決を來す所以に非ざるを思ふと共に滿洲における現政權の維持及び承認は問題の解決と見做す事を得ざる事を信ず

起草委員會　案文に觸れず

【ジュネーヴ十六日發】本日午後の起草小委員會はウイアール議長から日本代表の決議草案絕對反對を非公式申し出、支那代表の同じく不滿の意見を述べたが、東京からの回訓未着のため草案々文に觸れるを避けたゞ案の中間趣の點につき三時間餘自由討議をした、小國側は草案は最大限の讓歩でこれ以上讓歩出來ぬと硬論を吐き、大國側は極東の事態の安定を最大眼目として努め何等結論なく散會した

一、和協委員會の最終報告提出期の確定し居らざる事は吾人を最も失望せしむ

一、滿洲の事態を如何に取扱ふかの記述なし

一、日本の今後の侵略を防ぐべき規定を缺く

斯くて支那は右決議案に多大の不安を感ず

小委員會を設けて直接交涉監視
英佛の企圖する對策

【ジュネーヴ十七日發】聯盟內有力筋より確聞するに、起草委員會の英、佛代表は決議案に對する我國論沸騰の情報に接し意外の感を持つて居り、小國側から出した積極的なものを、あれ迄にした我々の苦衷を知らば斯かる筈はないといひ、この問題を聯盟から切離して實際的解決に資する一方、小國側を宥めるにはこの程度で日本も勞を察せよと意味深長な批評をしてゐるが、大國はこの決議より生れる和協委員會の中に更に小委員會を設けその權限を日支直接交渉に對する監視程度のものとし、メンバーに英、佛、伊、白四國代表のみを選ぶ筋書を樹てゝゐたが、我代表部の強き反對に遭ひ實現は紆餘曲折を豫想されるが、大國側の切離し方針は少からぬ模様で、決議草案に對する日本の對案に關する交渉が決裂せざる限り再び右方針で解決に盡すと解される

支那も反對
代表部意見を發表

【ジュネーヴ十六日發】支那代表一部は十九國委員會の採擇せる決議

馮滿洲國司法部總長歸國

我國司法諸制度視察のため來朝中の滿洲國司法總長馮涵淸氏は判檢事招聘の件も解決したので十一日午前九時東京驛發燕號で退京歸國の途についた、驛には本庄中將、山岡萬之助氏、鮑滿洲國代表その他約五十名が見送つた馮總長一行は十一日は名古屋に下車一泊の上歸國する豫定である（寫眞は東京驛にて向つて左、見送りの本庄中將、右馮總長）

聯盟第一主義の錯覺は清算すべし
陸軍白眼視・某消息通談

【東京十六日發】十九ケ國委員會は日、支、米、露を加へ二十三國委員會を提唱して居るが聯盟の現狀たるや十九ケ國委員の一たるメキシコが自國の財政難から聯盟脫退を通告し一方英國ペルシヤ間の石油問題、蘭信問題に原因するフランス內閣の瓦解等あり聯盟の實權を握る大國筋は滿洲問題どころの騷ぎでない、それなれば強ひて表面堂々を裝ひ日支紛爭決議を云々するなど寧ろ悲慘の感を抱かしめるものがあるとして陸軍當局は聯盟の批評を避けて居るがこの間の消息に通ずる某少將は左の如く語る

我等は聯盟の決議を氣にする前に聯盟の實體につきさくと見直す必要がある、超國家機關を標榜する聯盟が國際紛爭にこれまで何の寄與をなし得たか、この種機關の不成功なるべきは世界有眼の士の夙に喝破するところだ、聯盟は最初から無力なのだしかも最近の情報に依るとドイツ、イタリーは事あらば聯盟脫退を期待する傾向があるといふではないか、我等はジュネーヴの輿論即ち世界の輿論なりとする誤解をこの際淸算すべきだと信ずる、聯盟何を決議するも陸軍としては問題でない

西國代表策動

【ジュネーヴ十六日發】十四日まで比較的順調に進捗して來た起草委員が俄然日本の主張と相容れぬ精神を取入れ惡化するに至つたのは十五日の十九國委員會における動きが特に作用した結果であると觀られる、之はサイモン外相の歸英以來小國側の急先鋒スペインのマダリアガ氏が先頭に立つて十九國委員會の關係各方面を歷訪し俄然十九國委員會の空氣を一變せしめたためであるといはれてゐる

松岡全權謝電

義に全滿地方委員聯合會の名を以てジュネーヴの松岡首席全權宛感謝と激勵の電報を發したに對し松岡全權より外務省を經て御興電深謝す同僚全權等の驥尾に附し微力を致さんことを期すとの感謝電を寄せた【奉天電話】

八年度の公債發行額
十一億圓程度に上る見込

【東京十七日發】昭和八年度公債發行總額は十七日の臨時閣議で正式決定を見たが、これによると一般、特別兩會計合せて九億八千九百十二萬九千百圓でこの外未定の交附公債を加へると約十一億程度に上る見込みである、公債內譯左の如し（單位圓）

一般會計

電話事業公債	[illegible]
震災善後公債	[illegible]
道路公債	[illegible]
電信事業公債	七〇〇〇、〇〇〇
滿洲事件公債	[illegible]
歲入補塡公債	[illegible]
計	

特別會計

朝鮮總督府	[illegible]
朝鮮事業公債	[illegible]
滿洲事件公債	[illegible]
小計	[illegible]
臺灣總督府	
臺灣事業公債	[illegible]
關東廳	
滿洲事件公債	[illegible]
樺太廳	
樺太事業公債	[illegible]
帝國鐵道	
鐵道公債	[illegible]
計	[illegible]
合計	[illegible]

外地特別會計豫算
關東廳は二千五百萬圓

【東京十七日發】八年度各特別會計豫算は十七日臨時閣議で左の如く正式決定した（單位千圓）

朝鮮總督府

歲入經常部	一八三、八六八
臨時部	四七、二五二
公債金	三三、〇〇〇
補充金	一二、八五三
前年剩餘金繰入	三八二
其他	一、〇一六
計	二三一、一二〇
歲出經常部	一七〇、〇一二
臨時部	六一、一〇八
計	二三一、一二〇

臺灣總督府

歲入經常部	九〇、四五八
臨時部	一二、三一四
公債金	五、〇〇〇
前年剩餘金繰入	五、二三五
其他	二、〇七八
計	一〇二、七七二
歲出經常部	八〇、六八九
臨時部	二二、〇八二
計	一〇二、七七二

關東廳

歲入經常部	一六、三二〇
臨時部	九、五四四
公債金	三二二
補充金	五、〇〇〇
前年剩餘金其他	三六〇
計	二五、八六四
歲出經常部	一七、六〇一
臨時部	八、二六三
計	二五、八六四

樺太廳

歲入經常部	一七、五四七
臨時部	六、〇一九
計	二三、五六六
歲出經常部	一六、五七四
臨時部	六、九九二

南洋廳

歲入經常部	五〇八
臨時部	四九二
歲出經常部	二、八二六
臨時部	二、七五三

特別會計公債額
八千七百餘萬圓
昨日臨時閣議で決定

【東京十七日發】明年度特別會計豫算の概算は大藏省主計局の查定を終つたので十七日午前十一時より臨時閣議を開き決定を見ることゝなつたが、公債總額は九千二百七十萬圓で七年度特別會計公債額八千七百八十萬圓に比し四千九十萬圓の增額を見た、公債內譯左の如し（單位千圓）

朝鮮總督府八年度	三三、〇〇〇
前年度比較增	一〇、〇八〇
臺灣總督府	五、〇〇〇
前年度比較增	三六〇
關東廳	三、二〇〇
前年度比較減	四〇〇
樺太廳	三、五〇〇
前年度比較增	一、八五〇
鐵道特別會計	四八、〇〇〇
前年度比較減	七、〇〇〇
計	九二、七〇〇
前年度比較減	約四、九〇〇

カラハン氏を初代大使に

【南京十六日發】露支復交後初代の駐支ロシア大使はモスクワよりカラハン氏を推すに決しそのアグレマンを求め來たので國民政府は本日カラハン氏を承認したロシヤ側駐支大使館を北平に置き當分南遷せず領事館は上海、漢口、天津、青島、南京の五ケ所に設置することになり南京でも外交部を通じて土地建物を物色中である

臨時閣議々事

【東京十七日發】十七日の臨時閣議は午前十一時開會、別項各特別會計、歲出入豫算案及び來年度公債發行額を決定した後、內田外相より國際聯盟の報告ありて帝國代表部に對する回訓案を決定、午後零時半散會した

民政對議會策

【東京十七日發】議會切迫せるため民政黨ではその對策に就き意見を練りつゝあるが特に黨議で決定せる通貨、爲替、財政、產業統制の四大政策の遂行に重きを置き議會では政府を鞭撻し主張の貫徹を圖る意向である而して根本方針としては現內閣を支持協力を吝まぬ肚であるが絕對多數を占むる政友會側の態度は重大でその出方によつては相當波瀾を豫想さるゝも結局大體無事に終るべしとの觀測に基き對議會策を練つてゐる

議會終了後の政局に關心
今議會は無事終らん

【東京十七日發】政友會は議會も目睫に迫れるため二十三日の議員總會迄に黨議を決せねばならぬので政府の對政友會態度に注意を拂ふと共に各方面の手を通じ齋藤首相の善處を促し政局を有利に展開せしむるに全力を挑つてゐる、即ち過般岡田、高橋兩相を通じ齋藤首相に探りを入れ議會終了後政權の圓滿授受を條件に政府援助の內交涉が行はれたが、未だ首相の肚が決せず、政友會の期待する結果を招來する事疑問と傳へらるゝため漸く態度硬化を傳ふる者もあるが黨內においても最近反森格派たる政友系及び床次系は自重論を唱へ黨內の足並揃はず黨の內紛を招來する形勢に在るため、鈴木總裁は黨の統制を圖り政局を有利に轉換せしめんと院內役員詮衡等に萬遺漏なきを期せんとしてゐる、而して黨內の情勢より政友の態度は相當硬化すべきも時局重大の際議案否決、不信任案提出等の舉に出でず多少波瀾を捲き起しつゝも議會は無事終了するものと見られ一般の關心は議會終了後の政局の動きにかゝつてゐるやうである

英戰債年賦金

【ワシントン十五日發】駐米英大使リンゼー氏は十二月十五日期限戰債年賦金支拂を聲明し右金額は既にイヤマークされて居るから最近聯邦準備銀行に送られると述べた

日露の物々交易
考慮の餘地無し
駐日通商代表言明

【東京十七日發】新任ソウエート通商代表ウラジミル・コチエトフ氏は內幸町大阪ビル新館の同通商部で執務を開始したが、最近米國アルミニーム製造業者がその製品の對ソ輸出に對し交換取引によらずソ聯邦產商品の輸入によつて決濟する新取引方法の事例を開いたこと、モスクワにおける松方幸次郎氏のソ油輸入契約締結の際モスクワにて松方氏が外國貿易人民委員ローゼンゴルツに對し將來の物々交換を留保する聲番を提出してソウエート當局に對し之が實現方を要請した事實が所謂對ソ物々交易熱を釀生するに至つたのに鑑み左の通り語つた

米國でソ聯邦の通商機關たるアムトルクがソ聯邦石油と米國のアルミニームと交換取引の契約が行はれたことは知らない、余は曾て支那の新疆で皮革類と穀物の物々交換にたづさはつた

國債の値上り

【東京特電十六日發】十一月の證券界は國債の値上りは左程でなかつたが、株は一ケ月を通じ連續的に暴騰、十二月一日現在全國有價證券總額は十七億九千萬圓を示し大正九年以來のレコードを示すものといはれてゐる

滿烏本交涉未だし
拂戾金問題は進捗す
滿鐵哈爾濱事務所長 宇佐美寬爾氏談

滿鐵ハルビン事務所長宇佐美寬爾氏は事務打合せのため十六日午前大連着列車で來連、關係筋の會議に出席、午後六時半まで協議したが、滿烏協定問題その他について左の如く語る

滿烏交涉が　本交涉に入つたなんてことは絕對にない、元來烏鐵では最初の前提となつてゐる拂戾金問題と本交涉とを並行せしめる意向であつたが、滿鐵側としては烏鐵の從來の態度からして是非共先づ拂戾金問題を解決して後本交涉に移ることを主張し烏鐵も誠意を示して滿鐵の意向に應じたのである、從つて現在は拂戾金問題だけを協議してゐる狀態であるが、この拂戾金問題も漸く解決點に近づき唯その

拂戾金額に　ついて今キルサコフ氏が指令を仰いでゐるのだ、だからその指令に對して承諾の返事さへ來ればすぐにも烏鐵側で支拂ふことになるだらうと僕として烏鐵も大體承諾するものと見てゐる、キルサコフ氏はこれが解決するまでは歸任出來ないといつてゐるから依然ハルビンに滯在するだらう、次にこの拂戾金の支拂ひさへすめば自然滿烏協定の本交涉に移ることになるのだが滿鐵としては新らしく結ばれる協定はより強固なしかもより完全なものにしたいといつてゐるし烏鐵もそれは結構なことだと贊成してゐるのだ

東支東部線　は匪賊がゐるので運行は完全ではない、ハルビンを中心としての特產出廻も段々と盛んになつてゐるが今年は松花江の結氷期が非常に遲れた結果特產の本格的出廻を見るのは今のところ全然見當がつかない私は二十日ごろまで滯在歸哈して滿烏交涉を續行する

關東廳辭令（十五日）

領事從六位勳四等 岡本一策
兼任關東廳事務官 敍高等官五等

（十六日）
任關東廳屬　關東廳稅務吏 井手畑留雄

江藤梅太
井上靜一
小野牧男
久保淑磨
田口則光
乾養朝
（各通）

任關東廳稅務吏 吉田哲夫
任關東廳遞信書記補 久田長吉
任願免本官 伊藤一久

滿鐵辭令（十七日附）

地方部庶務課事務員 金森英一
人事係主任心得を命ず
四平街地方事務所庶務係長 事務員 阿川幸壽
地方部勤務を命ず
四平街地方事務所地方係長 事務員 鯉沼兵士郎
庶務係長兼務を命ず

社説

和協委員會の問題
我國の主張と相容れず

十五日の國際聯盟十九國委員會は總會に附議すべき決議案を議了して、之れを日支兩國代表に内示し、兩國代表は夫々本國政府に回訓を請うた。其結果は兩國政府共に不滿足の意を表したので、果して如何の決定を見るか、又は如何に修正さるゝか、は、本文起草の時までにはまだ確報がない。我代表部が内示された内容も詳しくは公表されず隨つて我政府の回訓も詳細を知り難いが、大體傳へられる所によりて茲に聊か吾人の所見を陳べる。傳へられる所によると、決議案は二個ありてそれに報告書を添へてある。決議案の内、第二次議案はリツトン報告書の作者即ち調査員に對する感謝狀である。其中には右報告書が紳士的にして公平な事業の標範なりと宣言する文句がある。報告書に不滿足なる日本としては、首肯すべからざるは勿論であるが、此處には煩を避けて其評評を略す。

◇

重要なのは第一決議案で、其本體は、日支兩國間紛爭の平和的解決に到達せんが爲めに委員會を設くる事にある。即ち和協委員會である。委員會を設くる事、其の目的が兩國間紛爭の平和的解決にありと爲すには、日本も固より反對すべくもない。併しながら玆に注意すべきは、「日支兩國」といふ文句である日本は滿洲國の建立によりて東洋の滿洲問題は解決されたとするので、日本が今後支那と協定すべき問題は、此事を前提と爲して然る後の日支關係である。滿洲國成立其れ自身の問題に關しては何國とも協定する必要を見ない。然るに聯盟側が日支問題といふ中には滿洲國成立其物を包含してゐる。此點に於いて聯盟側と日本側には根本の認識上の差異がある。

◇

三月十一日總會の決議を引用し、聯盟國が、聯盟規約並に不戰條約に反する方法によつて齎らされた事態、條約、協定を承認しない事、聯盟規約、不戰條約、九國條約を尊重すべきを確言したのは、抽象的議論として當然の事を書き陳れたまでで、何の珍とすべきものもない。國際間のすべての約束を守るべきは當然の事である。只滿洲關係乃至日支關係で問題となるのは日本乃至支那の行動が此等約束に違反するや否やの點にある。スチムソン原則の樣に稍具體的になると、日本は反駁の必要を感ずるが、此の決議案の如き抽象的議論には反駁するに由がない。只何となく日本が約束違反を爲してゐるが如き書き振りに惡感を催さゞるを得ないのである。

◇

此決議案は委員會の本體を十九國委員となし、それに北米合衆國及びソウエート聯邦を加へんとするものである。別報には更に日支兩國をも加へんとするものだともあつて、吾人は未だ孰れが正鵠なるやを知らぬ。米露を加へたのと、日支を加へたのとは頗る趣を異にするが、日支を加へた委員會には、日本が解決の爲めに第三者の介入を絶對に拒絶してゐるから問題にならぬ。米露のみを加へた和協委員會は、その作成は日本の關知せざる所であるが、之れを聯盟總會の決議と爲す場合には日本は參加し得ない。曾て米國代表を理事會に招請した例に倣ふならば、二國をオブザアーとなす可く、其他にも詳細な制限を附ければならぬ。併しそれでは和協委員會の甲斐はない。故に和協委員會の實あらしめんが爲めには、露米をも有力な發言者たらしめればならぬ。併し聯盟の機關としては法理上それは出來ない（是れ日本の在來の主張）聯盟より獨立したものとして斯樣な國際機關を作り、聯盟からこれに解決を依賴するなら別問題だが、さすれば、聯盟は有るも無きも同樣になりて愈々聯盟解消の機を作るであらう。而して出來上つた機關には聯盟の規約を當然に適用するといふわけにいかぬは勿論である。

◇

此の決議案はリツトン報告書第九章に示さるゝ諸原則を、和協の基礎と爲さんとしてゐる（別報には第十章を更に參考にする事もある）。特記すべきは原狀同復の不可並に滿洲新國の不承認の二點である。原狀同復不可は勿論だが、新國家不承認の原則に至つては絶對に我國の承認すべからざるものである。而して此の和協委員會が和協を謀るに當りて、此原則を基礎とせねばならぬといふ制限を受くる以上は、我國が此の委員會を是認すべき途を發見し得ない。

◇

和協委員會は來年三月一日までに經過報告を提出すべきことゝなし、それまでに報告調製が出來れば、更に期限を延長することになつてゐる。故に規約第十五條第四項の報告調製期間の延期々間を定めよといふ支那側の主張は此處にも排斥されて、それは無期延期となつてゐる。隨つて、此の決議案は飽くまでも平和的解決を目的と爲すといふ原則を守つたもので、規約第十五條第三項を限度となし、その目的を達し得ない中は、いつまでも延長し得ることゝなつてゐる。隨つて第十五條第四項に進んで更に第十六條の適用に至るを豫想してゐない。此點は所謂大國側の苦心した所なのであらう。それだけに此點には支那側に不滿があるやうだ。

武藤特命全權大使 信任狀を捧呈
廿三日溥儀執政に

武藤特命全權大使は來る二十三日午前溥儀執政に對し信任狀を捧呈することに決した【新京電話】

滿洲國の阿片專賣 明春愈よ實施
支、分署所在地も決定

【新京特電】滿洲國政府は去る十一月二十九日附をもつて阿片法並に阿片法施行令を公布し政府專賣制度の確立のため着々これが準備を進めつゝあつたが、右專賣實施が明春早々を期し一齊に開始される運びとなり、既に政府は原料阿片を某方面より多數獲得し、また販賣に關する諸制度を確立し專賣開始に備へてゐる、また大同元年十一月二十日教令第百四號、財政部令第百四號、同月十一日財政部令第十三號による專賣公署及び專賣支署並に分署の設立については既に左の十一署が新設され政府は阿片卸賣人並に同小賣人を指定するのであるが既に各地より指定願書多數提出され大體一段落をみたので近くこれも查定されることゝなつた

專賣總署	所在地
專賣總署	新京
奉天專賣支署	奉天
營口分署	營口縣城
錦州分署	錦州縣城
彰武分署	彰武縣城
遼源分署	遼源縣城
安東分署	安東縣城
吉林專賣支署	吉林省城
敦化分署	敦化縣城
濱江專賣支署	ハルビン
龍江專賣支署	龍江縣城

專賣實施に伴ふ 二法令公布
廿日參議府會にて諮詢の上

阿片法の實施と專賣制度施行と同時に近く公表される二つの法令が二十日參議府會議に諮詢される筈である、即ち第一は阿片の緝私法で專賣官員、稅關官員及び職務稅務官員等警察官以外の一般官吏に對しても

特別權限 を附與し阿片法違反者と認めたるもの若しくはその犯罪にかゝる阿片及び阿片吸飲器具は違反者の逮捕と共にこれを押收して阿片法の實施の完璧を期せんとするの法令である、第二は查獲私土獎勵規則、阿片の不正取引防止のため阿片法違反にかゝる阿片及び所有者不明又は所有者の所在不明の阿片を官に告げたるもの又は取引官民にしてこれらの私土の查獲したるものに對しては、本會によつて賞金を交附するもので、この賞金は查獲したる私土を還償しその額中より運搬その他に要する費用を控除したる殘額の十分の六とし、これを官に告げたるもの及び查獲に從事したる官民に對し比率をもつて

分配支給 し不正を防止せんとするものである、右の如く阿片法實施後においてはその違反者は容赦なく嚴罰に處せられるので特に左の事項に注意することが必要とされてゐる、即ち現に阿片を所有し又は所持せるものは速かにこれを縣長、旗長又は市長の指定せる場所、若しくは阿片收買人に對して納附すべきで、若し政府の公布せる收買期間内（大同二年一月十日迄）にこれを所定の場所若くは收買人に提供せざる場合は阿片諸法規の適用を受け嚴罰に處せらるゝ譯である【新京電話】

關東軍官舍 一部竣工

新京西部に新築中の關東軍司令部の官舍は着々その工事進捗し三百數十戶の内約三十戶は來る二十五日頃完成を見るので新京市中各地に分宿中の憲兵隊職員並に關東軍特務部軍屬は年末までにこの第一期完成官舍に收容される筈である なほ殘餘の二百數十戶も來春三月までには完成を見るべく新興首都の住宅問題も軍部方面が眞先に解決を見るであらう【新京電話】

地方部二次異動
新進拔擢主義をとり 一部は年内に發表

滿鐵地方部では中西部長就任最初の腕だめしとして地方係、農務係兩主任の補充に伴ふ地方事務所長の第二次大異動を發表したが、新異動の結果は新進拔擢を見せて一般に好評である、而して滿鐵地方事務所長の異動はこれを以て完全に

一段落を 告げたので人事は敏速をモツトーとする中西部長の意向で更に引きつゞき部内各係主任の第二次異動および各地方事務所係長の異動を斷行の筈であるが、係主任の異動としては農務課の三隅林產、實吉畜產、庶務課田中調查の三係主任が地方部勤務となり近く新方面に輸出に內定、此他現在缺員中の商工課產業、農務課農產、工事課一般土木の各係主任をも前記三係主任の決定と共に同時發表の豫定で年內に發表すべく準備を急いでゐる唯人事係主任は全部に先立ち金森次席が一兩日中に正式係主任として發表の筈で

その他は 大體二十三、四日ごろと見られてゐるが、これ等は何れも次席級拔擢および他部からの補充による筈で現主任級の異動は大體行はぬ模樣である、次いで地事係長の異動については既に歲も迫つた際ではあり年內には發表せず、一月早々に決行の筈で現在の空席は奉天地事庶務、港外兩係、公主嶺地事地方係でまた四平街地事阿川庶務係長は地方部勤務に內定のため計四ケの空席を生ず

敦圖線哈爾巴嶺附近の鐵道敷設工事

滿洲里遠征記（上）
滿洲里にて 神藏特派員

自稱馬占山出現

去る九月二十八日呼海線の東方張家灣附近の戰鬪で自稱馬占山がひよつこり海拉爾に現れて飛んだ人騷がせをやつた、尤も十月中旬には僞馬占山が黑龍根地方に現れ、堂々訥河に入城し、黑河の徐景德に無電技師の派遣を要求したり、縣知事や公安局長を呼びつけたりしてゐる、それと之とが同一人かどうか判らぬが、兎も角馬占山と自稱する男が手兵三百を率ゐて十一月中旬甘南からジヤラントンに到着したことは確だ

蘇炳文以下叛軍幹部が鄭重に出迎へ、十一月十八日いさも堂々と海拉爾に乘り込んで來た、そして海拉爾總司令部では二日間打通しで馬占山歡迎デーを舉行し、市中を練つて歩いたさうである、市民の話では獨特の髯を落してゐるが顏の輪廓は正に馬占山ツツクリだといふ、商務會や市會や各團體は何程かづゝ馬占山に寄附金を贈るべく强要され、蒙古政廳からも馬四十頭を贈つた、尤もこの四十頭の馬は馬占山から總司令部に寄附し直ちに戰線に送つたが即日日本軍の爲め倒されたさ

自稱馬占山が總司令部に來て最初に吐いた言葉は

「日本軍の飛行機だけは何さいつても恐しい」といふから體驗者らしい告白ではある、彼が招待會において述べた處によると張家灣附近の戰鬪で敗北して自分は部隊と別れてしまつた、當時自分の手許には僅か部下六名しかなかつた、それで部隊は全滅したが自分だけは逃げ伸びて黑河に到着した、茲で新に部下三百を編成し再び同地を出發ジヤラントンに入つたのだといふ

又市民の噂では日本人の釋放問題……

滿鐵の功績調査
豫定より申告遲れる 人員は二萬五千名に達せん

内鮮人の融和を滿洲國人も學べ
蒞奉天省實業廳長視察談

審查役會議

映畫館と禁煙
一市民

◇市内の映畫館で「場内禁煙」とあり且つサービスガールが聲を大にして場内にて煙草をおのみにならないで下さいと呼んで居るのを平然と聞き流してふかして居る者の多きに今さらの如く一驚を喫した次第である。

◇館は館の面目にかけて何故か、……

電車偶感
榎本耕一

◇市街電車の能率について自分は來連未だ二ケ月で容喙する程の認識力がないかも知れんが……

市況（十七日）

（第三種郵便物認可）

彼女等のボーナスの行方

▼…十二月のさゝやきはボーナスの噂でもちきりです、何々局は何十割、何々銀行は何ケ月分、何々會社は何割以内だ……と自分の會社から他人の勤め先まで心配して騒ぎたてゝゐます、が……さてこのボーナスは何處へ流れて行くでせうか？丸ビルのオフイース・ガール十五人の答へは次の如くです

▼…結婚費として一部を貯金、後は母へあづけたり、着物を買つたり……といふ人がその答への大部分で九人、着物を買つた殘りは全部交際費……これが三人、後三人の答へは一寸振つてゐます

▼…A孃―ボーナスの行方、聞かれるだけでも頬が赤くなります衣服費、結婚費に滿たすには餘りに貧弱です、まあ子供の氣持に歸つてお正月の享樂に使つちまひます

▼…B孃―ボーナスを頂く時が一番うれしい、これで一いきするのです、私は着物も買へません、全部パンに代るのです

▼…C孃―お正月のお休みを利用して京都へ遊びに行きます、モチ二人連れです

初春にふさはしい 華やかで上品なお化粧

肌のお手入れには細心の注意を 和服と洋裝の場合

追々 お正月が近づいて參ります、日頃家に引こんでいらつしやる方も廻禮、訪問と兎角外出勝ちになります、お正月はお召物やおぐしとの釣合から申しても相當入念なお化粧が必要でございますから、新春にふさはしく華やかでお上品なしかも半日位の外出には絶對に化粧崩れのしない新式の御化粧法を御紹介しませう。

先づ どんなお化粧にも最も肝心なのは生地ですが、滿洲の寒さもいよいよこれからといふ皮膚にとつて一番恐ろしい季節なのですから肌の手入には最も細心な注意を拂はねばなりません、で今すぐから氣をつけて外出から歸つたり仕事をして顔や手先がよごれましたら直ぐ微温湯で洗ふなり、クリームで拭きとるなりしてよごれをとり、あつさりと化粧をほしをして頂き度いものです。かうして日頃から生地をとゝのへてお置きになればお正月には目のさめるやうな鮮かなお化粧が出來ませう

次の 化粧法は在來のものとは可成り違つた行方ですから和服の時と洋裝の場合と二つに分けて申上げませう素地はどちらも同じ樣に先づコールドクリームで肌のよごれや脂肪を拭きとつたのち、蒸タオルを當ててよく温め毛孔を開けます、一分間ほどたつてもう一度蒸タオルを當てあとそのタオルで萬遍なく拭き、今度は冷水で固く絞つたタオルで一分間ほど冷します、さていよいよ化粧にかゝりますが

▲**和服の場合** 先づ襟に化粧下をつけその上に水白粉をぬりバニシングクリームで押へた上をパウダーではたいておきます、襟化粧がすみましたら顔の化粧にうつりますが、先づコールドクリームを耳搔一杯ほどとつて顔全體に丁寧に擦り込み、あとをガーゼか脫脂綿で輕く拭きとります、その上に好みのドーランを薄く引き水頬紅をつけパウダーをはたいて下地を落つかせます、その上に極く薄い水白粉を塗り後をバニシングクリームで壓へます、眉を作り殘りの眉墨で上まぶたのまつ毛を引きますと眼がパッチリします、口紅で口元を作り耳たぶへも心持紅をさします、最後にごく少量のパウダーをして仕上げをいたします

▲**洋裝の場合** は襟はバニシングクリームを塗りパウダーをはたいて置くだけで充分です

顔は下地にコールドクリームを擦込み好みのドーランをつけて上からパウダーをはたきます、頬紅、口紅も白粉の色とあまりかけ離れないものを使つた方がお上品です、お色の白い方で無い限り華やかなオレンヂ等は禁物です、海綿白粉を薄くお引きになるのもよい方法で、この場合は白粉を海綿でつけるか、掌にのせ一二滴の水を加へて薄めてそのまゝおつけになつても結構です、その上をバニシングクリームで壓へ、少量のパウダーをパッフで靜かにはたいて置きます、かうしますとお顔が如何にも立體的に個性的に活きて、お年を召した方も若い方のやうな若々しい肌に見えます

次に 是非覺えて頂きたいのが手や腕のお化粧です、手先や腕がよごれてゐたり、爪の間に眞黑なものがたまつてゐたりしては折角のお顔やお召物も臺なしです、先づよごれを落し、爪も短く切つて簡單にマニキユアを施し、洋裝で腕や胸●背中などのあらはれる場合はむだ●毛にカミソリを當て、その上で全體に薄い水白粉を塗りその上から化粧水で充分ふくませてお置きになれば貴女の晴れのお姿が一層床しいものになりませう（大連連鎖街モナミ美粧院主談）

滿洲婦人歌壇

角谷靜江

○過ぎし日に亡弟燒くさわが泣きし夕山峽に煙上れる

○灯の下に物編みいます母上の指環のゆるみ淋しくは見ぬ

○夕ちかき山のふもとの海のいろ一人わが行く旅は淋しも

○うらがれし廣原行けば山脈の向ふに赤く陽は沈むなり

○うらがれし夕原步む哨兵の襟章さみしく光りゐにけり

Xマスの扮裝 夜の女神

黃金の冠の頂きに高く三ケ月をかざしたギリシヤ神話の夜の女神オデオン、ダブダブのセーラーパンツに同で黑褐色の半上衣、白のワイシヤツの胸に伊達な絹の腰布を卷き、體中かくれてしまひさうな大きなフエルトハット、筆の樣に細長いパイプ、上衣からズボンにかけて目のさめるやうな刺繡のふちをとつたメキシカン、膝小僧ののぞきさうな短いスカートは緣と赤の大きな横縞でスリーブレスの眞紅のコートの上から緣の腰布を垂らし共色の頭巾に蛇形の腕輪、片手にタンバリンを持つたボヘミヤンガール等々あちらのカーニバルコスチユームが今年はこちらでもクリスマスのファンシーボールなどで見受けられるとでせう　服は全部クレープペーパーに寒冷紗の裏をつけたもので附屬品一切揃つて九圓から十五、六圓見當です（寫眞は最近浪華洋行に來たカーニバルコスチユームの一つ夜の女神の扮裝です）

店頭に見る 新春の御召物

傾向はお値段は……

十 二月も半ばをすぎて商店街はこゝを先途と歳暮大賣出しのジヤズを奏でお正月近しの氣分を濃厚にしてゐますが、それにつけてもボーナスをあてにお客を呼ぶ……呉服屋さんの店頭に溢れ出た新春お召物の傾向は、さてどうか、市内一流商店で聞いたまゝ、見たまゝをご紹介いたしませう、どうか……

會 社、官廳に勤務する人が大連は多い關係上殿方の羽織、袴といつた式服の賣れ行は内地に比べ比較になりますまいが、家庭で打ち寛ぐには着物が何といつても一番耐久力の強い點と、柄行が變らぬとあつて點と召し心地のよい點から大島は昔も今も變らず誰人にも喜ばれてゐます、殿方の召物にも紋織變織が今年は取り入れられ、風通風の紋織物が全然幅を利かしてゐます、これは上、下二反で、羽織と長着の地紋は同じで地色を變へたところに新味を出してゐます、お値段は重ねで二十一圓から六十圓、大島疋で五十圓―九十圓

ご 婦人の晴れ着としては訪問着の賣行が盛んで、色は黑が全盛で、金糸、銀糸、山まゆ糸を上品に織込みビロード風の模樣を織り出したのがモード、これも長着は錦紗吉濱のやうなもので幅を利かしてゐましたが今年は大島、お召のやうなものが非常に賣行きよく昨年に比べますと三倍の增加ですこれなどは他に見るやうな急激な流行が柄行の上に現はれず經濟的なのと、耐久力あるのによるものと見られます長襦袢は吉濱、パレスで綸羽式のものに刺繡を施したものが全盛、お値段は十一圓五十錢位から二十四、五圓どまり

帶 は名古屋帶全盛、織元の方でもウンとこの方に力を入れてなり、お正月の晴れ着用まで名古屋帶で支配されてゐます、行きつまつた平凡な模樣に變化を與へて目新しくしやうと刺繡を正面と、お太鼓のところにあしらつたものが目だちます、お値段は十五圓から三十七、八圓のところ、殿方の袴は仙臺平、無双平が儀式用として用ゐられましたが、今年は從來の單調な棒縞は影を淡くなりこれに紋織で朱子式に織られた變り織が君臨しました、色は濃色の茶系で模樣は下は縞になつて居り上は紋織といつた變り織お値段は二十圓―四十圓、仙臺無双平で十圓から二十五、六圓（三越、鈴木、伊藤呉服店調べ）

滿洲チフスの話

滿鐵衞生研究所長 兒玉誠博士談

滿洲 チフスとは一口に申せば滿洲各地に散在する發疹チフスの輕いものです、この病氣はずつと以前からあつたのですが、その病原體や感染徑路の明かにされたのは極く最近のことです、滿洲チフスの發生するのは九月頃から翌年の春頃までの間ですが、特に多いのは十二月から二月頃までの一番寒い頃です、それもボツリボツリと散らばつて發生し、症狀もごく輕くて少しの頭痛と發熱があり多少の發疹が現れる程度ですからどうかすると風邪と誤診されたり見すごされたりするのです。先に申しましたやうにこの病氣は腸チフスやパラチフスに較べてずつと症狀が輕く單にこの病氣のために死ぬとか直接他の人に

傳染 するとかいふ憂ひはほとんどありませんから傳染病としては先づ始末のよい部類に入る譯なのです、ところが滿洲チフスの病原體である滿洲リツケッチアといふ黴菌は自然界にあて鼠の體内に宿されてゐる場合が珍しくなく、それが蚤を介して人間に傳染され滿洲チフス患者を出すのです最近大連附近の支那部落で捕へた鼠について調べた結果は約五パーセントの滿洲チフス菌の保有率を示してゐます。滿洲もいよいよ嚴冬に入り先頃まで田畑を荒し廻つてゐた鼠群も野外の放縱な生活を捨て人家に集まり、夜毎跳梁してはその體から遠慮なく蚤を振り飛ばすのです。若し此場合

鼠が 有毒鼠であればその蚤も感染してゐますから、こんな蚤に運惡くとつつかれたが最後その人は滿洲チフスに見舞はれるのですから油斷出來ません、殊にあの支那部落の泥塗りの家は鼠共にとつてはお誂へ向の巢窟なのですから……もつとも滿洲チフスははじめのやうに輕症であれば、傳染しても大したことはないのですが困つた事にこの病菌は人間と鼠によつて媒介されるために、はじめ鼠から貰つた病菌を次には人間が他の鼠にうつす樣なことになり、これが更に他の人にうつされかうして次から次へと感染して行くうちにリツケッチアも次第に惡性のものに變つて遂には普通の發疹チフスに劣らないやうな

猛惡 なものになるのですかうして鼠は恐ろしいペスト病、ワイル氏病、鼠咬病、恙蟲病などの病毒を持つてゐるばかりか滿洲チフスの病毒保有者であることが近頃新に見出されたのです、この恐ろしい鼠を滅ぼすために協力して起たうではありませんか

家庭顧問

腸炎は一度かゝると癖になりますか

【問】生後二年三ケ月の女兒でございますが日頃便秘勝ちで困つて居ります、本年八月腸炎にかゝり約四十日の入院で全快いたしましたがその後便秘以外には別に惡いところもないやうですなは腸炎は一度かゝると癖になるときゝましたがさうでせうか（心配母）

癖にはならぬが注意せぬと再び冒される

金子甚藏

【答】腸炎ばかりでなくチフスなど腸をひどく患つた後は腸の蠕動が弱つてゐるために誰でも便秘しますが追々健康が恢復し普通の食物にもどるにつれて便通もよくなるものです、下劑や浣腸は癖になりますからつとめて野菜食を多く與へ適度に規則正しく運動させるのは大變効果があります、もつとも小さいお子さんではあり殊に病後ですから野菜といつてもあまり不消化なものはいけません、さつまいも、じやがいも、ほうれん草等は最もよいでせう、腸炎は癖にはなりませんが全快しても半年や一年は腸が弱つてゐますから餘程注意しないと再び冒されるやうな事があります

滿日各地版

北滿事件遭難者の痛ましい體驗

九死に一生を得た邦人達から苦難の實懷を聽く

【神藏特派員滿洲里發】今回の滿洲里事變の犠牲者として可惜生命を失つたものは言ふまでもないが叛軍の兇刄を逃れて九死に一生を得た居留民、警察隊員、滿洲國顧問等の逃亡中に嘗めた苦しい體驗は一入痛ましいものがある、然しそれらの多くの實例は吾々に『不拔の精神は何物をも貫く』偉大な教訓を與へてゐるものではあるまいか、又之等被害者の殆ど全部が蒙古人に依つて救はれたことも日蒙親善上忘れてならぬことである

丸七十日間續いた馬草中の潜伏生活

江省囑託　高崎守氏談

私は同じく江省顧問の三好、山内、松原三氏と共にハイラル方面旅行中だつたが今回の事變前から蘇炳文軍の追窮がひどく常に彼等から監視されてゐたので吾々は身に危險の迫つてゐるのを知つて遂にハイラルを逃げ出して蒙古奥地に入つた、私は九月二十日ハイラルを出たが、途中地方人の話に依ると支那官憲の邦人に對する壓迫追窮が益々激しく危險だとのことだつた、それで自分も彼等につけられてゐることを知つたので途中柳の中に身を潜めて隱れてゐた

その時支那兵が卅歩位前方に騎馬でやつて來たが幸ひ見つからずにすんだ、三日間そこに潜んでゐた所が運惡く柳刈りに來た男に見られたやうな氣がしたので密告されては一大事だとこゝを又逃げ出して蒙古人の部落に行き知つてゐる蒙古人を訪れてかくまつて貰つた、この蒙古人は前からよく知つてゐる人で日本人が追はれてゐるから高崎もやられたらうと言ふので私の爲めに線香を上げてくれて居たので非常に喜んで迎へてくれたが何しろ蒙古人の家には多くの客が出入するし支那の密偵も入り込むそれで發見される恐れがあるので自分を馬草の積んだ中に潜らせてそつと食を運んでくれたそして世間の噂を細大洩らさず知らせてくれた、それに依つて同僚の山内、松原兩氏は十月七日午前十一時ハイラルの南方二里の地點に柳の中に小屋を作つてかくれてゐる處を捕へられ二十發の彈丸で射殺されたことまで判つた

私の馬草の中の生活は丸七十日續いたがその間朝人目をさけて物を捨てるやうな風を裝つて蒙古人が大碗に一杯の湯を入れてくれる、身體の冷えきつた私はこの湯を半日抱いてゐて晝頃飲む、夜は客のないのを見計つてうどんを一杯作つてくれる、一日一碗の湯と一杯のうどんだがそれも客でもあれば其の日は食はずに通す有様であつた、草の中は案外寒いもので風がよく通るのには閉口した、何とかして日光を見たいものと思つて隨分努力したが顔丈け出さうとしてゴソ〳〵すれば犬が吠ゐるので動くことは出來ない、かうした狀態に置かれると日光程懷しいものはないがとう〳〵七十日間日光を見なかつた、自分ながら精神狀態が變になつてゐることを知つたので發狂もしないかと毎日精神上の鍛練も最大の努力を拂ひ、大小便はそのまゝやるのだがひどく便秘して

満洲里第一回引揚邦人（記念撮影）

護路軍も餘程困惑

朱護路軍顧問談

腹藏のない意見を吐いて置き

一同の無事皆様のお蔭

寺田少佐談

屋内に闖入突如來客を射殺

救はれて皆た泣いた　遭難者　梅野ハマ子氏

洛せる一齊射撃夢中に逃走

海拉爾警察隊副隊長　中村警士談

九月二十七日の朝旅客機が着くと云ふので吾々隊員十名は飛行場に赴いた、既に飛行場には公安局員も護路軍も來てゐた、之は何時ものことで協同で警備することになつてゐるから別に不思議はないが護路軍が何時もより多い、それに機關銃を數臺並べて吾々の警備所の方に向けてゐる、疑はしいとは思つたがその時護路軍の指揮官（大尉）が馬で僕等の前を通…

焼棒をつきつけてむごたらしい拷問

滿洲里脱出者　箱崎慶三郎氏談

監禁

痛さ

包圍

靴

駄目

最後

松岡代表謝電

田村氏の記者協會招待宴

撫順郵便局の年賀郵便取扱

旅順放送

會と催し

三角地帯内の匪賊 討伐に遭て大混亂

なほ一部は逃走してゐるが 歸順出願者續出

【鞍山】遼陽縣長並に鞍山守備隊長岡〇隊は遼陽縣東南境の匪賊討伐、政治工作の爲め出動中であるが十四日大隊本部に到着した鳩便報告によれば十三日午前七時邱家堡子を出發し十一時三十分吉洞峪に到着した、縣長の希望により匪首高梅坡一味の歸順交渉の爲め同地に宿營したが吉洞峪に

到着

の際は第五區自衛團三百名が整列して出迎へたので長岡〇隊長は之を査閲した、匪首高梅坡は縣長に歸順の誠意を披瀝したが改めて歸順の交渉を行ふことに決し一應引取らせた、亦匪首北邊好は部下七名を率ゐ吉洞、を經て岫巖縣内に遁走した由で頭目張心如、馬凱臣、王需海等の高梅坡參謀司令は何れも海城縣内に遁入し將來は北平に逃亡するもの、樣である、鳳凰縣第八區三家子附近に久しく蟠居して全く獨占境として居た匪首高鐵宇は張學良と連絡あり反滿獨立の形勢を持し岫巖縣内の鄧鐵梅と曩に地盤爭ひをやつた際は高梅坡と共同動作を執つた事實あり高鐵宇の討滅は結局遼陽縣第五區の治安維持に最大の效果を齎すべく政治工作を後廻しとなし十四日

斷然

三家子に前進し其根據を衝くに決し午前七時吉洞を出發し左縱隊張王大隊長の指揮する二八〇名は三家子に、縣長の率ゆる中央縱隊四九〇名は谷家店に長濱、山本指導官の率ゆる右縱隊二〇〇名は牧牛河に長申大隊長の率ゆる二八〇名は孫家店に向つて進撃した、高梅坡、靜天、九洋の三頭目は十四日午前六時五十分縣長を經て長岡〇隊長に歸順の誠意を披瀝し來つたと

修（三一）にて去る八日以來伊通縣附近に蟠居せる頭目占仲華匪の部下として放火、掠奪を擅にし本年十月右匪賊と押五營の合同の際一方の班長として暴戾の限りを盡し同月十五日北原曹長の戰死の折は盛んに戰線を馳驅して討伐隊を惱まし東邊道の討伐に於てわが飛行機の爆撃に閉口して四散せることが判明十四日一件書類と共に梨樹縣公安隊に送つた

袋の鼠となつた 匪賊千五百

李子榮部下が大狼狽

【安東】鷄冠山西南方白家堡子に蟠居してゐた李子榮部下約千五百の一團は高麗門、鷄冠山城間の鐵路を横斷し東部地區に逃走を企てんとする形勢あつたため獨立守備第〇〇隊高橋部隊は十四日夜徹宵警戒して退路を阻んだが、今や全く袋の鼠となつた賊團は岫巖、沿河、龍王廟附近を狼狽し居り鬪志既になく投降準備のため多數の滿洲國旗を準備してゐる模樣であるが、斷然たる全部の武裝解除なき限り我が討伐軍は徹底的殲滅をなす方針を有してゐるので彼等の消滅は單に時間の問題となるに至つた

匪賊四名を射殺す

【開原】開原警察署は十四日以來開原附屬地隣接地石家臺附近に長銃を所持する七人組の匪賊出沒し荷馬車及行人を脅かす由を聞込み警戒中十五日午前四時頃開原附屬地北方にて同樣の被害があつたので同署司法係は現場に急行し賊の隱れ家を認むべき石家臺方面を搜査中北方畑中に在る煉瓦窯附近に該賊團を發見し直に交戰し賊四名を射殺小銃二挺を鹵獲し引揚げたが我方には損害なし

保國法亞龔山 一味歸順

【鐵嶺】去る十二日鐵嶺縣政府に歸順を嘆願して來た縣下第二區二道溝の聯合兵匪保國法亞龔山の一味六十餘名は縣警察隊代表と會見して其誠意を認められて歸順が叶ひ十四日大甸子に於て歸順式を擧行したが、六十餘名のうち武器を所持せしは二十餘名で何れも武裝解除され縣保安隊に編入されるやうである

打天下歸順か

【鐵嶺】平頂堡東方に於て暴威を揮つた匪首打天下も大勢既に非なるを知ると共に前非を悔ひ過日歸順を嘆願して來たが十四日部下一

縣内政治工作 班九連城へ

【安東】安東縣公署平山、中村兩屬官は縣内政治工作の爲め護衛兵十名を伴ひ十四日午後一時半先づ九連城に向け出發したが、更に王縣長、高岡參事官は縣内各村落に青年團及び少年團の設置その他に關し各村長を招徠一場の訓示を爲すべく十五日午前十時半出發した

犬飼曹長遺骨 安東通過

【安東】五德達子西方に於て戰死した飛行第十大隊犬飼曹長の遺骨は松岡軍曹に捧持され原隊たる平壤へ歸還の途十五日午前七時五十分通安南行したが、停車中遺骨は驛樓上貴賓室に安置され各宗僧侶の讀經焼香をうけ官民多數に見送られつゝ悲しき凱旋をとげた

稅關の換算徵稅

三十日の相場で徵收

【安東】從來稅關（滿洲國）の納稅換算は貨物到着翌日開廳の相場に基き徵稅されてゐたのであるが年末年始の如く連續的に休廳の場合十二月三十日到着のものは來年一月四日（三十一日より翌年一月三日まで休廳）まで待たねばならずその間銀相場の變動その他の原因に依り荷主が不測の損害を蒙ることもあり得る爲め特に年末年始は例を破り閉廳までは十二月三十日の相場で換算徵稅することゝなつた

匪賊の片われ

【四平街】當地憲兵分隊では二十三日前鐵道東支那街に於て高粱を行商する擧動不審の男を發見し、同隊に連行取調べの結果此奴は伊通縣劉家屯生れ住所目下不定張德名と共に來鐵して守備隊に出頭目下取調べ中であるが歸順を許されるやうである

安東の新年互禮會

【安東】安東の新年互禮會は岡本領事、高橋地委議長、荒川商議會頭、關屋地方事務所長發起の下に一月元旦正午より公會堂で催す事になつた

試驗も實行も一緒に斷行

軍民懇談會移民協議

【鞍山】十一日新京に於て開催された全滿邦人代表懇談會に出席した林鞍山地方委員議長は十四日午後三時着急行列車にて歸鞍したが十五日午後一時から地方事務所に於て政治經濟懇談會を開き大體左の通り報告した

一、移民問題に關しては小磯參謀長より勞働移民は從來の經驗に照し成功覺束なし、小農で土着民との競爭は困難だから智識と機械力とを以てやれば必ず勝てる、方法は此大事の場合に於て研究じや試驗じや等と手ぬるい事は云つて居れぬ試驗も研究も實行も一緒に斷行するとの談話があつた

一、銀貨問題に關しては鈴木顧問から說明あつた

尙次回は十二月十五日新京に於いて開催し問題は次の通りである

一、度量衡問題
一、關稅問題
一、各種企業問題
一、日滿經濟統制問題

名譽の負傷者 衛戍分院入院

【新京】北滿方面の匪賊掃蕩に從軍し名譽の負傷をなした中江少佐以下三十五名は十四日午後三時三十五分にて來京直に衛戍病院新京分院に入院加療をすることゝなつた

郵便統計が示す 新臺子の發展

小包は四十割の激增

【新臺子】最近の新臺子は奧地の平定と共に異常の膨脹を示し十月以來滿洲人の移住し來る者二千人以上に達し特產物の出廻りも日每に旺盛となり市中は頗る殷賑を極めてゐる、滿洲人の增加には餘り影響の無いやうな日本側郵便局でも此處數年來嘗て見ざる大繁忙で十一月中の統計を見るも昨年十一月に比し小包到着四十割の激增で數日前の如き一時に二百個以上の小包到着で全局員整理に困却した程である、何れも滿洲側商人が日本内地から商品仕入の爲め小包を利用してゐるもので年末近くに伴ひ益々增加の傾向を示してゐる電話も今年十月寄附電話募集の際七個の增設があり現在三十一個なるも四十臺には間もあるまいと觀られ交換手も十一月から一名增員現在三名である、市外電話回數も昨年十一月に比し發信二割、着信三割五分、收入三割五分增加を示してゐる、書留郵便は昨年十一月の引受二十六通なるに反し本年は一躍三百三十六通を示し如何に市況の膨脹しつゝあるかを有力に物語つてゐる

兩親と姉に死別の 薄幸な二少年

安東署が同情金惠與

【安東】安東署では樂しかるべき正月を前に控へて憐れにも淋しい二人の少年の身の上に同情し十五日金一封を貧困者救濟費の中から惠送した……此の哀れな少年は今野一夫（一七）君と當年三歲になる弟であるが、兄の一夫君は目下大連育成學校に在學中である、父母は從來安東縣三番通四丁目二番地に居住して居り家庭は貧困を極めてゐたが本年三月父が亡くなりその後は姉が遼陽滿鐵醫院の看護婦となり家計を補助してゐたところ不幸にも杖とも柱とも賴む姉が去る十一月十一日腸チフスを患ひ危篤に陷り母は急遽遼陽に駈けつけ看護の效もなく感染し母姉ともに歸らぬ旅路に赴いた、殘された兄弟二人は全く生活の目あてもなく途方に暮れてゐたが渡る世間に鬼は居ず情ある遼陽醫院長の慈愛の手に依つて弟は他家へ預けられ兄の一夫はそのまゝ學校に通學することゝなつたので安東署としてもその境遇に同情し援助したものである

鞍山校の義士會

武道大會その他の催し

【鞍山】鞍山小學校の義士會並に武道大會は十四日午前九時から開催された日向校長を始め各訓導から赤穗義士に就ての壯快なる談話があり尋常四年から家政女生徒の義士會が開かれ四年生松本成君の（討入の夜）尋常五年生阪元正淨君の（内藏之助子別れ）六年生古江純君の（天野屋利兵衛）高一年佐藤慎一君の（武林唯七）等のお話あり高二年三町朝子さんの筑前琵琶神崎與五郎が彈奏され大喝采を博した午後一時から大每映畫聯盟の小型映畫を映寫して觀覽させ午後二時半から漸く武道大會が開かれたが木村先生、池田先生、土倉先生、藤本先生等が審判して小選手達が奮鬪し五年生鶴尾君が九人を見事に切り拔き手柄を樹て柔道部では五年生の李君が八人を投げ飛ばした劍道部木村、柔道藤本先生から夫々武道大會の講評を與へ日向校長から全出場者に對して激勵の辭があり成功裡に午後四時義士會並に武道大會を終つた

詐欺犯人公判

【鐵嶺】原籍岐阜縣安八郡安井村當時住所不定川合勇吉（二八）に對する詐欺横領の公判は十六日當領事館法廷に於て花輪司法領事川本檢事事務立會の下に開廷されたが被告は本年八月大連法院に於て業務横領の罪で懲役四ケ月執行猶豫三ケ年の恩典を受けながら改悛せずして各地を流浪し十一月一日來鐵するや日鐵に於て無錢飮食、鐵嶺旅館で二日間の宿料飮食料踏倒し、七日には鐵嶺ホテルの仲居から金三圓を騙取し其他にも横領罪を働きたる廉で檢擧されたもので犯罪事實全部を素直に認め懲役八ケ月の判決言渡しあり前執行猶豫を取消されて四ケ月通算服役する事となり近く大連刑務所に押送される筈

南嶺の勇士 小屋氏奇禍

【開原】鐵嶺機關區在勤機關方小屋清松（三四）氏は十五日午前五時二十分頃昌圖馬仲河間に於て七六列車の機關車シリンダーに油の缺乏したるを認め油を差し居たるが折柄風雪寒の嚴寒に手足凍りて自由を失ひ遂に機關車より墜落し人事不省に陷つた、同車機關士は同氏の姿見えずさてはと驚き列車をバックし搜査した處果せるかな線路の傍らに斃れ居るを發見し直に收容し取敢ず開原驛に依賴し開原醫院に入院治療に最善を盡したるも何分墜落の際烈しく頭部を撲ち腦血管裂傷し内出血甚だしく治療の效を奏せず同日午前十一時七分遂に死亡した遺骸は同日午後二時四十六分の列車で驛長以下同驛員地方事務所員地方有志の見送裡に四平街機關區長外僚友に護られて鐵嶺に送られた

同氏は原籍山形縣最上郡稻舟村大字角澤の產にて昭和元年滿鐵に入社し在社中公主嶺鐵道守備隊に入營し模範上等兵として善行多く上司同僚に敬愛せられ昨年九月十八日滿洲事變勃發するや公主嶺倉本少佐の指揮下に在つて南嶺の激戰に奮鬪し功勞者として昇進した除隊と同時に再び滿鐵に復歸し精勤今日に至れるなりといふ

小屋清松氏の機關區葬

【鐵嶺】十五日乘務中に機關車より轉落殉職した當地機關區機關方小屋清松君の葬儀は十七日午後二時より西本願寺共同葬齋場に於て機關區葬として盛大に執行された

協和會鷄冠山分會設立

【鳳凰城】當鷄冠山に於ても協和會の設立を見るべく計畫中の處協和會連絡員小松輝男氏の奔走に依つて十五日午前十一時より地方事務所派出所に於て開催協議の結果會長及副會長、評議員、常務員等決定滿洲國人の出席もあり全員滿洲國民族發展の爲に盡さん事を約し解散こゝに目出度く小杉輝男氏を重要役として協和會の誕生を見るに至つた、顧問に滿洲國人より一名其他日本側では各所驛長を推薦御盡力を願ふ事となつた
會長松永平一、副會長謝梓忱、協和會連絡員小杉輝男

新京のダンスホール賑ふ

【新京】設備に於てまたダンサーに於て全滿一を誇るキヤピタル及び新京兩ダンスホールは開館を待望されてゐたゞけ何れも華々しい繁昌振りであるが、殊に滿洲國要人夫妻連れなどは衆目を引いてゐる、社交ダンスとして日滿露の人たちは男も女も、老も若きも渾然として融和し兩ダンスホールの出現後に於ける新京は一層の賑かさである、キヤピタルには次から次へと新輸入の豐滿な若いダンサーが東京方面から姿を現し新京日滿露人の悅びを滿足せしめてゐる、而して今後は料理店の座敷によるが各方面各階級の社交に利用されるであらうと期待をかけられてゐる社交でなく斯うしたダンスホールである、尙ほ王道政治の膝元だけに新京では射倖心をそゝる樣な誤樂機關は不許可の方針で進むことに決定を見てゐる模樣である

聯合賣出活況

【開原】開原輸入組合加盟店は永年の暗雲晴れて明らかな滿洲國の建設を慶祝し「猛進せよ更生の道程へ」の標語を掲げて歲末聯合大賣出しの準備に忙殺されて居たが愈々萬幅の用意成り十五日より二十九日迄優良な景品附大賣出しを開始し一大活況を呈し賑々しく年の瀨を飾つてゐる

出動部隊より慰問袋の禮狀

【鐵嶺】鐵嶺小學校兒童自治會幹事奔走の下に洮南出動中の我鐵嶺守備隊勇士の勞苦にせめてもの慰安を與へんと全校兒童から慰問文三百七十餘通を蒐め過日於保少佐を通じて洮南に發送したところ彼地にある勇士達より多大の歡迎を受けた模樣で昨今學校宛に每日數十通の軍事郵便が到着し慰問文を贈つた兒童達が却て戰地の便りに大喜びである

鐵嶺婦人聯合會の慰問袋

【鐵嶺】當地婦人聯合會並に滿鐵社員會支部主催の下に募集中であつた鐵嶺部隊將兵慰問袋は十六日を以て全部終つたが總數七百三十五個あり何れも眞心籠る贈り物であり嘸かし我等の軍隊より歡迎を受けるであらうと思はれるが右慰問袋は左の如く分配するに決定した

洮南守備隊本部四五個、大平川出動部隊一一六個、開通出動部隊一〇九個、工兵出動部隊一一八個、同留守隊四六個、守備隊第三中隊六〇個、同第四中隊七二個、同初年兵九九個、衛戍病院七〇個

而して出動部隊贈呈のものは近日中に發送の手續きをとり現在鐵嶺にある部隊に對しては二、三日中に親く各隊を訪問贈呈する筈であると

重砲兵隊 旅順に凱旋

【旅順】北滿方面へ出動中なりし旅順重砲兵大隊〇〇名は十六日午前十一時旅順驛着列車にて凱旋した、驛頭には官民多數盛んなる出迎へをなし旅順民政署員一同は鯖江町通りに整列萬歲を連呼感謝の意を表した

高城部隊凱旋

【鐵嶺】奉天に出動中だつた鐵嶺〇兵隊の一部高城〇隊長以下〇〇名は十六日午後一時着列車で凱旋したが昨年事變以來出動又出動で席溫まる暇もなかつた〇隊で今度はお正月も鐵嶺で迎へることが出來る模樣である

安東守備隊主力進擊開始

【安東】大村大尉の率ゐる安東守備隊主力は十五日午前三時十五分發臨時列車で安東驛發、鳳凰城に到着し西方地區に向け進擊を開始した

瓦房店家庭研究會一周年

【瓦房店】瓦房店家庭研究會は當地方事務所長を會長に吉村社會主事を幹事長に推し保健衛生兒童の教養服裝の改善消費經濟和服洋服の仕立刺繡編物生花料理等の講習をなし家庭の主婦としての智德を教養し家庭生活の福利增進に力め會員漸次增加しつゝあるが十五日は創立二周年記念日に相當するので正午より家庭研究所に各所屬長其他名士を招待し會員の熱誠籠めた御馳走を作つて記念會を開催吉村社會主事より挨拶並に過去一ケ年に於ける成績の大要を述べ手自らの御料理に舌皷を打つて午後一時半記念の撮影をなし散會した

安東取引所の新役員顏觸

【安東】安東取引所取引人組合は十四日午後五時半より昭和七年度定期總會を料亭由良之助に開催、本年度會計報告承認と事務報告を爲し、次で役員選擧終了後忘年宴に移つたが新役員の顏觸れは次の通りである
▲委員長原田市松（重任）副委員長佐々木吉晴（重任）委員藤本堅次（重任）李仲候（重任）張顯植（新任）

人見氏出發

【撫順】歐米留學を命ぜられた撫順炭礦運輸事務所長人見雄三郎氏は十六日午前十一時五十分發列車で炭礦職員及び在撫知友多數の見送りを受けて家族同伴離撫したが、鄕里及東京にて所用を果し明春二月初旬長途に就く由

新京夜話

天候に惠まれてゐた新京、例年にない暖かさであつたがこの頃の寒さは全く新京らしくなつた▲特產物の馬車輸送にはあつらえ向きの寒さで喜ぶのは特產商と馬車屋▲市内は一千圓の景品つきで滿洲國建國記念を看板の歲末大賣出しで首都らしい景況を見せてゐるが銀高の關係から滿洲國人の顧客と滿洲國政府日系官吏はなか／＼の氣前である▲料理店方面も忘年會で豫約濟み、座敷賣切れ、藝者綿花等々で景氣のよいこと、そのまた流れが豪華版のダンスホールに目白押しである▲景氣は新京からといふのがこのことであらう、何にしても結構なことだ▲歲末から新年にかけて最も多忙を極めながら惠まれないのは郵便局と電話局、我々新聞關係者もその仲間で、忙しいのが急角度で襲つて來る▲新京だけは本年から歲末警戒もホンの形式だけで匪賊や强盜も當分は消えてなくなつてゐることだらう、平和な新京だ

わかもと

生物ヘーフエ療法の偉力

恐るべき慢性胃腸病の恢復

【胃】酸過多に重曹、減酸症に稀鹽酸劑、下痢に止瀉劑、便秘に下劑等の投與を以てする從來の療法は、要するに胃腸機能異常より來れるそれ等の一症候を僅かに抑制するのみにて、その病原たる胃腸の正常化は、到底望むべくもなかつた。

然るに喜ぶべし、日進月歩の醫學は、前記の如き對症療法に一歩を進め、病原的に之を救治する方法を教へた。――胃腸病專門の泰斗として著名なる巴里醫師會々長ルネ・グートマン博士はレディース・ホーム・ジャーナル誌に次の如き發表をなした。

『余は腸疾患に惱む患者にヘーフエ菌劑を投與して驚異的な成果を得た。腸內發生物による中毒は、早老、疲勞、悒鬱の最大原因であるが、余は之等に對してヘーフエ菌劑の使用を推奬する。またヘーフエ菌劑は活性力を有する生物學製劑であつて、腸內の廢棄殘滓を透過緩和し、膓機能を賦活するにより、習慣性を與ふる在來の下劑に代へ理想的なる快便を得さしむる』

歐洲に於ける代表的醫學者、墺國維納のアルベルト・ヴエー・バウエル博士曰く『ヘーフエ菌劑は消化作用を促進し、腐敗醱酵を制し、胃腸の諸障害を防ぐ、その効果は組織全般に及び、殊に便秘を永久に癒すにはこれに優るものは無い、これはヘーフエが痔癒せる腸の內壁を强め、機能を振興させるからである』（イースト・テラピー處載）

フランクフルト大學顧問、カルル・フオン・ノールデン博士は、ヘーフエ菌劑を胃腸疾患に處方して驚異的成績を得たる旨を發表した。卽ち（イースト・テラピー處載）『ヘーフエは消化器官細胞を賦活する强力なる作用を有し、消化液、胃液のみならず、膵液の分泌をも催進し、且つ强力なる腸管內防腐殺菌の效果を有す』と。

【我】が國に於て代表的と見做さるるヘーフエ菌劑たる元東京帝國大學澤村名譽教授發見の新藥『わかもと』が、醫科大學、大病院並に一般醫師の處方により、各種の治療に頑强に抵抗した痼疾の慢性胃腸カタル、胃酸過多症、減酸症、胃潰瘍、胃アトニー、胃下垂、胃擴張、常習便秘、慢性下痢、食慾不振等を輕快に導きし實例の多きには胃腸病治療界の注目を惹きつゝある處である。

而して、それが前記の胃腸病より發する場合のみならず、結核、感冒、肺炎、チブス、赤痢、コレラ等、胃腸衰弱を伴へる諸症に用ひて、その衰弱を恢復し、全般的の治癒を促進せしむるの特徵は『わかもと』の如き、榮養、消化、殺菌、强壯の綜合的効果を營むに勝れたるヘーフエ菌劑にして初めて可能の効果であらねばならぬ。

眞正ヘーフエ菌劑・專賣特許―新藥

結核患者の食慾不振と發熱に

【結】核患者の食慾不振と發熱は、結核菌の毒素と異常代謝生物の中毒並に刺戟現象に原因するものであることを熟知せる醫家が、結核患者に單なる食慾催進劑、及び解熱劑のみを與へて足れりとせざるは理の當然である。――卽ち、單なる食慾催進劑は一時食慾を恢復することありと雖も、結核性食慾不振の原因を治癒する作用には乏しく、又單なる解熱劑ではその藥の作用の續く限り體溫は止め度なく降り、その爲往々にして心臟衰弱や虛脫の危險を伴ふ。然るに『わかもと』は結核菌の被膜脂肪物質を

【溶】解して病原的に結核を治癒に赴かしむるを以て結核に原因する食慾不振、並に發熱は結果的に解消して食慾亢進し、平熱に復歸するに至る。然而、食慾の恢復と發熱の解消は結核を治癒轉歸に向はしめる二大要因として醫家の等しく重視する處である。

大連市浪速町
滿洲總代理店　日本賣藥株式會社

虛弱小兒の發育促進に

各種の榮養劑、又は滋養物を與へても、一向に効果なく、顏色蒼白にて瘦せ衰へる小兒中には、恐るべき潜伏結核と認むべきものが多數である。――之等の虛弱兒には、いかに榮養素を與へても、之を消化、吸收する胃腸の機能が衰へてゐるから、みな榮養物が無駄になつて了ふのである。

然るに之に、ヘーフエ菌劑「わかもと」を投與すると、消化吸收の根本たる胃腸の組織細胞に賦活して、盛んに細胞の更生、新陳代謝を行ふから、果然、榮養吸收率は數倍に增强し、加ふるに、「わかもと」組織中に含有せる、貴重なる小兒發育、體重增加の作用强きリヂン、ヒスチヂン、ヴイタミン等により、體重の增加、血色の可良を來し、學童にありては學業にいそしむに至る。

藥價低廉

粉末　九〇瓦入　一圓六〇錢　（用量一日三・〇瓦を投與すべし）

發賣元　東京市芝公園大門內際　榮養と育兒の會
電話芝三三八・二二六五番　振替口座東京一七〇〇番

海外代理店　三井物產株式會社
支店・出張所所在地
大連・奉天・長春・吉林・ハルビン・天津・北平・靑島・上海・漢口・廣東・香港・サイゴン・マニラ・シンガポール・カルカツタ・バタビヤ・スラバヤ・シドニー・メルボルン・孟買・倫敦・紐育・桑港・シヤトル

WAKAMOTO
わかもと
Nutriment, suitable for
gastric and intestinal disease,
nutritive hindrance, nervous
and beri-beri. Specially
appetite wonderfully
Dose: 10-15 gr (4-6 tablets)
3 times a day
KYOTO-IKUJINO-KAI
SHIBA PARK, TOKYO
MADE IN JAPAN

國難日本刀（187）

高桑義生作　京極佳夕畫

白鬼（十三）

にせもの〻楊夏生。

では、本物の楊夏生はどうしたか？恐らく無事ではゐないだらう衛兵たちは、二人を、にせものと本物とを捜索した。邸外には逃げられまい——といふ見込だつた。

まもなく、本物の楊夏生が、階段裏の物置戸棚の中から發見された。裸體で、氣を喪つて倒れてゐた。手當をすると彼は息を吹き返して夢からでもさめたやうに、きよろ〱と見まはしたが、たちまちわあッと泣き出した。自分の裸體に氣がついたせゐらしい。

「どうしたのだ？お前は……」

「氣を落ちつけて、よく前後を考へて、わけを話すのだ」

といふ言葉が、彼を取卷いた人々から、かはる〲發しられたが楊夏生は首を振つて泣くばかりである。

「馬鹿、貴樣は、貴樣は、何といふ馬鹿者だ」

サンダースン家の執事は、とう〱腹をたてゝ怒鳴つた。

「貴樣はわからないのか、貴樣は何にも知らないのか？このざまを見ろ。貴樣ははだかだ。靴もはいてゐない。誰に、貴樣はまるはだかにされたのだ？誰が貴樣をこの中に投げ込んだのだ？」

「わあ、わあ……」

年は四十にも近い、この支那人は、子供のやうに、手ばなしで泣くのだつた。

執事は靴で、彼の裸體を蹴つた

「さあ、云へ。しやべれ。誰がしたのだ？」

「樣、よく考へて見てくれ。泣いてゐてはわからない。何か、お前は知つてゐるだらう。それを話せばよいのだ」

「こいつまで吼えるか。言はぬとひどい目にあはせるぞ」

執事の靴は、犬を蹴るやうに、このあはれな支那人を蹴つた。

楊は自國語で抗議した。

「で、どうしたのだ？」

「知りません」

と楊は答へた。

「知らぬと——この馬鹿者、まるはだかにされて……それで何にも知らぬ事があるか。貴樣はかくすのだな」

「いゝえ、わたしは、何も知らない」

許せ、許せ——と楊はわめいた

「あゝ、この馬鹿者、貴樣のやうな奴は、犬に食はれてしまへ。貴樣のために、大變なことが起つたのだぞ」

楊はしきりにあやまつた。そして泣いた。結局何も要領を得ることが出來なかつた。

けれども、彼が發見されたことによつて、明らかに何者かゞ彼を倒し、彼の服裝を剝いで、自分が着用して、楊夏生になりすましたものである事がたしかめられた。

楊夏生はいつた。

「怪人です。闇のなかから飛び出して、わたしの咽喉をしめた——それだけで、わたしは何も知らない」

怪人——それは何者であらうか？少なくもサンダースン家の内幕に通じてゐる者でなければならない。そして今夜の秘密の會見に、關係をもつてゐなければならない

「日本人……」

と誰か叫んだ。

「さうだ、あれはたしかに日本人だ」

とそれに答へる者があつた。

「邸内にゐる。屋敷の外に逃げたものではない。何處かにまぎれ込んでゐる。きつとゐる」

「搜せ。是非とも搜し出さなくてはならない」

そこで楊夏生の發見によつて、八方から集まつて來た衛兵と、當家の人々が、再び八方に怪支那服の男を搜索に出ようとすると、

「火……火事だ」

とけたゝましい叫び聲があがつた。

五ケ年計畫 版權紛糾
東京から抗議

[illegible]ト映畫「五ケ年計畫」及び佛國ルイ・ナルバ映畫「巖窟王」を上映する筈であつたところ、突如十六日に到り「五ケ年計畫」を輸入し全日本（大連を含む）の配給權を有する東京の大與商事株式會社々長松尾要氏より同映畫の上映保留方を大連署信安係に電請して來た理由とするところは大連にあるプリントは九州方面でデユウプした不正プリントであるといふにあり而も大連署では不用意にも檢閲を通過せしめた後なので、松尾氏側はこれを刑事々件として上映を阻止する方針らしく、果然紛糾を來し何等これに關係なき滿鐵青年同志會にては非常に迷惑をしてゐる而も同映畫の配給契約をなした市内信濃町早島興行部が契約後に賃貸料金の値上げを要求しつゝあるといふので更に憤慨し問題は益々紛糾しつゝあるので本社はこれが後援を中止することになつた

常盤座の初春興行
太平洋爆撃隊 雷遊時子來演

常盤座の初春興行第一週及び第二週のプロが發表されたが、第一週は噂の如くメトロ特作品「太平洋爆撃隊」十四卷とメトロ映畫マリイ・ドレスラー嬢主演「花嫁選手權」七卷の洋畫プロで、第二週は東京方面から來滿が傳へられてゐた生駒雷遊及び木村時子の一行四十五名が來演することに確定し、漫談ヴアラエテイ・ジヤズバンド等を上演する【寫眞は生駒雷遊と木村時子】

本社特選 新棋戰（其五）

先六段△飯塚勘一郎
六段▲石原勇吉
平手

【圖は五六歩迄の局面】

飯塚氏　持駒　歩歩

石原氏　持駒

△七七桂　▲四二銀
△七五角　▲七四飛
△二九飛　▲五五銀
△五三歩　▲六二金

【土居八段講評】飯塚君の二九飛は敵の五五銀上りを待つて五筋より一氣に攻撃しやうとの心算であらう、石原君は敵の五三歩打に對し六二金では弱い、同銀と取り新四五桂なら六四銀上り[illegible]五三歩[illegible]

州内は滿電 州外は滿鐵で經營
自動車業の分野決定

旣報の如く滿鐵は自動車係を新設滿洲における自動車營業を行ふこととなつたが、從來自動車營業は大連市內バス、旅大、金大、普蘭店金州間、甘井子大連間等各地乘合を滿電が一手に經營してゐるが滿鐵自動車係對滿電との經營關係に就いては滿電は從來經營の分をそのまゝ變更なく州內自動車經營に當り、滿鐵自動車係は州外新自動車道路の自動車營業に當ること、なつてゐる、卽ち滿鐵側は州外において新設される道路の自動車經營に當り州內には手を觸れないなほ滿鐵自動車係主任に內定の現滿電調查役田中冽氏も滿電の方は非役囑託となり兩者の經營連絡に努めるものとみられてゐる、右について滿電賀來電鐵課長は語る

…が從來經營してゐる自動車に就いては何等の變更もありません、大體滿電は州內經營に當り滿鐵は州外の新經營に當ることになつてゐるらしいです然し將來になれば或は滿電の自動車經營も移譲することゝなるかも知れません

哈市特産商勢 相場は區々

昨今の哈市大豆市況は歐洲方面より注文續到の氣配強調、自然大連相場も上向き傾向にあるが哈市市場においては全歐商並びに日商筋が進出し、日商筋では三井三菱の買付物多く歐商筋ではワッサルド、ドレフス等か目覺ましい活躍を見せ、買付はハルビン以外は東部線は小量の買付振りである、油房筋は小量の買付振りで西部兩線の各驛にて行はれ、南部線は双城堡その他の取引が著ろしかつたが、前週間におけるハルビンおよび鐵道沿線の總買付高は輸出向三萬瓲、油房筋三千瓲である油房の營業狀態は相變らず思はしからず豆粕および豆油に對する需要は軟弱をつゞけ僅少の取引あるのみである、大多數の油房はハルビンおよび沿線所在のものも等しく操業を中止してをり、僅かにハルビン所在三十三の油房中一部のものが十一月中旬操業を開始し、或ものは操業開始の準備だけに止めて居る、大豆相場はハルビン市場では格別の激動なく保合をつゞけ、出來値は双城堡一元〇五、小子八六仙、賓峰八二仙である、又豆粕の哈市相場は七〇——七二仙どころで、豆油は哈市渡三元六〇より三元七〇に昂騰した、小麥市場は變動なく地場製粉筋の買付あつたのみで週間約六千瓲の取引を見た、小麥の搬入は從前通り制限を受け、この事情が需要の軟弱に係はらず相場の下げの支へとなつた、新穀中では高粱、ソバ、燕麥、蘇子等に對しては僅かながらの需要があり滿、日商筋が買付を行つて居る

諸材料の騰貴は 豫備費で支辨す
計畫變更の硫安工場

滿洲化學工業株式會社はいよ〳〵硫安年產十八萬瓲計畫、資本金二千五百萬圓で甘井子海岸に建設せられることゝなり、滿鐵計畫部ではこれが準備に取りかゝつたが面して同計畫は要するに原案に歸つたまでのことで、自然これに伴ふ大々的な設計の變更はないが、何分最初設計を建てた當時に比し建設材料費が約三〇%方騰貴してゐるため、これが再計算をはじめたところ

大體最初に物價騰貴を豫想し豫備費として計上してゐた金額で事足る見込が立つた、なほ九萬瓲計畫當時に比して變更になる主要な點を列擧すると

一、敷地面積、當初九萬瓲計畫時代は十萬平方米であつたが變更後は十五萬平方米に擴張

一、建設費、九萬瓲計畫としては約一千五百萬圓であつたが約二千萬圓に增額

一、使用人員、六百人を(日滿半々)七百人に增加

一、石炭消費量、九萬瓲計畫では約十一萬瓲の消費豫想であるが今回は二十二萬瓲を使用

等を擧げることが出來るが、竣工豫定には變更なく八、九兩年度に事業を完成十年度から直に市場に賣出すことゝなつてゐる、而して建設費のうち五分一は八年、殘りは九年度に使用し、八年度においては土地埋立をはじめ基礎工事全般、工場建設、築港設備につとめ九年度において

機械据付をはじめ內部的設備を行ふことゝなつてゐるが、硫安工場の築港は製品輸出及輸入礦石の陸上げ程度にて事足るものである、なほ十八萬瓲計畫によつて最も注目される點は販路の問題であるが、これは今後の爲替關係によつて相當變化を見るべく、唯計畫部としては本硫安が市場に出るところは內地は約二十萬瓲の供給不足を告げヂヤワ、南洋方面約五十萬瓲、南支方面十萬瓲の市場において英獨品と競爭することは大連における製產コストが大體獨逸製品と同一である點から充分可能性ありと樂觀してゐる

雜穀稅率引下げ 陳情を決議
商議役員會で

蘇子、大麻子、小麻子、荏米、鐵子等に對する滿洲國現行輸出稅率は從價七分五厘でこれを他の大豆豆粕並みに從量課稅に改訂運動方に對し大連商議では十七日の役員會に諮つた結果異議なく可決したが、尚ほこれと同時に大麻子、小麻子の絞糟に對する課稅方法に對しても同樣の改訂要望あり、役員會でもこの理の存するところを諒解し絞糟を追加することゝし、更に當業者と協議、文案を練り近く關係要路へ陳情することゝなつた

朝鮮本年度 麥類實收高

朝鮮總督府發表＝昭和七年度に於ける麥の實收高は大麥八百萬三千八百六十三石、小麥百七十七萬八千二百八十九石、裸麥八十三萬七千百十三石、合計一千六十一萬九千二百六十五萬石であるが前年に…

昆布市況は 品薄から强調

海產物中の主要需要品たる昆布の最近に於ける市況は、舊正月引當…

內地筋の活況に 滿鐵對策を講究
硫安製造增大案につき

硫安輸出入制限令の撤廢後最初の滿鐵硫安の內地輸入は二十二日約一千萬噸横濱揚げでなされることとなつた、內地は目下渇水期による電力不足で品がすれであるのとゐるので依然高値を持續して居り既に南洋方面へも輸出を開始してゐるが滿鐵硫安としても絕好の活躍期であるが既に外國へも多量輸出して居り、ストックも殘り少くなり且つ滿鐵硫安が副產物である關係上急に需要增加に應じて增產出來ぬ事情にあり見す〳〵好機を逸しつゝある、この事情はほとんど絕對的のもので如何ともし難いが、ただ撫順の方は原礦採掘の場所によつて多少硫安の生產量および質に相違があるので商事部では撫順炭…

遞信局管內收入 劃期的增加
對前年同期四割四分增

關東廳遞信局管內に於ける十一月中の官業及官有財產收入は七十萬六千八百六十圓にして、前年同期の四十九萬一千八十圓に比し約四割四分、二十一萬五千七百八十圓の著增を示してゐる、而して內譯を示せば左の如し(△印減)

▲郵便電信電話收入

十一月中國鐵 收入激增

【東京特電十七日發】十一月中の國有鐵道概算によれば旅客收入は一千七百六十二萬九千…

安東線各驛 特產出廻り
最近著しく增加

▲本溪湖 大豆一萬二千百四十石、高粱一千五十石、玉蜀黍二百二十三石、粳九百二十三石、粟五十三石
▲橋頭 大豆三千五百九十八石、高粱四百五十五石、粟三百九十石
▲歪頭山 大豆一千五百石、高粱三千石、玉蜀黍一千石粳七千石
▲鄒家堡 大豆三百四十石
▲連山關 大豆五百八十五石

錢鈔彈壓餘聞 皮肉な銀相場

市場解說
大連マーチヤントとは 何を指していふ?

大連マーチヤントとは一般に大連商人を指すかの如く誤解され、殊に本年秋以來、圓爲替暴落の原因は、大連マーチヤントの圓爲替賣りの策動なりとみられ、內地においても問題視されたが之れは甚だしき認識不足である、大連マーチヤントと言ふのは上海金融市場において、大連――上海、北支那――上海間の爲替を其業務の一部とする支那商を總括して英商等が一口に大連マーチヤントと呼んだことから通稱となつたのである、例へばロンドンにおいてインデアン・マーチヤント或はインデアン・ハウスと呼ばれてゐるのは印度商人と言ふ意味でなく印度に關係ある貿易商(殆んど英人)を差して言ふのと同じ意味である、大連マーチヤントは全部支那人で左の通り全員四十二名の內大連に本據を有するものは僅かに十三名に過ぎない、大連、北支那の一部を除いて大半は上海に本據を有する爲替業者である

◇

▲大連に店舖を有するもの 聚誠和、儲蓄公司、福和盛、協源盛義誠信、山左、雙聚福、東順盛義生東、裕昌祥、永源利、義昌益發合、裕豐仁
▲天津筋 華源、福康、信源益、敦昌、泰豐恒、永濟、元發、裕津
▲青島筋 山左
▲營口筋 永惠興
▲上海に本據を有するもの 同利同孚、同益、福興祥、興來盛、協興裕、厚昌、利通、功成玉、義成祥、三玉成、增泰德、王制義昌永、餘興恆、義和成、永聚福、成記

◇

大連マーチヤントは(大連對支那)北支那と上海、滿洲と上海との間における貿易に絕大な勢力を有ち、上海、大連間、上海、北支那間の爲替市場と大連錢鈔市場とのかけ繫ぎを營み、爲替市場や標金市場で目覺ましい活躍をしてゐる、そして彼等の强味はそのやり方が一致行動に出ることにあつて、上海で金圓を賣る時は全部の者が賣向ひ、買ふ時には其全部が買進むのである、錢鈔市場では金で銀の相場を建て、標金市場では銀で金の相場を現はして居て、大連と上海では相場の建分が正反對であるが、その結果は全く同一である、ところが大連と上海とでは、貿易關係や、地方的資金の繁閑の時期や、地方的金融の特異性などからして、兩地の銀相場に差異が出來る。

◇

斯うして上海と大連との間に相場の値開きがあることが、大連マーチヤントをして割合組織的に上海市場で活躍させる主要な原因をなしてゐるのである、卽ち彼等は採算の許す範圍で上海と大連とを較べて安い方を買つて高い方を賣り、其の間の値開きを利得して居る、彼等は上海市場で大連向け爲替を賣つた場合には、大連で滙申(上海向け爲替)を賣り、同時に錢鈔市場で鈔票を賣つて、上海市場の賣りをカバーし、又大連向け爲替を買つた場合には滙申を買ふと同時に鈔票を買ふ、沖の鷗もおる江戶では都鳥と呼ばれるやうに、所變れば名が變る、上海の大連マーチヤントも、大連の錢鈔市場では上海筋と稱せられて居る、一方上海市場で大連マーチヤントの買進みに賣向つた爲替銀行の上海支店の賣持ちを、その銀行の大連支店又は出張員が上海支店の大連向け賣りをカバーしやうとするには滙申を賣ると同時に錢鈔市場で鈔票を賣る必要がある、だから此等の銀行筋の繫さ商內も行はれる、斯くて上海市場とのかけ繫ぎが大連の銀市場を賑はしめる素因をなすのである。

B……水・產・界
財界一年を回顧して
滿蒙景氣の尖端を切て 黃金時代到來す (上)
「順風に帆をあげ」 トン〳〵拍子の好轉ぶり

世界的不況の渦中にもまれて凡ゆる產業部門が萎微沈滯を持續、前途に一脈の光明も見出し得ないで苦悶してゐるとき、ひとり州內水產界のみはその例外とされてゐる業者は勿論當局でも溺れる者は藁をもつかむの例に洩れず漁具、重油等の共同購入による諸掛の低下其他凡そ想像し得る凡ゆる方策を講じ窮狀打開に狂奔したが何等その效の見るべきものなく徒らに不況の波浪にもみにもまれてゐた時も時幸か不幸か突如奉天柳條溝の滿鐵線爆破續いて皇軍の出動、圓爲替の軟化——金輸出再禁止、銀價の急奔騰と目まぐるしい變轉は氣息奄々たりし州內水產界に何と素晴らしい起死回生藥となつたことか!「窮すれば通ず」正にその通りだ、金再禁輸直後の銀價の急奔騰は假死の狀態にあつた水產界を忽ちにして蘇…

市況
銀價の急騰で 大豆暴騰

特產
錢鈔 聯盟案して 當市急騰

株式 內地株反落 當市も軟弱

上海爲替情報

爲替相場

奧地市況

各地特產發送高

大連埠頭到着高

市場電報
銀塊及爲替 神戶日米 大阪株式 東京株式 東京期米 神戶期米 大阪期米 大阪綿糸 大阪棉花 橫濱生糸 印度麻袋

商品 麻袋劇保合 綿糸保合

童話　とんちゃんのあかちゃん

香川郁夫

とんちゃんは毎日町外れの幼稚園に通つてゐます。氣がやさしくて大層快活で、お友達仲間の人氣者です。おうちではいつも面白いダンスやお話などをして、お父さんやお母さんを笑はすのでした。だのにこのとんちゃんにも一つの淋しさがありました。それは、よそのおうちに可愛い赤ちゃんがあるのに獨りとんちゃんのおうちだけに赤ちゃんがない事です。

ある夕方です。とんちゃんはいつになく元氣のないつまらなさうな顔をして歸つて來ました。

「とんちゃん、どうしたの？」

と、お母さんがいひました。

「お庭を見てごらん。とんちゃんが今朝こしらへた雪だるまに大きなお目々をつけて置いたよ」

お母さんがなだめても答へやうともしないで

「つまんないなあ。つまんないなあ」

とんちゃんがこんなにふさいだ様子を見たことのないお母さんは

「お友達と仲でも悪くしたのでないの？ねえ、とんちゃん、何がつまらないの？」

……………

「お母ちゃん、久ちゃんとこに赤ちゃんがあるでせう」

「ありますよ」

「美枝ちゃんとこにもあるでせう」

「ありますよ。可愛い〳〵赤ちゃんね」

「とんちゃんとこになぜないの？」

……………

「あら、とんちゃん泣いたりしていやよそんなに赤ちゃんがほしいの？ あゝさう。だつて泣いたりする驫蟲駄目ね」

「お母ちゃん今日ね。久ちゃんと二人で美枝ちゃんとこに遊びに行つたのよ。そしたらね、美枝ちゃんが赤ちゃんを抱つこして來てね見せてくれたの、そしてね、みんなでお手々をたゝいたりおもちゃを見せたりしたの、大きなお目々をあけてよく笑ふんです。そしてね、久ちゃんも歸つたらすぐ赤ちゃんを抱つこするんだつて、とんちゃん一人つまんないなあ」

……………

「とんちゃん？」

お母さんはさういつたきりとんちゃんを抱きしめました。

「きつと赤ちゃんをお迎へしてあげるよ」

「さう、本當？」

とんちゃんはお母さんの顔をじつと見上げながら

「うれしいなあ、もうお人形なんかいらないわ」

それからのとんちゃんは見違へるやうに快活になりました。そしてどんな寒い日でも幼稚園から歸つたら

うちの赤ちゃん　いつできる
可愛い赤ちゃん　いつできる

と歌ひながら、うれしさうに遊び廻るのでした。

「お母ちゃん、赤ちゃんが生れるのね。いつ生れるの？ 今日——明日——、早く見たいわ。ねえお母ちゃん。お母ちゃんのお腹、あら矢張り大きいわ。あれ赤ちゃんでせう」

「何ていふんです。とんちゃんてば」

「文ちゃんのをばちゃんがさういつたよ。とんちゃんとこ赤ちゃん生れるつてね。お母ちゃんのお腹が大きくなつてゐるでせうつて。うれしいわ」

「…………」

「早く赤ちゃんが見たいなあ。もう名前もちゃんと考へてるわ」

「さう、何ていふの？」

「みどりちゃん、どう？」

「いゝね」

赤ちゃんのほしいとんちゃんが丸で赤ちゃんのやうになつてしまひました。そしてお母さんのお後ばかり慕つて

「お母ちゃん、とんちゃんが赤ちゃんのおもりしてあげるよ。お母ちゃんそんなに走つたら赤ちゃんが泣くよ」

とんちゃんは寝床に這入つたらお母さんのお乳を撫でゝみどりちゃん、みどりちゃんといはれば寝入らないやうになりました。

ある晩です。とんちゃんはふらふら寝床から這ひ出しました。

いやよ
いやよ
やらないわ　やらないわ
みどりちゃん　やらないわ

と泣くのでした。やがて、お座敷の眞ん中に飛出して

れん〳〵ころりこれんころり
私のみどりちゃん可愛いゝ子
よい子だ〳〵ねんねしな
ころりこ〳〵ねんねしな。

と大きな聲を張り上げて歌ひはじめました。お母さんは吃驚して

「とんちゃん〳〵」

と呼びつゞけましたがなか〳〵やみませぬ。さうして、とんちゃんはとう〳〵踊り始めました。赤ちゃんを抱いた恰好をして。お父さんも起きて來ました。家中の者は皆あつけにとられてゐました。

その中にとんちゃんは又元の寝床に這入つてすや〳〵と寝てしまひました。

そのあくる日、自動車がとんちゃんのお玄關にとまりました。

とんちゃんはお母さんと一緒に赤ちゃんの生れる病院へうれしさうにして行きました。

手工　お菓子入れの可愛い紙の手籠

お菓子を入れる可愛い紙の手籠をこしらへませう、先づ長さ三十センチ、巾十センチの畫用紙を一枚用意して下さい（一圖）それからこの畫用紙を第二圖の様に眞ん中から二つに折りますそれから圖の様に上は一センチ半の印をつけ、折り目の方には七ミリ半の印をつけて二枚重ねたまゝハサミで切ります、そしてこれをもとのやうにひろげます、それから赤い色紙を長さ三十センチ、巾一センチ半に切つて眞中の穴を交互にくゞらせます、これがすみましたらこの畫用紙の兩端をノリでつけます、そして一センチ半に切つたところを上になる方は外側に折り曲げ、底になる方は内側に折りまげます、底は重ねおはせてノリをつけます

そして底に入るやうな圓をお茶碗か何かで畫用紙に書いてハサミで切つて入れます、これはノリでつけてしまつてもよいでせう、それから長さ二十センチ、巾一センチ半に畫用紙を切りこれを手にします、手は鳩目でつけてもよいし、ノリづけをしてもよいのです。

海も陸も自由自在　便利な自轉車

最近パリの博覽會に水陸兩用自轉車といふのが出品され人氣を集めました、この自轉車には前と後の車に大きな浮き袋がつき、又ハンドルと腰かけのところにも小さな浮き袋が二ツづつついてゐて、水の中に入るとつごう六ツの浮き袋、自轉車のまわりをとりまいてポッカリ自轉車を浮かばせ、そのうへ大きな浮袋には魚のヒレのやうなものがついてゐて、普通のやうに足を動かすとヒレが働いて水を推して行くのださうです。この自轉車に乗つてゐると大きな湖水でも、河でも廻り道をせず眞直ぐに行けるので大變便利ださうです

こどもの考へもの　第廿五回　誰のお顔？　日本の爲に働いてる人

今ジュネーヴで日支事變について世界の代表を向ふに廻してわが國のため働いてゐる日本の代表は長岡春一、佐藤尚武、松岡洋右といふおぢさんたちですが、この寫眞はそのうちの誰でせうか、わからなければお父さんやお母さんにおきゝになつても、差支へありません、わかつたら來る十二月二十五日までに大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附録係」あてにハガキでお答へ下さい、いつものやうに二十名にご褒美を差しあげます。

第廿三回の答　レールです

第二十三回の考へものは高いところから縦にうつしたレールを横に入れて置いたのですが、大人も考へつかないぐらゐなのに皆さんはほんとうによく考へついて、お答へは殆ど正解でした、今度は抽籤の結果、左の方々にご褒美をあげることにしましたから大連の方は新聞社からあげるハガキをもつて來て本社でご褒美とお引かへください、また沿線の方へは直接お送りしますからおまちください。

×　×

なほご褒美の中に入つてゐるお菓子屋さんのチョコレートやキヤラメルの箱はいつもお馴ひするやうに「戰傷兵士を勞はりませう」と書いた箱に是非お入れください。

當籤者

▲四平街工藤好子▲奉天服部テル子▲蘇家屯緒方幸人▲新城子大栗曉▲撫順木村忠英▲遼陽近藤介人▲新京石亀重美子▲鞍山樋タイ子▲旅順小林八洲夫▲同宮竹藤三▲大連飯塚アツ子▲同河内千枝▲同味喜國子▲同常木初枝▲同飯田正▲同前田昌子▲同本多宏▲同松井清▲同關勁次郎▲同吉岡弘

やあ！きたぞ！きたぞ！
うれしいスケートのシーズン
滿鐵スケート部幹事 山田隆一郎氏 コーチ

前進のアウトサイドスパイラル

エイトサークル（前進のアウトサイドのスタート）

ジャクソンヘンススピンに入る姿勢

前進のアウトサイドエイトサークル

スタート四つ

前進のアウトサイドサークル

前進のアウトサイドから初まるダブルスリー

氷に型を描く フィガースケーティング
アウトカーヴぐらゐならばわけなくできます

肅たつんざくやうな北風が猛烈に吹きすさんで何處のお池の水も眞白な氷になつてしまひました、そして私達が待ちに待つたスケートの季節となりました、もう皆さんはスケートの齒を充分にみがいたことでせう、さて今からフイガースケーティングについて滿鐵の山田隆一郎さんのお話を聞きませう

スケーティングには皆さんが御存知のやうにスピードスケーティングとアイスホッケーとフイガースケーティングの三種があります、スピードスケーティングは早くから滿洲で始めて居りましたので内地にくらべて大へんすぐれてゐて木谷、石原、河村などいふ日本代表選手を出して居ります、またホッケーも奉天醫科大學のやうにヨーロッパまで遠征しましたが、フイガースケーティングだけは完全に内地に劣つてをります、これは従來滿洲のスケートの中心が安東であり安東で行はれる競技會が全部スピードの大會であつたからであると思ひます、しかし一昨々年あたりから滿洲にもフイガースケーティング熱が盛んになりかけました

フイガースケーティングとはどんなものかと申しますと皆さんがたが運動具店の店さきでご覧になるスケートの先が上方にまがつた普通のスケートを用ゐまして氷のうへに色々なトレース（型）を描くのであります斯ういひますとなか／＼むづかしいやうでありますが決してさうではありません、氷に馴れた方ですと四五日も根氣よく練習すればアウトカーヴぐらゐは描けるやうになります、さてフイガー・スケーティングはスクール・フイガーとフリー・スケーティングの二つにわけます、スクール・フイガーと申しますと基準になるフイガーで、フリー・スケーティングはこのスクール・フイガーを自由に組合せて滑るのをいひます

スクール・フイガーはスリー、ブラッケット、ルウブ、ロクカア、カウンタアの五つの線を或る一つのきまつた形にあらはしたもので、これを作るにはエンヂ（スケートの下部右左の齒のこと）の右左をそれ／゛＼交代させて作ります、この形には十七種六十九形といふ多數の形がありますがその中のまづ基本なものを申上げて見ませう

基本になる形のいろ／＼

エイト・サアクル

圖のやうなトレースをいひます、先づ右足からスタートするとすれば右足の外側のエッヂ（齒）を使用しながら滑り初めますさうすると自然に圓が出來てスタートした點に歸つて來ます、此點で今度は左足に代へます、さうしてスタートした時と同樣に今度は左足の外側のエッヂを使用しますと右足の時と同じ樣に圓を描いて再びもとの位置に歸つてきます、この圓を描くのに最も注意しなければならないことは前に述べたエッヂの使用方法で、必ず重心を使用するエッヂの方に傾けることです、そしてまた圓の大きさは直徑約八尺から十尺の間でなければなりません今前進するのを申上げたのですが後進の場合も同樣で結局前後進、内外エッヂの四種の方法があるわけです、このエイト・サアクルが土臺となりこれにスリー、ブラッケット、ルウブ、ロクカア、カウンタアを都合よく組合せてチエンヂオブ、エッヂ、或はダブルスリー、チエンヂ、ルウブ等のトレースを作りあげます、この四種の線を説明しませう

スリー

この線は一番簡單な線です、先づ前進の內側のエッヂでスタートするとA點のところで半廻轉して後進の外のエッヂに移り線を描きます、これを前に述べたエイトサアクルに使用すると左のやうなスリーといふトレースになるわけです

ブラッケット

スリーと同樣な滑り方でありますがA點における廻轉の場合トレースが外側に出るところが違つてをり、このトレースで描いたものがブラッケットです

ルウブ

この線はA點で一廻轉して小さな圓のトレースを作ります、これをエイトサアクルに使用した場合は左の樣なトレースとなつてループといひます

ロクカア

この線はスリーの滑り方と同樣ですが、ただA點で半廻轉後使用するエンヂがスタートの時のエッヂと同樣のエッヂでなければなりません、これは非常にむつかしくこれを使用して作つたトレースは左のやうなものでロッカーといひます

カウンタア

これはロクカアと同樣な滑り方でありますがたゞ違つてゐるのはブラッケットの變形でこれを使用したものがカウンタアです

これでその基本的トレースを説明申し上げたのですが、説明だけでは大へんむづかしく、こんなトレースが出來るだらうかとお疑ひになるかもしれませんが、實際氷の上でやつてごらんなさい、きつと今まで述べたやうなトレースが出來ます、そのうちに講習會を開くつもりですから是非そのときおいでください（文責立上生）

世界一の女燈臺守
フランスでごほうびを

フランスのブルターニュ沖のプレア島の燈臺守はマリア・ペランデユランと呼ぶ八十才のお婆あさんであります、このお婆さんは世界で一番はじめての女の燈臺守ですが、もう四十二年間もの長い月日を、この小さいプレア島で送つて一日も休まず燈臺に灯を入れてゐるさうです、この長い月日のうちにお婆さんは度々病氣になりましたけれど「燈臺の灯は一寸の間も消すことが出來ない」といつて一日も休まなかつたのです、女の燈臺守といふだけで大へん珍しいことですが、もう四十二年もつとめてゐるといふのは世界でもこのお婆さんだけです、世界で最初の女燈臺守で、又世界中の燈臺守で一番古いこのお婆さんにフランスのお役所で近く褒美を出すことになりました。

主婦自らお出迎へ 「ようこそいらつしやいました さあどうぞ」とまづお客樣をお座敷へ通したあとで履物を揃へたり、コートや襟卷を一定の場所にちやんと整理して置くことは勿論です

先づ新年のご挨拶 座につくまへにまづ新年の御挨拶を致します、祝詞は餘りくどくどと必要以上に長いのはよくありません

無理にすゝめるな お屠蘇をなみなみと注ぐのはよくありません、又御酒の頂けない方はその旨を述べてほんの眞似だけに注いでもらふやうお願ひすればよろしい

ご馳走の用意が出來るまで 御馳走の用意が出來るまでお茶を頂きながら世間話平素お世話のうちになつたお禮や、つい御無沙汰がちのお詫などを致します

生花とお軸拝見

まづお床に一禮してから靜かに花生とお軸を拝見いたします「大さうお立派に活かつてございますこと」と言ふ程度で殊更に取つてつけたやうなお世辭でほめちぎるのはよくありません

お料理は主客樂しく お料理は主客ともに樂しく頂きます、殊にお寒い時季ですから重詰のお料理だけでなく温かいお吸物を必ず差上げたいものです

この心遣ひも親切 お歸りのときはわざ〳〵御訪問下さつたお禮をのべて主婦自ら送り出し襟卷やコートのお世話を致します、寒い滿洲のこと故豫め御意向を伺つた上、馬車か人力車を呼んでおくのも親切な心遣ひでせう

年始客の送り迎へ

無駄のないやう・粗忽のないやう

大連羽衣高女教諭 岡内光子さん指導 (大連遼東ホテル美容院扱ひ)

=あと十日餘= でいよ〳〵お正月が參ります、時節柄虚禮廢止をやかましくいはれて無意義なわづらはしい儀式は次第に改省されてゐますが、親しい間柄の年始の御訪問はお互の親密と敬愛を一層深めるために最もよい機會であり、また平素雜用に追はれてつい疎遠になり勝ちな主婦間の御交際を更新する意味で大切なことです、然しながら松の内はいづれの御家庭でもお客樣の來往でお忙しい時でありますから先方に御迷惑をかけぬやうなるべくならば簡單にお玄關先きでお目にかゝつて御挨拶をすませた方がよいと思ひます

=正式な年始= の御訪問には男子はモーニングか紋付の羽織袴、御婦人は白襟に紋付でなければなりませんが、すべて簡潔を尚ぶ今日のことですから御婦人は普通訪問着の上に紋羽織を召してそれで結構と思ひます、お名刺は先方の便宜を考へて親しい間柄でもお持ちになつた方がよろしいでせう、よくお名刺だけをことづける人がありますが、これこそ意義のない虚禮であるとゝもに甚だしい非禮といはねばなりません、年賀客を迎へる家庭の御用意としましては三寶か或ひは塗盆に袱紗をかけてお玄關に備へ、いつ何時禮に來られても粗忽のないやう特に主婦の心がけが大切です、御融資のお家などで表戸を嚴重に締切つてただ「名刺受」だけをつるしてあるのを見うけますが、これなどは =非禮を通り越し= てお客樣に對する侮辱ではありますまいか、お玄關のお取次もただ女中やボーイまかせでなく主婦自らとび出して眞心からお迎へするやう心掛けて頂きたいと思ひます、年賀のお客樣を迎へる法式にも色々ありまして、それ〴〵の御家庭本位に誠心誠意無駄のないやうにすればそれが一番よいのでありますが、こゝには主として中流までの滿洲の御家庭を標準とした一例をあげてみました、お屠蘇からすぐに御馳走を差あげてもよいと思ひますが御準備の間にお茶を出すことに致しました、この前後はふり代へても構ひませんし、一番初めにお熨斗を出されても結構です、相互のお禮訪問はなるべく松の内七日までにお濟ましになるのがよいと思ひます

一年前

十二月十八日 陸軍では本庄軍司令官に指令を發したので本庄軍司令官は自由裁量で張學良に對し錦州方面支那軍の關內撤退を一週間乃至十日間の期限を附して要求し、もし支那軍にしてこれを受諾せざる場合は直に排撃する旨通告し事態は重大化した▲午後八時半約四百名の兵匪安奉線秋木莊驛を襲撃し柳田驛長は悲壯なる殉職をとぐ

同十九日 學良は錦州政府の護衛兵として北平より三千の兵を塘山方面へ送つたが、名目は塘山鑛工所職工の暴動化を鎭壓するものであると稱した▲午後九時ころ滿鐵本線沙河驛の西方四里の支那部落に四、五百名の兵匪が來襲し掠奪暴行を働いたので、奉天署より警官隊が出動

同二十日 關東軍は遼西一帶約三萬に垂んとする匪賊を討伐することに決し、二十日諸下各部隊に命令を發し一齊に行動を開始した▲午前零時半新民屯に黄色腕章を附した匪賊約百名が襲來し我が守備隊と激戰を交へ退却したが、賊は大民屯に集結する約二千の大部隊の尖兵であつた▲滿鐵線昌圖、開原、鐵嶺一帶の西方地區に蟠居する天樂、老五龍、老三省の集團馬賊約七千は錦州軍三千と合して混成軍を作り二十日法庫門、康平より滿鐵線に向つて突撃し來つたので、森獨立守備隊司令官は我が守備隊を昌圖、開原に集結これに備へた

同廿一日 錦州軍が蟠居してゐる中心地錦州の鄉民代表は密かに奉天に來り本庄軍司令官に對し同地方の良民の窮狀を訴へ土匪、兵匪の卽時討伐を請願した▲開原西方地區一帶に進撃して來つた錦州軍別働隊七千に對し森獨立守備隊司令官は二十一日朝司令部を開原に、嘉村旅團長は司令部を鐵嶺に移し、又奉天飛行隊より空軍も出動し、午前九時より一齊に討伐の行動を開始した

同廿二日 二十一日開原西方地區高中橋、古城子に假泊した我が獨立守備隊は二十二日午前七時より嘉村旅團と共同作戰にて法庫門方面に向け進擊を開始し、正午ついに通江口、法庫門を占據した▲午前三時半ごろ約百名の匪賊が高麗門驛と同地派出所に襲來し、驛員、警官の物凄き戰ひを交へたのち賊は湯山城方面に逃走したがこの戰ひに於て滕內巡査及び滿洲人驛手一名は壯烈なる殉職を遂げた

同廿三日 急轉直下の政變によつて朝野その位置を轉倒した第六十一議會は廿三日召集され解散を目前にして政戰の幕を開いた▲營口に待機中であつた我が部隊は午前六時命令一下鐵路の響き勇ましくいよ〳〵遼西の匪賊討伐をなすべく曉の雪を蹴つて田庄臺方面に出動したが牛家屯、三家子を經て一路田庄臺に迫り、午後三時無事主力部隊は田庄臺に入つた

同廿四日 午前三時ごろ田庄臺附近の鐵道線路に支那軍逆襲し來り、野砲、迫擊砲を以て田庄臺の奪回を企て、我が軍と交戰の後退却したが此戰ひに於て我が軍は十名の戰死者を出した

今週の歴史

十二月十八日……米國奴隷制度を廢止す(一八六二年)
蘭領ジャワの火山大爆發千三百餘名慘死す(昭和五年)

同十九日……名奉行大岡越前守卒す(寶曆二年)

同二十日……ギリシヤ皇帝蒙塵(大正十二年)

同二十一日……小橋前文相以下判決(昭和五年)
能登及び佐渡に檢非違使を置く(元祿元年)

同二十二日……俠客國定忠次處刑(嘉永四年)
三方ケ原合戰(天正元年)
楠公の湊川碑成る(元祿五年)

同二十三日……朝廷砲銃鑄造の詔を幕府に下す(安政元年)
內閣の制を定む(明治十八年)

同二十四日……俳人蕪村歿す(天明三年)
高山樗牛歿す(明治三十五年)
南米激震死傷者百二十餘名(昭和五年)